京城日報

朝刊（夕刊合せて十頁）
本紙定價　一ヶ月金壹圓　…
發行所　京城大和町一丁目　合資會社京城日報社
印刷人　泥谷良次郎
發行兼編輯人　小川三之介
電話（光化門）…　振替京城三〇〇番

…十二師團及び第十師團第一師團及第二師團長の任命並びに沈陽英氏を第十七師團長だらしむべく命令を發したが呉佩孚氏の武力攻撃の一歳を指示

氏は述べて曰く『佛國は斷に獨逸に對して讓歩する必要はない國際聯盟の解釋も承諾せず又如何なる國際に對しても容喙を許さず』と

輸出七萬…百九十二圓…千六百六十六圓…

京城日報　復興審議會

十六日、帝都復興審議會と云ふものが設置された。其委員長に山本首相、委員には各大臣を始め、政府並に上院から各二三名、政友會、憲政會の兩總裁、革新俱樂部から犬養氏、實業家では澁澤子、和田豊治氏、それに思ひもかけぬ大石正巳氏、といふ顏觸れで、幹事長には後藤内相が擬つた。官制に依れば、同會は帝都復興に關し重大なる事項を審議する爲めに設置されたるものであつて、帝都復興に關し、總理大臣の諮問に應ずると共に、建議をも爲すことを得るのである。要するに帝都復興の大方針乃至一般的計畫は、同會の審議を經て決定されるのである。世人は實行機關の設置であるが、世間に取沙汰せらるゝが如く、復興院が設置されることになるか、若くは復興院か、其規模の大小等、恐らく審議會の議に附せらるゝことであらう。而も何よりも困難なるは、言ふ迄も無く財源を求むることである。先づ此方の見當が立たなければ、基本的事項の案樹も出來ない譯であるから、還も亦急くに總理大臣が同會の審議を求むることに成るであらう。同會の使命は頗る重大である。而も國民の非常なる意氣込みと、諸外國の同情とに依つて、同會の負荷せる使命は、兎も角も達成し得らるゝことを、豫約されて居るとも謂ふべき狀態であるから、吾人は、豫約の必ず履行せらるゝものと見て、政府が能く罹災民救護に關する應急の處置を誤らず、早くも帝都復興の事業に着手するに至れるを欣ぶものである。而も東京の再建には種々解決を要する難解の問題がある。

且其れを論ずるには、それ相當の準備を爲さねばならぬ、組織に則り、系統を踏むは愚であり、鑿金木縫の後に金貨を入れるのは迂である。要は震災されたる東京は、實に其迂を要請するものであつた。換言すれば、世界四強國の一たる日本帝國の首府東京は、現代日本の文化を抱擁する容器としては、餘りに貧弱であり、不恰好であり、可い加減なものであつて、爲めに文化の保持者たる市民が、其聰明の半ばには、意外にも頗る迂闊無頓着なる性情を偏ふることを見す底のものであつた。何分にも、武藏野の一角に、一武將が居城を構へ、四民移り住むに至つたのが、起源の發端で、徳川氏が此地に據つて天下に號令したのが、十四代三百年、名を東京と改められ、帝都と成つてから五十餘年、其間何等の計畫も無く、好き自儘に育つて來た都會であつて、近年多額の經費を投じて、市區改正など行つては見たものゝ、元來畸形の體、思ひ〳〵に地を相して家屋を建てると、競爭の下に軒を爲すといふ推態は無いが、家屋があるので、自然に出入をする爲めに出來た道路の、今代に傳はつたものであるから、到底要求さるゝ様な街衢が作り出せる筈もなかつた。又建物にしても、徳川時代其他の武者長屋白壁の士族造りから、鐵筋コンクリート赤瓦の洋館に至る迄、上下四百年、各時代の面影を留むる建物が、雜然と立ち列むで居る、而して都市全體の結構を見ると、何としても一つの大きな都市とは思はれない。數十百の小都邑が偶然にも次第もなく一所に集まつたものゝやうである、随つて交通、衞生其他文化的施設も完備することが出來ず、出來なかつた爲めに、今回震災の被害も、殊に大きかつたやうに思はれる。斯く數へ立つれば際限は無い。兎に角、東京は日本の文化を盛るに適せざる容器であつたことは分る。再建さるべき東京は、無論理想的の容器であらねばならないが、其爲めには全市の三分の一と見積られて居る燒け殘りの市區を何うするか、重大な問題に成るのである。まさか取拂ふ譯にも行くまい、されば、とて其儘包容しては理想的の施設は出來ない。若又其部分を除外して燒跡のみを斷じてそこに建設した市區を以て、此處が新東京であると稱することも何等の意義を爲さない。

後藤内相は、東京の市街地全部を一旦政府に買收し、理想的都市建設の計畫を立て、道路、公園其他公共的施設に要する敷地を控除し、剩餘の地面を住宅區、商業區、工業區等に區分し、其を民間に拂下ぐると云ふ案を有つて居ると聞く、之が出來るならば申分は無いが、出來るか否やが問題である。經濟上一子は、日本が從來極端なる資本主義を固持せる結果、資本家の跋扈を來した事や、思想の惡化、人心の墮落等の事實を指摘して、此儘で進めば、日本の前途は誠に寒心に堪へざる狀態に在つたので、今回の震災は、即ち天譴を譲つたのである、と言つて居る。吾人は之を以て、月次の老人の繰言として聞き捨てにすべきでは無いと思ふ。而して前記の後藤案に依れば、東京に於ては大資本家大地主の爲に、市民が安住の根據を占有され、常に威脅を感じつゝあつた弊風は、少くも或る期間は防ぎ得ることに成る。又燒殘りの部分も適當な處分を案出することが出來るであらう。次は、帝都の規模を如何にするかの問題である、横濱を東京に編入して、大東京を建設せよといふ意見もあるやうだが、シンコ細工や、繪燒を作る樣には行かない。第一東京と横濱と別個の都市として建設するのと合して一都市として建設するのでは經濟の點に於て非常な相違がある。加之東京から横濱に掛けて一つの自治行政區域とし、取扱ひ得べき地勢か何うか、識者を俟つて知るべきであると信ずる。即ち帝都は罹災前の東京市に、隣接町村を必要に應じて編入したる程度の地域に於て再建することゝ爲すのである。吾人は、殆ど世人の想像も及ばざりし程、迅速に帝都の復興事業に着手せられたるを慶賀し、我帝都が如何に再建せらるべきかを豫想し、特に我國の高度の文化を盛るに適せる帝都の建設を要求し、帝都復興審議會の賢慮を希望する次第である。

戀愛の倫理的基礎（下）

文學博士　吉田靜致

○吾々はお互が人間らしい生活をするために、邪惡の激流に落込んでゐる者を救ひ出すためには戰爭も亦必要であるかも知れないのであることを知らなければならない。戀愛の倫理も亦こゝにその基調を置くべきものである。吾々お互が異性を見て衝動的に戀愛を感ずる場合に自分の態度は特殊化された普遍の立場にあるかなど自分に尋ねる必要があるだらうか、よしその必要があるとしても、戀愛の瞬間にあつて、そう云ふ餘裕があるだらうか、もしそう云ふ餘裕があるとすればその戀愛には極めて大きい間隙があると云はなければならない。

茲に於て吾人は平素の修養が甚だ必要になつて來るのである。修養ある人は修養に依つて純化生活の出來てゐる人に戀する場合に、必ず特殊即ち普遍の人を選ぶことになるのである。この點を最も多く吾人に教へて呉れた人はギリシアの哲人アリストテレスである。『鳳の鳴とは何ぞや』と云ふことに對して、『鳳の鳴人が善だと思つたことが善である』と答へてゐる。これは何でも無い様なことではあるが、味へば味ふほど面白い意味が含まれてゐる。人間の誰でも持つてゐる食慾でも健康な人の食慾と病人の食慾とは非常に異ふのである。健康な人の食慾は何に喰はねばならぬ必要の生じた時に起るのであるが、病人は喰ふてはいけない時に喰ふていけないものを喰べたがるものである。そこで食慾のまゝに妄動すれば必ずや一身の破滅となる。この點から云つて平素修養の出來てゐる人、稱性の生活の出來てゐる人が數多の異性の間から、この人ならと想ふ人を選び出したものなら必ずいゝ人に相違ないのである。所謂理想の戀愛は其相手を賞讚し、愛し且崇拜する様な戀愛は決して發作的に瞬間的に出來るものではない。動物的でなく感覺的でなく、彼我を理想の權化として崇拜する様な戀愛は一日や二日の修養によつては得られるものではないのである。

戀愛にも多くの階級がある。高きもの、低きもの優れるもの下劣なるもの、之等の種々の相は凡て吾々の人格の反映と見なければならないのである。優れたる戀愛の勝利者たらんとすれば、常に心掛けて立派な人格者たることを期しなければならない。衞生と云ふことも單に喰ふだけの注意ではサマデ効果のあるものでは無い、又徹底するものでもない。スペンサーの云ふが如き理想的戀愛は決して一時の衝動乃至氣分に依つて出來るものでは無い。一生涯を通じての修養の基礎の上に立つて始めて實現出來るものであると考へるのである。たゞ戀愛の理想的勝利となるためには非常の修養に於て立派な人格者たることを心掛けてゐて始めて得られるものであると云ふことは疑ふ餘地のない事である

嗚呼張勳氏

天津にて　△△生

氏は前清時代兵卒に身を起し土匪討伐に功を樹てゝから世に知られ、日露戰爭頃は昌圖府に巡防隊統領として我日本の爲め便宜を圖つた。第一革命が起るや氏は江南提督として南京に在り革命軍が漢陽に敗れ南京を攻むるや兩湖總督張人駿、江寧將軍鐵良等の大官が逸早く逃げたけれど、張勳氏のみは孤城を死守して血戰した。併し北京には皇帝たらんとの野心を有する袁世凱があつて張勳氏を顧援せず爲めに糧食に窮して一夜江を渡て南京に敗兵を集め、山東兗州城に據つて革命軍の北上を遮擊せんとしたが、内には段祺瑞氏等の各省長、官外には各國公使が南役して清帝に退位を勸告するといふ状態になり、袁の術策は美事に効を奏し、世は中華民國となつた。張勳氏は已む得す歸順したが、その痛憤は蓋し想ふに餘りある。

越えて民國の二年第二革命が起るや張勳は積怨を修めるは此時ぞと精鋭を具して南京を攻略した。此時例の南京事件を惹起し我帝都では少年刺客岡田滿が阿部政務局長を刺すといふ慘劇が起つた。三、四、五年と經て張勳氏の官位は長江巡閲使、一等公、定武上將軍と累進した。各省督軍は群起して黎總統を攻むるや張氏は徐州に督軍會議を開き名を黎段の調停に籍つて六月北京に入り七月一日遂に有名な復辟を宣布したのであつたが、段氏に攻められて同十二日敗れ身を和蘭公使館に逃れた。

支那に於ける復辟黨の巨頭張勳氏は、民國六年の復辟失敗以來天津の英租界松島街の自邸に在つて徐に燃ゆるが如き清朝復興の大望を蔵しながら冷かに走馬燈の如き祖國の興亡を睥睨してゐたが、持病の腎臟炎に心臟病を併發し九月十二日午後三時逝去した。氏の逝去は支那當局の政局には餘り影響はないが、復辟黨には一大打撃である。而して其生涯が段祺瑞氏孫文氏と共に、善にせよ、惡にせよ、堂々たる袁世凱の下に終始したので敵も味方も其死を惜んでゐる。以上が張氏の政治略歴であるが、氏は此復辟に敗れながら猶ほ清朝の復興を忘れなかつた。最近持病の爲め醫師の勸告ありながら元氣な氏は之を聽き入れず、攝生を無視して活動した爲め斯くの如く死を早めたのであらう。享年七十。遺子としては十一歳の令息を頭に男女八人ある。因に氏の遺骸は、十三日入棺、十四日告別式を行ふたが欽賜其他は參謀長萬繩栻氏が旅行先なる哈爾賓より歸津して後に決定する筈

震災義捐金（第十二回）京城府扱

百圓（彌生町）田中キヨ
五十圓　福井浩一
五十圓　堀岡隆平
五十圓　新田品五郎

五百九十五圓一錢　日出公立尋常小學校兒童一同
三百八十一圓九十五錢　鍾路公立尋常高等小學校兒童一同
三百四十六圓五十八錢　三坂公立尋常小學校兒童一同
三百二十五圓十一錢五厘　東大門公立尋常小學校兒童一同
二百八十三圓四十二錢　京城第二公立高等女學校生徒一同
二百七十圓四十四錢五厘　元町公立尋常高等小學校兒童一同
二百三十圓　龍山公立尋常小學校兒童一同
二百八十七圓五十一錢　西大門公立尋常高等小學校生徒（代表者石原清熙）
五百七十圓三十九錢　櫻井公立尋常小學校生徒一同（代表者久保又市）
二千圓　漢城銀行
五百圓（旭町二丁目）片山義勝
五百圓（旭町二丁目）掛井生治
二百五十圓　井内勇
二百二十四圓　龍山青年會
百二十二圓八十三錢（南大門通四丁目）（齋藤製粉株式會社員一同）
百圓（本町一丁目）中江和平治
百圓（市外往十里驛外）東洋種苗株式會社

三百圓（南山町）大藪マサ
二百圓　石井トミ
二百圓（本町一丁目）宮林恭次
百圓　林田金次郎
百圓　中村十郎
百圓　大曲和一郎
百圓（南山町二丁目）森久兵衛
五十圓（南山町一丁目）内原松楠
五十圓　池田季雄
五十圓　池田寅吉
五十圓　櫻井小三郎
五十圓　中村組農林部
五十圓　中島司馬之助
三十圓（本町二丁目）宮林商店店員一同

計金貳萬貳千貳百八圓貳拾六錢
累計金拾五萬九千百七拾貳圓六拾貳錢

二百圓（落葉町一丁目）古賀福太郎
二百圓　京城穀物信託株式會社
百圓　板倉光秀
五十圓　中島竹次郎
五十圓　中村芳松
五十圓　濱田良助
五十圓　宮川正助

千圓（本町二丁目）中村再造
三百圓　熊平商店
百圓　富田儀作
百圓　江頭運平
百圓　堀内滿輔
百圓　増田三穗
百圓　淺海助太郎
五十圓　北村清太郎
五十圓　尾崎勝三郎
五十圓　熊平商店店員一同
二百圓（旭町一丁目）日良勝眞

五十圓（本町一丁目）濱田嘉一郎
五十圓（仁義洞）吉田源藏
五十圓　京城神社職員一同
五十圓（本町一丁目）脇田清太郎
五十圓　樽元龜太郎
五十圓　京城府廳出入商人組合一同
五十圓（水標町）申泰休
四十圓五十錢　京城理髮業組合助手（谷口桂市湯淺數男外廿九名）

百圓（漢江通七區）小田村信次
百圓　五島榮藏
五十圓　中崎茂三
五十圓　宮原藤太郎

計金參千貳百五拾九圓
累計金拾六萬貳千四百參拾壹圓六拾貳錢

登記公告

商業及法人登記公告

京城地方法院

商業登記公告

水原支廳

最新刊

最新京城市街地圖（名早見表）　田中佐々木　二〇
朝鮮辭典　…
野球　三宅大輔　一、五〇
騎手那子の冒險　大原武夫　一、九〇
人生雜記　永樂町人　一、三〇
文明の中樞　石本靜枝譯　一、二〇
科學的社會主義序論　水谷長三郎譯　一、七〇
星座と其神話　木村鵬太郎　四、九〇
無限の牛ほどき　小林一三　一、七〇
出世物語　阿部文雄　一、七〇
薄氷を踏みて　沖野の山石三郎　一、七〇
星は亂れとぶ　同　一、九〇

振替京城二五七三
大阪屋號書店
京城電話本局　八六四、二〇八六

京日案內

株券　金融
下宿
譲店
ほねつぎ
電話
月賦
寄寓
賣物
貸家
譲る
有給
電話
恩給
恩給
代診
急募
二階
募集
雇入
女中
特別欄
通信教授　バイオリン尺八
桐木　買入

一般銀行や保險會社に日銀は徹底的に援助する
市來日本銀行總裁談

【東京電報】今回未曾有の大損害に對し日本銀行は我國財界の安定と震災地復興を速かならしむる爲め目下全力を注ぎつゝあるのであつて一般銀行に對しても極力應援しつゝあり而して資金貸出に付ても擔保以上に十二分貸出しつゝあり又擔保價格の超過するものに對しては無擔保貸付を爲しつゝある譯である之は從來の慣例を破つて積極的に資金の融通を爲すものであつて日銀は徹底的に一般銀行を應援しつゝあるのであるから預金者は安心して不必要の金を引出す樣な事はないやうにして欲しい罹災民の最も憂慮しつゝあるは生命保險及火災保險金の支拂如何の事であらうが日銀は保險會社に對しても極力援助して保險金を支拂ふやうにする方針で生命保險會社に對しては既に五百萬圓の資金を融通することにした

臨時物資供給令立案

【大阪電報】災害地に於る衣服住關係の物資供給に從來之が對策を研究中の所漸く成案を得たので近く閣議で決定の上實行する筈であるが其方法は臨時物資供給令とも稱すべき緊急勅令を公布實施し實行機關として臨時物資供給局の如きものを設けると

秩序漸く恢復
直接警備より巡察警備へ
―戒嚴軍司令部發表―

【東京電報】戒嚴司令官は兵力に依る直接警備は震災直後の混亂狀態に對し臨時實施せらるゝものにして永續す可きものに非ざるを以て全般の秩序恢復に伴ひ警備の遂行を逐次地方機關に移し軍隊の警戒部隊の配置を減縮せんとす、之れが爲めに將來の撤退の際に於ける紛亂の再發を豫防する爲め地方復團に順應して地方の諸機關と緊密なる連繫の下に逐次、武歩を緊縮し兵力による防備に換ふるに巡察警備を持續する事とす。

復興著手期に入る
陸軍次官發表

參謀次長陸軍次官朝鮮軍司令官宛電報に依れば

一、東京に於ける燒失家屋は四十一萬戶に達し罹災民數百五十萬人八日迄に收容した死體は八萬四千に上り又橫濱市の死者は二萬四千にて神奈川縣郡部の死者約五千名房總半島方面の被害甚大なり

二、陸軍の損害は前報の如く比較的僅少なり

三、一般の秩序は軍隊の警備と官民相互の努力に依り概ね平常に異ならず交通通信の整理についても軍隊の絕大なる努力は一般の信賴を博しつゝあり

四、救濟の爲め東京に輸送せられたる米に既に八十五萬石を越へ食糧の配給も亦順調に進捗しつゝあり

五、日本銀行の一部燒失せるも金庫に異狀なく兌換には何等故障なし其他重なる銀行は八日より營業を開始し郵便貯金簡易保險も五日より拂出を開始せり世界市場に於ける我が公債は依然として從前の價格を維持す

六、要するに警備救護に關して既に應急の處置を終へ今や帝都の復興に著手せんとするの期に達せり

保險金支拂方未定
硬軟兩派に分れた善後會經濟部會

【東京電報】大震災善後會經濟部會は保險金支拂問題に關し連日協議をしてゐるが問題が問題であるので容易に委員間の意見の一致を見る迄に至らず硬軟兩派に分れ議論が沸騰して居るが硬派の主張するところは保險金支拂は帝都復興最大の要素であるから是非共政府並に保險會社に於ては如何なる方法を以てしても全金額を保險加入者に支拂ひ政府は救濟策の第一歩として是非共之を斷行せしむべきであるとなし又バラック建物は三箇年間無料で提供すべしと云ふにあるが一方軟派は保險金は其契約高の半額を家業者に於て支拂ふべしと云ふのにある

保險支拂陳情
受けぬと再起は到底不可能だと

【東京電報】東京瓦斯組合は震災善後策として委員會を開始し保險金支拂に關する件其他種々善後策につき協議中であつたが同會議は十六日を以て終了した、該組合は保險金の支拂を要求せんとするもので若し此際保險金の支拂ひを受くる事能はずば帝都復興に最も密接なる關係を有する中流者階級では勿論資金はないので同保險金より外に資金の調達方法がない依て該保險金の支拂を受けなければ到底再起すること不可能なりと云ふにあるが同組合は各方面に向つて運動を開始し出來得る限り多數組合員の調印を求め之を携へて山本首相に陳情すると

海軍被害

【東京電報】海軍側の被害程度は未だ調査中で海軍震災救護委員會の審議終了して後適當の機關を設けて之が善後策を講ずる事になるであらうが最も大なる災害と目すべきものは横須賀船渠に於て建造中に屬し最近進水の運になつてゐた巡洋艦那珂の燒失で戰艦全部燒失して了つたのは我海軍に於て空前の事である尙七十號潜水艦救助

大連銀建復活影響
井内鮮銀理事談

大連の銀建制度が復活して金建と併用される事になつたに付ては鮮銀としては其實情を見なければ如何とも決し難いが金建のみだからとて必ず取引の出來ないと云ふ譯もないと同樣に銀建が出來るからとて全部銀建になる譯もない對內地決濟の如きは全部金勘定となるから便宜に從つて双方希望通りの取引を行ふ事となり便宜が多い丈け結局取引の總計は增加するかも知れない筈の立場としても何れの取引にも應じて便宜を計れば結局が金融取引が增加する事となる筈である只金銀の値鞘を利用して儲けが多いと云ふ事は一面危險も伴ふから思惑が殖へるに過ぎまい。夫れから金利問題であるが此際引上げることも出來ない實情があるし引上げは除程考へものであるから日銀は結局當分動かさない事にするより外はあるまい尙大阪に於ける月末決濟は東京に債務を有するものは之を支拂ひ債權を有するものはモラトリアムの適用を受けて現金が得られないので此受取手形に付いて其筋の援助を仰いでゐる譯であるが多分何とか出來なければなるまい。」

作業に從事してゐた鑛夫は現場見守りの爲一變を起して全部罹災救護警備の方面に配置し堀提げ作業は停頓の形であつたが之が爲め折角苦心して掛けたワイヤロップが切斷したのも間接の被害である

恩給扶助料支拂

【東京電報】恩給局にては今回の災害に關し東京を始め他の府縣の罹災民に對し預金部の金、約三百萬圓を融通して恩給扶助料及び遺族扶助料等の支拂ひを行ふ事となつたが東京に於ては恩給局自ら指定銀行を定め小切手を發行し給する事になつて居る、他の四縣では陸海軍及び縣民支部に依囑して行ふ筈期日は九月二日以後であると

砂糖被害數量

【大阪電報】東京方面今回の震災に依る砂糖の被害高は約百萬俵で是れがため本年度供給過剩高八十萬俵は消盡されることになつた

貴院補缺選擧

【東京電報】故貴族院議員伯爵酒井氏の補缺選擧は來る二十二日華族會館で施行の筈であるが多分酒井忠正伯が當選するであらうと

寺田赤池兩氏
研究會に入會

【東京電報】新任勅選議員寺田榮赤池濃の兩氏は研究會に入會する手續きを了したので十六日會員一般に通知をなした

日支親善のための銀建
伊集院男門司にて語る

【門司電報】伊集院關東長官は十六日午後二時哈爾賓丸にて門司に着いた外相就任の說辭を呈すると斷辭令だろうとて今度の上京は全く大機奉伺で未曾有の慘害にて罹災者の慘禍は同情に堪ない大臣就任の事は實際何等の交渉も受けない上若しあつたら其上で考へる今回の大震災に當り世界各國よりの同情に對しては國際關係の上に酬ひる所がなければならぬ、今度大連取引所に銀建を許したのも全く此機會に於て支那人の希望する所であり其厚意に報ひ日支親善を計る爲で又鮮銀に銀券發行を許したとの說は全然虛報である鮮馬使節派遣は人道上必要であると語り次に黎元洪氏が上海政府を樹立する事は珍しい事でなく何れ上海にも廣東にも勝手に政府を造るかも知れないが北京政府を相手にしなければならぬ事は勿論である、伊太利と希臘の關係は第二のバルカン問題で結局列國協調して戰爭の發生を避けしめねばならぬと語つた

朝鮮の風土は果樹の栽培に誂向き
副業としては販路も廣く最も有望

朝鮮の果樹栽培に付總督府當局は左の如く語る朝鮮の風土は果實の栽培に適して居ると許はれて居るが其の理由は第一に氣候が春秋乾燥して夏期は相當に降雨がある爲めである。即ち春季の乾燥は害蟲の被害を防ぎ、花の生殖作用を完全にし又枝葉の徒長を抑へて落花を防止する等結實上に好き結果を齎す許りでなく果實及樹勢を强固ならしむる効果が多い。又夏期の降雨は枝梢の伸長を旺盛にし果實の生理作用を十分に營ましむる事が出來る。更に秋季の乾燥は果面蒸發を旺にする外地中の水分が非常に減少して居るが爲めに樹液の循環を鈍くし其の結果結實中のものは充分發育を得て糖化分を多からしめ肉質風味佳良且色澤も優美になるのである然るに風土斯の如くなるに拘らず朝鮮舊來の果樹は甚だ振るはなかつた、即ち在來のものには梨、林檎、桃、柿、栗、胡桃、葡萄、李、杏、櫻桃、銀杏、柚等其の數は決して少くないが果實の品質が甚だ粗惡で今日殆ど食用となすことは出來ないのである之は他のものと同樣李朝時代に於て果樹の改良に努力しなかつたのと果樹の栽培法が幼稚であつたからである。今少しく在來果樹の著名なるものゝ分布及品質を述ぶれば先づ梨は咸興梨の如き優良種がないではないが他は

全道に分布

されながら品質は良好でない。林檎はこれも全鮮に產するがアラブ林檎と同一で形小さく品質は劣等である。桃は之れ亦廣く產するが酸味強く硬くて何等賞すべき價値がない。柿は氣候の關係上概ね南鮮であるが江原道の淮陽平安南道の成川地方は甚だ優良で朝鮮に於ける在來果樹の主なるものである。栗は京畿道平安南道に集團的產地が多く京畿道のものは楊州栗等の大粒、平安南道のものは平壤栗等の小粒であるが氣候の關係上一般に害蟲が少く

甚だ好結果

を擧げて居る。其の他、胡桃等も稍優良であるが他は殆ど問題にならないのである。然るに栽培上の狀態を見ると氣候關係が內地のそれに比して一層適して居る點も少くない、結實期に達する年數が短く、花蕾の附き方が過ぎる程に澤山附き落果も少く、色澤も美好で、甘味が強く且香味があり、貯藏も容易であると云ふ各種の特徵を有して居るのみならず販路の關係を見ても朝鮮四圍に大需要地たる支那、南洋、西伯利等があるのであるから甚だ其栽培は有利と謂はねばならぬ。從つて副業としても之を栽培する事は朝鮮として甚だ肝要な事である云々

副業共進會近づく
職員一同目まぐろしく活動

朝鮮副業品共進會も愈々會期切迫し著々準備を急いで居るが右に就き當局者は左の如く語る

副業品共進會の開期もあと二十日間足らずに迫つたので同會では職員一同準備に忙殺されて居る。京城協贊會でも十五日から事務所を會場內「共進會事務所の隣」に移し會と連絡を採つて計劃の進捗に努めて居る、出品物は每日續々到著して居るが十五日迄の調査に依ると慶尚南道の百七十一梱、忠清南道の百四十梱を始め總梱數八百六十六梱に達し又京畿道では不日全部を取纏めて發付することゝ成つて居る

陳列場

の設備も亦著々進捗中で本館、第一及第二參考館、共外部の裝飾は殆ど竣成して見違へる樣に成り內部の裝飾も大抵出張者の派遣も全部出來上り陳列棚や諸設の取付も追して約三分方の進捗を見せて居るが會では一日も早く之を完成する爲十五日からは夜業を行つて工程を急いで居る總督府博物館の北方及び慶會樓東方の敷地は夫々特設館及賣店の區域であるが此の方面でも著々建設工事中で盛んに其他花壇の手入や內の草刈などもする人夫を入れてゐる

て盛んに進行中である

朝鮮旅行の栞

副業品共進會では內地方面等より觀覽者にして序に朝鮮視察をしやうとする人々の爲に「朝鮮旅行の栞」と云ふ小冊子を印刷配付することにした右は一週間、十日間、二週間旅行の三種に分ちて其日程を示し觀察遊覽すべき都邑名勝古蹟の簡單な說明を附し之に關係した汽車時間表旅費概算額及朝鮮略圖を添へたので如何にも便利に出來て居る

觀覽豫想
十萬人以上

朝鮮副業共進會も十月五日から愈々開始されるので各道より共進會觀覽の爲め京城に集つて來る人員は約十萬人と稱せられてゐるが現在各道知事より鐵道局旅客係へ觀覽者の豫定方を通知して來たのは左記五道である

▲全北五七四九名▲咸北三五八名▲忠北九二〇▲平南一二七一三▲忠南四〇五五

此の外、各道からも期日迄には確定人員を通知する筈で鐵道局では十月五日から觀覽者輸送開始の準備を整へてゐるが先づ共進會の爲め京城府に流れ込む人達は觀覽で約十萬人位だと豫想されてゐる

電話機製造工場は甚しい損害は無い
然し朝鮮の急設電話は遲れる

大正十一年度に於る當地遞信局の急設電話架設豫定數は約七百個であつたが今回東京方面の大災害で多少の影響を蒙つたやうである それは朝鮮方面に來る電話機も殆ど關東方面で製作されてゐるのに夫等の製造工場が幾部分でも震災火災の害を免れ得なかつたからである、尤も日本に於る四大製造工場たる日本電氣、沖電氣、古河電氣工業の三工場及び大阪の川北電氣製作所の中前記の三工場は何れも製作能力全滅の程度にまで損害を受けたとの報があつたが後報に依ると事實は夫程の事もないらしく即ち日本電氣は鐵筋コンクリートの新工場のみ倒壞せるも舊工場及事務所は火災を免れて無事なるを得たる如く、又沖電氣本社及び工場も大なる損害無しとの確報があつた、故に電話機製造能力は從前に比して大差あるべしとは思はれない。

從つて關東方面に於ける既設電話機は殆ど全部烏有に歸したければ電話機の供給に就ては大震災後に於て一般ビルデングの回復及び修繕復舊と相俟つて行ふものであるから此方面に於て甚だしき需給の圓滑を缺く如き事はあるまいと思はれる朝鮮方面への供給が豫定通り行はれるかは疑問であつて當局としては本年度に於ては殆ど架設豫定數の中約三百個位の架設に止めねばなるまいかと思つてゐる云々（某當局者談）

京畿米穀取引狀況

京畿道に於ける八月中旬の米穀取引並に改良米の狀況は左の如くである

取引狀況

仁川市場 前月下旬揣落歩調であつた正期米は八月新穀發會に內地期米の一齊高に連れ仁川期米一圓十一錢昂騰し正米も五十錢高のマルキ四等廿九圓五十錢に昇騰四日更に期正米共上昇の氣勢を現したが內地は土用の照込みが十分で最初悲觀した作柄も大に見直したこれが爲正期米漸次軟弱歩調と化し鮮內も亦天候順調を得て七月仁川期米前場三十圓九十錢から後場四十錢に暴落した而して正米は農家手持筋の賣腰强く爲に出廻り少く當用口及積米筋等の必需口には相應需要あるも品枯れの氣味と水害氣構で四十錢高の三十圓に上昇したのに反し內地では順好成りに正期米共漸落歩調を辿り仁川期米も約七十錢下げて正米は在庫品の減少と出廻り薄の爲め僅かに二、三十錢安に過ぎずして底意頑强味を考はず一方內地の作況平年作以上を見越され地方手持筋も弱氣を萠して漸次賣出し始め市場出廻潤澤で相場軟弱大阪市場に於ける朝鮮米は仁川と同値若くは却て大阪安の入報で精米筋は注文杜絕精米工場は止むを得ず休業せる活氣不可能で在庫數は八月上旬及月末に於ける在庫數は八月四日玄米八萬八千四百六十九石八斗同月廿五日六萬五千四百三十四石二斗此の差二萬七千三十五石七斗の減少を示した

京城市場 先月來不況裡に越月せるも天候漸念並內地稻作發育も不良の飛報に期米の奔騰に連れ正米も强硬の市況を呈し新規入荷乏しき折柄一躍丸キ三等三十圓四等二十九圓六十錢頃に値合を引ぎざるのみで捗々敷取引も行はれず双方時機待の風情であつたが買物難の折柄とての手持筋は依然賣腰强硬で精米筋は自然之に追隨し漸次昇騰丸キ三等三十圓五、六十錢四等三十圓乃至一、二十錢を示すに至つた其の後天候順調に作柄懸念も緩和せられたが手持筋は飽迄賣惜の念强く精米筋は賣行不振の折柄極端に買控への方針で必需に迫られ餘儀なく賣人の唱へに應じ買補ふ次第で持合閑散の市況を持續しつゝあつたが下旬に至り天候益々良順に期米軟弱正米の手持筋も稍々悲觀の風情で强て安値賣出の賣照會もあり却て次第安の歩調を辿り既に丸キ三等二十九圓四五十錢四等二十九圓見當にて捗々敷手合も見ず天災期の折柄目先一般に懸念しつゝある天候の良否に依り高低何れにか分岐せんとする商狀である

改良狀況

▲穀物檢查總數に對する等級步合 玄米の檢查總數は九千百十五叺內特等三、一五二、一等三、五三八、二等一、〇九〇、三等六七四等八九九、二一、不合格七一叺にして合格歩合は九九、二パーセントを示し特等三四、五八一等三八、一二等一二〇〇、三等四、四等九、七八〇不合格、八〇パーセントを示せり白米は七萬一千四百五十九叺の檢査ありて內特等三、四六〇、一等六七、三七一、二等一、二四、等外、五〇四叺にして各等級は特等四、八三、一等九四、二八、二等一、七二パーセントの步合を示せり大豆は二萬四千百七十六叺の檢査にして內特等二五一、一等一、一五、九二等三、八四五、三等一〇、四〇三、四等八、〇三不合格四九六叺にして合格歩合九七九〇パーセント特等一、〇四一等四、七九二等一五、九〇、三等四三、〇三、四等三三、一九不合格二、〇五パーセントの等級歩合を示せり

▲穀物檢查總數に對する主なる品種名別歩合

一、玄米に在りては九千百十五叺の內穀良都二、〇一〇神力四、八二三多摩錦六四二、在來種一、六四〇叺にして穀良都は二二、〇〇神力五二、九一、多摩錦七、〇四在來種一八、〇五パーセントの品種前歩合を示した

二、白米に在りては七萬一千四百四十九叺の內穀良都二一六神力六二、七九多摩錦一、四二〇、龜の尾四五八在來種五、五三四其の他一、〇三三叺にして穀良都六三〇神力八七、八六多摩錦一、九九龜の尾、六四在來種七、七五其の他一、四六パーセントの品種別歩合を示せり

三、大豆に在りては二萬四千百七十二叺の內龍山種二四、〇九六長湍種七九叺にして龍山種九九、六七、長湍種、三三パーセントノ品種成歩合を示した

▲穀物移輸出高及び仕向地別數量

玄米は全部大阪へ仕向け白米は大阪五八五〇〇東京八六〇橫濱三五三八清水一、四五〇大連四、〇九四芝罘一〇、青島一、一七三天津一六〇鮮內一、五七四を大豆は大阪二二、六二〇下關二九釜山一四五鮮內一、三七六を仕向けた

生絲輸出港の變更
朝鮮は間接に好影響を受けん

最近關東震災地及び阪神地方を視察して歸來した某有力實業家の談は次の通りである

横濱港の全滅に依る生絲輸出が不可能となつた結果神戸及び名古屋港では從來横濱から輸出してゐた生絲と絹織物を各自港から輸出せんとして爭奪運動を行つた、此際現在の處では神戸が有利の立場にあり同商業會議所では蠶絲業者及び絹織物業者の全國大會を開いた結果十三日エンプレス、オブ、エシア號で

七十梱の生絲

が神戸から輸出されるに至つた、又全國絲業者大會に於ては此際横濱港から生絲輸出貿易を神戸に移轉せんとするもので無く變更は單に一時の緩急策であつて他日横濱の復舊を俟つて其地位を讓る事を聲明してゐる、ソコで震災後最初の輸出が開始されたのだが事實上神戸が生絲の輸出港となつたに就ては神戸の金融業者方面でも極力援助を與へるらしく殊に正金銀行の如きは生絲の輸出資金を供給する爲に存在してゐると云つて差支無い位に深い關係を有してゐるのであるから貿易業者側も永久に横濱の地位に取て代るので無いが今日の場合としては神戸から輸出すのが順路である、本邦に於ける唯一の主要港が輸出港に指定されたのも生絲輸出を主眼として之を一刻も早く海外に積込りたいと云ふ譯である、唯問題は輸出港としての設備であるが倉庫、檢查所、保險等は夫々手落りがなく出來るのだから今後輸出上の支障はあるまい、次に輸出港が横濱から神戸に變更された爲に就て朝鮮は何う云ふ影響を受けるかと云ふに

鮮內の產繭額

は當局の獎勵に依つて年々増加を示してゐるが總生繭額は約十五萬石で此の內出廻りは八九萬石に過ぎない、本年は繭移出も大分成績を擧げたやうだが移出總額は三百萬圓位のもので內地の一縣にも比較しない狀態であるから移出港が移動したとて之に依つて何等の影響は蒙らぬのであらう、唯神戸港の輸出貿易が殖進し我海外貿易が順調となれば大阪を唯一の商品取引地としてゐる朝鮮としては間接に好影響を受ける事とならうが單に移出港が變更されたと云ふだけでは朝鮮として別に問題とするには及ぶまい、要するに神戸港は生絲輸出に依つて横濱の復興の場合迄は關東關西二港に分れるかも知れない

全國生糸業者大會の決議

【大阪電報】神戸商業會議所では十四日神戸に全國蠶絲業者及び絹織物業者總會大會を開き左の決議文を大藏、農商務兩大臣及び日本銀行總裁に打電した

帝都及び横濱地方の慘狀に深甚の同情を表し生系輸出に關する横濱港の復舊を希望することに切實なり然も國家の大局より見て之れが應急策として神戸港より臨時輸出するを適當とする一府二十三縣の製糸業者並に生系輸出業者の決議に同意し目下盡力中なることを御了解置かれたし

新關東長官は宮尾舜治氏か

【大阪電報】關東長官伊集院男は來る十九日の外相親任式に參列せらるべく其後任としては現北海道長官宮尾舜治氏の呼聲が高い

ヨシアシ

◇大震災に依る財界救助に、大いに徹底的にやると日銀は兩肌を脫いだやうだ、いゝ氣前だ

◇こんどの大震災で、多額の紙幣が灰燼となつたと、果して事實か、お蔭で日本銀行は一儲けしたと聞いて驚いて嗚呼か。

◇ヨッフエ去り、大震災來たり、この秋はカラハン來らむとす、この忙しいこと、言つたら

◇最近カラハンが北京で、露支交渉に關する宣言を發表したら、在ハルビンの右黨分子は悲觀し、左黨分子は樂觀す、何卒ご自由に願ひます。

◇死んだと聞いた森律子は生きてゐるが死なかつたと聞いてる梨枯川は死んでゐるそうだ。

◇帝都復興執行機關の名稱は局にすべきか、院にすべきか、省にすべきかで容易に決定せぬと、成る程局にすべきか、院にすべき乎、省にすべき歟。

人事消息

▲今村鞆氏（李王職庶務課長）東上中の處十七日歸城

▲村上旅順要塞司令官 一行三名十六日午後十一時五十分京城通過內地へ

看護婦見習募集

總督府醫院では來る十月十日より入學せしむべき看護婦給費生三十名助產婦科自費生十名を募集志願者は十月五日迄に入學願書を差出されたいと

大浦氏講演會

京畿道囑託大浦寬一氏巡回修養講演會は仁川府及仁川警察署主催にて來る十九日午後一時より公會堂にて開催し一般の來聽を希望すと（仁川）

赤十字の救護班の活躍

日本赤十字社は九月二日午前二時に救護班を置き各所に救護所を設置し…

謹告

今回未曾有大强震に際しては混亂中早速御見舞を辱ふし難有奉感謝候弊商會本舖は類燒致候へ共工場は木造建物の一部倒壞に止まり本舖工場共人命に別條無御座金庫及帳簿も安全に御座候間乍憚御休心被下度候此際自然花王石鹼も當分市場に品薄と可相成候へ共幸に使用機械には故障無之に付極力回復を取急ぎ平素の御愛顧に可奉酬決意に御座候間何卒倍舊の御引立の程奉願上候

先は不取敢右御通知申上度如斯御座候 敬具

大正十二年九月

東京市馬喰町二丁目 花王石鹼本舖 合資會社 長瀨商會

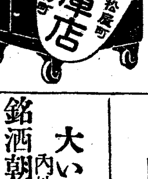
東京府下吾嬬町小村井 花王石鹼製造所 長瀨商會

追而當分の內本舖假事務所は東京市本鄉區駒込富士前町五五長瀨（電話小石川八八五）方に設置工場事務は從前通り工場に於て取扱仕候

平壤醫院 ミカド前 電話四二一番

一誠齒科醫院 平壤本町 電話五五〇番

朝鮮代理店 京城本町 佐藤半次郎商店 電話長本局二四三



▲活版道具一式 壹千圓で明日より開業出來る新調品販賣 福岡縣福岡市古小路町二五番地 福岡中央活版製造所 活字製造所

株式名義書換停止廣告 來ル十月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換停止致候 大正十二年九月 朝鮮皮革株式會社

最上醬油 龍 ウリーコッキ 釀造元 日本醬油株式會社

銘酒 惠美櫻 釀造元 大邱東雲町 棟居酒店 電話八二四番 振替京城八七七〇番

りんご、梨 大邱府七星町 倉島農場 電話長六三一番

內科 胃腸病 診察 夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話【三三九〇・五五九】

朝鮮論山 釀造元 朝鮮酒造株式會社 京城黃金町三丁目 京城出張所 電本局二一九七番 販賣店……各地信用ある店に在り

大いに威張つて御愛用下さい 內地酒に變らぬ處に 銘酒朝の花の特色が現はれてゐます

本校無事、平常通り授業す 日本自動車學校 東京蒲田驛前

京日特選 庭球用具

ラケット イ 二圓 ロ 二圓四十錢 ハ 三圓三十錢 ニ 四圓 ホ 四圓八十錢 ヘ 六圓五十錢

荷造送料（一本迄六十錢四本迄一圓）

ネット （二號）六間物 六圓五十錢 六間半 七圓 七間物 七圓五十錢 （三號）六間物 五圓四十錢 六間物 六圓 七間物 六圓三十錢 送料一張七十錢

ボール 正規の大きさ（直徑二吋半）と重量を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む [A]軟球ボール 一打 二圓 送料三十錢

其他硬球用ラケット、ボール、各種運動用具共取揃へて居りますから多少共御用命下さい

京城府太平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇〇番 電話光化門四六二二番

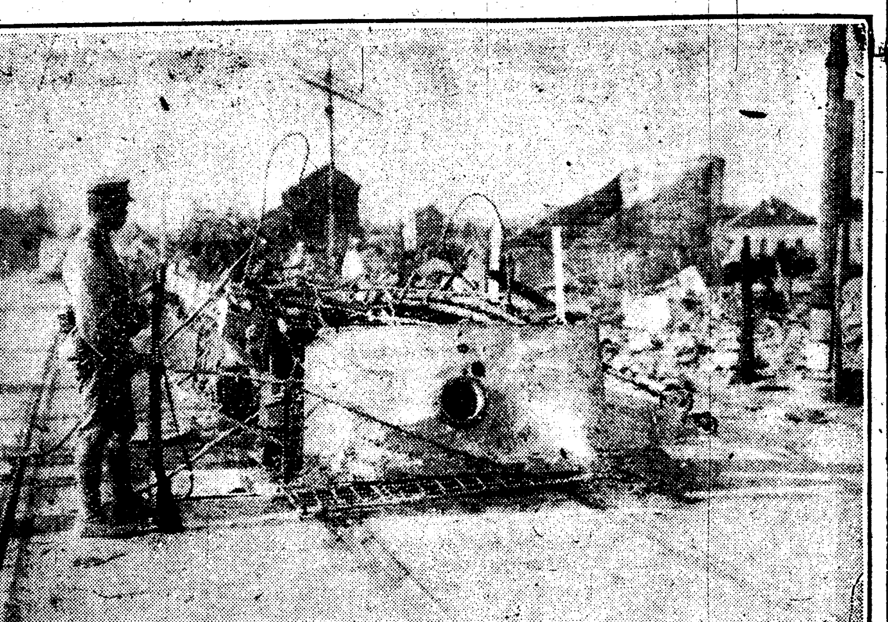
京城南大門外 小兒科 內科 久保田醫院（御成道ヲ左へ入ル）電話本局一五三七番

衛生防疫に努力す

…直に罹災救護を實施した…東京市内神奈川縣に亘り三十餘箇所…上野公園、東京府廳内に三箇所の救護所を設け三千二百餘名の救護…るが大阪支部の救護班は船にて…直に到着し直に神奈川方面の救護…本社病院に患者一千名を收容すべく福田會の一部を假病舍に充つる…支部救護班の一部に本社の看護婦を合せ派遣し六日奈良、石川、山…名古屋の各支部から…三班…方面へ福岡救護班は東京支部に配屬せられた

東崇洞の棄兒

…七圓餘を掏らる…府内…町一丁目…鐘路署に届出た



罹災後の東京市（追々整頓して來たがまだ要所々には憲兵の士兵が警戒してゐる）

聖上の畏き思召 避難民に菓子を賜ふ

災害以來御苑や宮内省地域の避難者に

宮内省では災害以來御苑、宮内省關係地域に避難した罹災民一同に對し十六日思召に依り御菓子一袋宛を下賜あらせられた（東京電報）

王世子殿下は 陸軍大學の始業で 御勉强中である

烏井坂御用邸も片附いた

高李王職事務官語る

高李王職事務官の曰く『地震の際王世子殿下には丁度砲兵隊から歸られて御中食中であらせられ直ちに前庭に御避難され妃殿下始め事務官以下皆無事に避難した、然し邸内は土藏初め非常に毀れた、殿下には同夜前庭に天幕を張つて避難せられ夫れからあの大火になつたのです、二日殿下には宮中に御機嫌伺ひに出仕され後梨本宮邸に御避難遊された、殿下には其後御機嫌にて十六日から陸軍大學が始業になつたのでもう御勉强なされてゐる、邸内も夫々既に片附いて來ました（東京電報）

各宮妃殿下 罹災傷病者御慰問

閑院宮殿下には救護所へお成り

十七日午後一時竹田宮妃殿下には赤十字社病院に梨本宮妃殿下には醫成醫院に御成りあり又閑院宮殿下には日本赤十字社總裁として各救護所に御成りあらせられ罹災民傷病者を御慰問になつた（東京電報）

義捐金 締切總額

十五日締切りの義捐金總額は一千七百二十萬四千七百五十八圓八十五錢である（東京電報）

東宮御慶事は 御延期に決定か

追つて宮内省から發表

今秋御舉行の御豫定であつた東宮殿下の御慶儀は今回の震災に依り御延期相成ることに内定した所民間の一部では最初の御豫定の如く大前の御儀丈けでも御舉行を切望して居る然し當局は四民の誠意は諒とするも最初の方針通り御延期に決すべく之に就ては追つて宮内省から何分の發表がある筈だと（大阪電報）

共進會の 餘興中止

四種は決定

朝鮮共進會は内地の大震災に遭遇して著賞者に關係する事になつたのは既報の通り、是が爲め餘興の如きも殆ど見合せる事になり協贊會では着々協議中であつたが種々演藝館（豫算五千五百圓）、人探し競技、野外ダンス、野外劇の四種は中止に決定し弓術大會（妓生）、球戯競技會、假裝行列の三種は宿題として尚研究する事になつた

暴風雨で帝都の 復舊遲延せん

東京附近の河川氾濫し

工兵必死となつて水を防ぐ

東京附近の雨は十六日朝から歇んだが十四、五の兩日雨天の爲め各務原東京間の連絡飛行は杜絶してゐたが十六日同所間の風ありたるも連絡飛行を擧行したが所澤山大尉の語る所に依れば『十五日の暴風雨は東京方面は非常な荒れで東京附近の各河川及び馬入川氾濫し工兵が必死になつて防水に努めてゐた東京附近一帶の河川整理を見ると強力な復舊作業は全く困難となつた歸りがけに空中から見ると天龍川富士川大井川等の各大川は全部非常な大水で大氾濫を來してゐる沼津駿河間の田畑は一面海と化し稻等は全く見えなかつた（東京電報）

脫線顚覆し 信越線不通

乘客數名即死し

機關手又重傷を負ふ

大宮行第百四號列車は乘客を滿載して十七日午前六時三十分信越線本宿信號所に差懸りたる際機關車脫線顚覆して第一輛目の三等車大破損し第二輛目の三等車は破壞し第三輛目の二等車も破壞したので乘客數名即死し機關手は重傷を負ひ其他二十名重輕傷を出したるが爲めに信越線は不通となり上下の乘客は一層混雜を呈してゐる（新潟電報）

鳥取地方 大洪水の被害

十七日朝來の快晴で

減水後の掃除に忙し

既報鳥取地方の豪雨は十七日朝來の快晴で浸水せる市内各戶も減水と共に後掃除に忙殺されてゐるが出水に依る被害は死者三流失家屋六浸水家屋床上千四百四十四戶床下浸水四千二百五十六戶である道路の決潰ケ所二十二堤防の決潰二十二橋梁流失三十七ケ所堤防決潰船の流失十五隻荒廢田地三十七町歩であると（大阪電報）

四方焦土の中に 巍然と立てる觀音堂

最も酸鼻を極めた被服廠跡では

數ケ所に遺骨の山を築く

東京市内で最も酸鼻を極めた本所被服廠跡は大震後十六日を經た今日では殆ど死體の後片附も濟んで今では人の目に觸れる死體はないが尚ほ二、三ケ所で火葬に附してゐる者がある其臭氣は鼻をついて堪へ難い程である遺骨は數ケ所に山を築いてゐる有様で遺族らしい人々が見付けた死體は其場で火葬に附し遺骨を拾いて歸つて行く燒跡の一部には多數の卒塔婆が建てられ花環や花束が遺族や通行人の手に依つて飾られ線香を立てゝゐる、それと同時に避難者に依つて乘捨られた自轉車數十臺が今尚ほ燒てゐる、路傍の數ケ所には一束二錢の線香を賣つてゐるものもある何しろ僅二萬坪の被服廠跡へ數萬の避難者が集合したのであるから火が四方に廻つた時に燒死したのは無理でないと思はれる比較的安心であつたのは最近岩崎家が開放した岩崎公園で此處に避難した十數萬の者は全部無事であつた尚深川方面では深川倉庫跡で米が燃えてゐる倉庫前の堀割で十數隻の荷船が燒け之れに避難した一千餘名は凡て燒死した、上野公園から下町一帶の燒跡を見渡せば四方焦土の中に巍然として淺草觀音と五重塔山門塔が殘り佛像を輝かしてゐるのは實に奇蹟である其靈驗に依つて參詣者の數が益々激增し燒跡を見物しながら參詣する者が陸續として絶間がない（東京電報）

中央線 笹子初狩間又々不通

徒歩連絡全く不可能

震災以來不通となり漸く徒歩連絡をしてゐた中央線笹子初狩間は十六日中に開通する見込が立つたが十五日以來降雨甚だしく地盤軟化し時々地滑あり、徒歩連絡全く不可能であると

印刷局燒失で 印紙切手が足らぬ

富山縣では賣藥に貼る印紙がない

今回の震災で東京の印刷局が燒失し官報まで大阪印刷局に發注して各需要者に配付してゐる位であるから日々必要である印紙、切手類の印刷が不能になり現に富山縣下では賣藥に貼付する印紙の缺乏を來したが大阪市では遞信局、賣藥者に使用する印紙の額は少くないのだが印紙切手は大阪遞信局に對し一應めに交附され同局から管下の一等局に送られそれから二、三等局と順々に請求に應じて交附されるのであるが、大阪市内の印紙、切手の狀況につき大阪遞信局の經理課では語る『市内に於いては今の所切手は缺乏してゐないが、印紙は缺乏してゐる、之に就し先般經理課長が東上し親しく當局と打合して居るから今に何とかこれが應急策を講ぜられるだらうとひたすら上司の指揮を待つてゐる』と

總督府東京出張所 近く大活動を開始せん

差當り鮮人救護と

出張所の假建築を急ぐ

東京總督府出張所は衆議院内に設き齋藤總督、和田財務局長、田外事課長、林田主計課長、文書課長、國友警務課長、矢島社會課長、志賀博士などが參集して差當り鮮人の救護及出張所假建築其の他の件に關し會議中で近く大活動を開始する筈である（東京電報）

在鄉軍人を中心に 組織的な自警團

內務省が統率し

町內の警戒風紀取締に當る

東京の燒け殘つた各區及び隣接町村では自警團を組織して治安維持に努めて居るが成績が良いので近頃內務省警保局長等は之を制度として各所に永久的な組織の下に自警團を設置すべく協議を進めた組織は差當り在鄉軍人を中心として青年團、消防手其他十八歲以上の男子を團員となし內務省之を統率し單に警戒許りでなく衛生風紀取締等にも努めると（大阪電報）

今は行方も判らぬ 鮮人の好意を感謝する

老母を救はれた本所の一家

本所緑町に住んでゐた關根シヅ方では地震について逸早く猛火に包まれたので一家離散逃げ惑つたが中でもシヅは何分六十二の老齡とて誰かに助けられ近所の被服廠跡へ逃げやうとしたが途中でへたばり込んでゐる所へ朝鮮人が來かゝり助け起し被服廠に逃げ込ませなかつた爲め不思議にも一命を助かつた數日後其鮮人にいたはられて居たが鮮人自身が危險を感じて來た爲め再び芝の親戚へ送り屆けてもらひ今は行方もわからぬ鮮人の好意を命丈け助かつた家內一同集まつて感謝してゐると

四割の月給を貰つて 店員全部休職となる

東京三越の回復策

全燒した東京三越は十日から燒出された店員等を召集し日當二錢を與へて店内の灰掻きに努めてゐるが商品を元の様に揃へるだけでも優に半年の歲月を經ねばならぬと云ふ程莫大な損害で同店の一部には本店の解散說さへ傳はつてゐる目下は本店を本部として飯倉町、高樹町を事務所とし細々回復策につき協議を凝らしてゐるが店員全部は四割の月給を貰つて休職する事になつた（東京電報）

鹿江大佐令弟

郷里佐賀に向ふ

過般來內地大震災に際し京城の罹災民の救助に當り一家五人の數名を出した平戶鹿江大佐の令弟鹿江第二郎氏は府內明治町洋服店に勤務中であるが葬儀の爲め十六日內地へ出發した

山之内氏に叙勲

震災の際職に殉れた本所相生署長山之内秀一氏に對し左の如く叙勲陞位の御沙汰があつた（東京電報）

警視廳警部 從六位 山之内秀一

叙正六位 授勳六等單光旭日章

勞働聯盟會 幹部逮捕さる

鍾路署では十六日午前十時頃東大門外崇仁洞五十番地金敬觀方に女工二十名が會合して組合の將來に就き協議して居る矢先へ踏み込んだ同署では勞働聯盟會幹部金明洙（二七）同金鎭鍾（三一）土用會幹部徐廷完（二二）李東ゴム工場監督金商鎬（二二）の四名は孰れも十七日午後二時頃鍾路署員に逮捕され嚴重取調べを受け同署へ留置された

勞働同盟集會を禁ぜらる

朝鮮勞働同盟會では十五日が創立一週年記念日に相當するを機とし盛大な祝賀會を擧行する計畫であつたところ當局に於ては多數無産者の集合で不穩の行動を生じ易き虞れありとて之を禁止したる同會に於ては止むなく單に記念日を記念すると云ふ意味で記念宣傳ビラ三千枚を一般人側に撒布した（平壤）

投身自殺未遂

精神病者と判る

府內竹添町三の三四一番地無職金召史（二七）と云ふ精神病者は十六日午後八時半頃自宅より逃出し程遠からぬ共同井戸に投身自殺せんとする所を附近の人に發見救助された

後藤回生院

黃金町二丁目一四八ノ一四に回生院と云ふ婦人病、神經衰弱、內臟、其他諸病の療治院が出來た主任は後藤奈良枝女史で收入の半分を慈善事業に寄附すると云ふ、女史は十四年前心理療法を研究し水野內務大臣夫人其他多數名士の夫人に施術し非常な効果を擧げて居る由で療法は同女獨創のもので總督府醫院補村博士はこれにフリクシオ法（觸興法で摩擦の意）と命名し女史の施術を實見の上證明書を與へたが同法療法の內容は藤井式腹療法、山田式整體術及清水式心理療法を修得し女史獨創のもので之れを西洋マッサージ法に對照し又本邦在來の按摩法に比較すると何れも其技術を異にし而も兩者の長所を併合せる特徴を有すと證明して居る、同女史は『世間に發表とは大袈裟ですが一人でも健康者が出來一方慈善事業に貢獻する事が出來たら私の滿足です』と語つて居ると

えんげい

ちぬの浦孤舟　大和軍歌の創作者として有名なちぬの浦孤舟は今や選界の鏡人として持て囃されて居るが明十九日から明治町浪花館で得意の咽喉を唸る筈彼の浪曲は所謂浪花節の外形をかり是に軍歌と唱歌と俗謠の情趣を加味したもので一寸耳新しい所がある初日の番組左の如し

難波戰記（長右衛門）▲廣瀨中佐の少年時代（軍）▲赤穗快擧錄（入山子）▲紺屋高尾（文藝）▲乃木將軍戰況奏上、疑問の裁判（孤舟）

危險なる小兒のかぜ、ねつ

◈秋季と寢冷　時候の變目、暑さから冷氣に向ふ此頃は感冒に罹る者が多い、殊に幼兒には寢冷かぜの注意が肝要である。感冒から肺炎、實扶垤利、チブス、疫痢等に冒され易いから此でも幼兒に發熱があり風邪の氣味が見えた時はスグ手當が肝要である。今は一年中で最もコドモの感冒を惹き易い時であるからイザといふ場合に狼狽せず、早速手當を怠らず且つ藥を服まするがよい。

◈小兒には小兒の藥　世間では此兒は熱があるからと言つて大人が服む分量の藥を無暗に服ませたり、何ホンの感冒位だと打捨て置くのは大變な誤りである。大人と小共とは体質が違ふから同じ成分の藥や分量を用ふるのは却て間違の基である。小供には特に小供の爲に作られたる藥を服まさねばならぬ。

◈小兒解熱藥オイン　それは其目的に適つた理想藥。オインである。オインは小兒科專門の山口醫學士の方劑に成り稻垣醫學士の實驗證明に係る七才以下の小兒專門解熱藥で、丹平製藥場で藥學士諸氏が嚴密なる監督の下に調製せられ、主藥には最新の解熱高貴藥を配伍し、速服して副作用なく、胃腸を害せず、且つ小兒に服ませ易く其効驗の迅速と正確なる點に於て他に類なき特長を有してゐる。今や「コドモのかぜねつにはオインに限る」と普く賞讃を博してゐる。本劑は小供のかぜねつ、流行性感冒、百日咳、麻疹、肺炎其他熱病一切に驚く可き効がある。子達のある家庭には是非御用意が肝要である。

◈大人のかぜとたん咳　大人の感冒ねつには蜂印アンチピリン丸が安全第一のかぜ藥として世に定評である。たんきせには呼吸器散が一番確かに効く。以上三劑倶に大阪丹平商會の模範製劑で藥價二十錢から發賣元は大阪順慶町三丁目丹平商會本店東京丹平支店其他全國內外の各藥店で取次してゐる故に家庭に御用意あれ

演藝案內

松竹キネマ直營 黃金館

十八日晝夜　十九日晝間より

加茂祭 全一卷

東京大震災の實況 第二報 只今到着

…ものがあるでせう？▲東京停車場前の混雜▲二重橋及び…▲上野驛▲東京市役所▲神田…▲宮城を望む▲京橋附近▲上野公園の大混雜▲避難民▲上野山下より銀座通を望む▲不忍池畔の死體▲上野廣小路▲日本橋附近…死體漂流

スクリンクラック映畫 ハロド、ロック、ウッド大力演

男性的大活劇 健兒の意氣 全六卷

戀人の危急を救はんために敵陣めがけて、ウッドは鐵拳の火花を散らした後ウッドはその國の王子と知れ戀人と共に新生涯に這入つた。

ボヘミヤンの少女（十五分間）指揮者 高田耕平

松竹キネマ本年八月製作 諸口十九高尾光子其他數十名出演

現代劇 天を仰いで 全六卷

多摩川に、砂利工夫として汗と油で働いてゐる孤獨な男には、都の遊び人の賑やかな姿を見て、考へるところあり都に出て一躍數十萬圓の資産家となつた、そして日夜紅燈の巷に、さまよつた

日活直營 喜樂館 本町五丁目 電話五九七番

十一日より超特別大提供

●寶窟 南洋探險 ルスローラレド孃主演

●第六回目『覆面の女』自十一篇至十二篇

●實錄 松之助會心の大傑作『柿木錦助』全五卷

最後の空中勇士 宙に大膽不敵の大勇士

日活向島現代劇 山本嘉一 小栗武雄主演 純映畫

新派悲劇 死線『愛に甦る日』全六卷

嗚呼恐るべきは死！此れ又喜びを我れに與へてくれた運命の戲れである、それは結婚式の當夜の出來事であつた自分の妻となるべき女は其の愛人と情死したのであるそして其の不具の姉娘と結婚したのである

東京震災の大映畫

震災第二報共今到着公開す

凄絶悲絶炎々たる帝都燒失の慘狀猛火の中に老幼男女の慘死體は無數に散亂し飢渴に泣く市民各所避難民、の有様、丸ノ內ビルジング、帝國劇場、銀座通、淺草十二階等上寺其他炎上顚滅しつゝある實狀等とても正視する能はざる慘害の實況

○料金特に値上せず本興行中從來發行の招待券御斷

浪花館 明治町 電話二六〇

九月十九日より愈々小說家として文壇に雄飛し大和軍歌の創作者としても天下に名あるちぬの浦 孤舟一行

▲疑問の裁判 ▲明治不眠の怪賊 ▲乃木大將 ▲馬丁宗平の誠忠 ▲忠と不忠

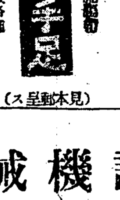
▲李王職御用 ▲鐵道病院御用

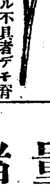
模範 全乳

東亞牧場（電話五二番）

○患者用松葉杖一組金參圓貳拾錢ヨリ五圓五十錢マデ各種下命ノ時ハ腋下カラ床マデノ寸法通知被下度候

▲義手足元祖如何ナル不具者デモ脊髓病デモ器械術應用デナホル





義手足 松葉杖各種 整形外科器械

（見本郵呈ス）

專門製作 高野義肢製作所 京城本町一丁目 電話本局貳〇〇六番

專門美容術

アルラ白色飲劑　天性色黑、慢性ニキビ、ソバカス、吹出物、凸凹、赤顔、油顔、シミ、シワ、フケ、カユミ、不眠症、脫毛症、血色、赤白毛の變化、防止、腦神經衰弱等體內の缺陥を消め明晰にし迅速に全身を白色化す

日燒分解アルラ 顏面全身 晒白術　數日にて難症ニキビ、ソバカス、油顔、日燒等を全治す皮膚を色白に變質す色黑、シミ、シワ、赤顔

根本的完成 ピイキング毛生止　アルラ特殊療法生際、眉毛、ヒゲ、モミアゲ、額等整形的迅速に除毛され正確永久に毛生止を得

速時除毛と毛生止　顏面、腕、すね、胸等何處にても即時除去され永久に毛生防止を得

徹底的療法 禿頭專門全治法　數日にて禿頭を全滅し急速に毛生す細毛を黑く太くし本法は何れの生法よりも最優等にして最も完全に且つ迅速なる徹底的の禿頭療法なり

急速毛生法 アルラグロー　禿頭、薄毛、病源的脫毛眉毛生、中年男女の自然脫落、老年毛髮復生、フケ、カユミ、カモジ禿、腫物禿、燒傷禿、無毛等急速に毛生し赤白毛黑化す

アルラペット療法 白赤ナマズ　重症全身蔓延にても此の完全なる徹底的療法にて痕跡を殘さず大効を奏す

來院不可能の方へ特に原料に完全なる白毛染法を教授す

東京本郷東片町七八白山停留所際 美容大學院 自午前八時至午後九時 電話小石川四九七六 振替東京三九八〇九

赤肉 白肉 尾羽毛 鯨 專業問屋 平井成一商店

產科 婦人科 外科 花柳病科 仁川 町 入院隨意 鶴田醫院 電話七三四番

わたふとん仕立 青島棉井製綿所 特約販賣店 京城本町四丁目 坂元綿店 取次電話本局二〇九九番

往診 自午前八時至午後十時 毛診（午後二時以後） 仁川仲町一丁目 壬生醫院 電話六一六番 入院隨意

院長 ドクトル・メヂチネ 佐藤小五郞 佐藤病院 入院應需 電話四〇九番

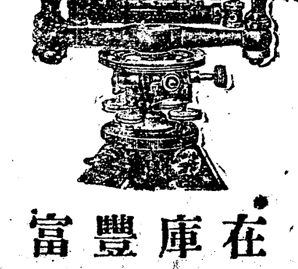
眼科專門 京城若草町（黃金町通り新道路中程） 金井眼科醫院 ●入院隨意 ●日曜祭日 診療午前中

開店御披露

謹啓いよ〳〵秋風冷涼の好季節と相成候ところ益々御清榮の御事と謹而奉賀候扨て此度御最負樣の御篤き御同情とせつなるおすゝめとにより左の如く料亭を開業いたすことに相成候に付ては料理人仲居すべて充分に人選いたし一十御最負樣の御意に叶ふ樣にといたし候間何卒特別の御愛顧御引立被成下御清遊かた〴〵御來駕の程伏而奉願上候　敬具

會席料理 千歲 仁川濱町十九番地 電話四一四番

測量諸機械



在庫豐富

京城本町一丁目 篠崎商店 電話本局一三〇三番 六四八番 振替口座京城一五四番

呉氏武力策の一端

佛は新に一案を提出して讓らぬ

しなるものとして尠からず世人の注意を引いて居る

京城貿易

…八百五十八圓である。而して之を前年同期に對比すれば合計に於て…

百九十三斤此の價額二万六千三百四十一圓の減少で更に輸移入重要品に於ては粟九十二萬六千…

…の額四萬三千九百五圓の增加、小麥粉二萬四千六百五斤此の額千七百七十二圓で前年に比し二…

…比額一萬二十五圓の增加、支那麻布一万碼五千六百十一方碼…

一萬二千九百四十五圓の增加、豆粕十五萬千八百斤此の額七千七百二十五圓前年は輸入なし…

魂の力【第廿一回】

中川雨之助作　小寺柳村畫

自暴酒

醫者が歸つた後、京子は誰も得上げず暫らく泣伏てゐた。その間に電燈がついて、日が暮れてしまつたが、彼女は立ち上がらうともしなかつた。

彼女はさつき醫者に向つて立派に死れるとは云つたものゝ、まだ眞實の決心ができて居るのではなかつた。何故あんな心にも無いことを云つて、醫師の手前、見得を張る氣になつたのであらうか。何故彼の時に、死れるのは厭ですと立派に言つて退けなかつたのだらうかと、今更取返しの付かぬ事をしたやうに思はれるのであつた。

京子が、寂しい實家の家で、淚にくれてゐる時、鐵一郎は赤坂溜池の待合室で、藝者をあげて飲んでゐた。

彼は今度で、まる二日、斯うして遊び續けて居るのであつた。

工場は閉鎖するし、職工たちには逃げ去れるし、彼は殆ど絶望の淵に沈んでしまつた。而して思案に盡た結果が、たうとう此處へ來て了つたのであつた。

此處の女將は、久しい間、兵馬の贔屓をうけて居た。從つて兄の縁故で彼も、大學時代の鐵一郎を能く知つてゐただから鐵一郎がぶらりと入つて來たのをみると、彼女は愛想好く出迎へた。

尤も鐵一郎が茲へ來た時は彼一人ではなかつた。外にモウ一人連れがあつた。それは牧田健であつた。

鐵一郎が呆然歩いてゐると途中で、牧田に會つた。牧田は英子のことに就て、出鱈目を喋舌つたりした。

『何も／＼くすることは無いよ、銀行に何處かで一ぱい飲もう、さうすれば又好い智惠も出るだらうから』と云つて、牧田はポンと鐵一郎の背を叩いたりした。

鐵一郎はフイふら／＼と其氣になつた。而うして此處の奥座敷に陣取つて遊び始めた。牧田はその夜歸つてしまふたのに、鐵一人はいつまでも尻を据えてゐた。

呼ばれて來た藝者の中に銀稻本の銀子といふ女がゐた。彼女は二十七八の年增であつた。酒もよく飲むし、能く話もした。雙方とも氣に入つてしまつて、鐵一郎も歸さないと云ひ、銀子も歸らないと云つて、兩人はたうとう二日の間飲み續けた。

『サア貴方、もう一つ召上れ、私一人ぼつちにして醉てしまふなんて淋しいわよ』

銀子は寢醉んでゐる鐵一郎の膝へ凭りかゝるやうに振り起した。

『モウ不可ない、勘忍して呉れ』

鐵一郎は銀子の差附るコップを押し退けるやうにした。

『麥酒も不可ないんですか。それでは是から何うする積なの？』

『大分長く遊んだから、一度家へ歸らうかと思ふんだ』

『そろ／＼里心が出たんですね。夫人さまのことでも想ひ出しなすつて？』

『然うだ家內のことも心配だが、外にも心懸りのことがある。金があつて苦しみを知らない人の遊びと違つて、僕たちのやうに苦し紛れの自棄遊びをするものは、醉つて居る間が樂しみで、醉がさめると仍且元の悲哀に取つ摑まつてしまふんだから遣り切れない』

鐵一郎は、寢轉んだまゝ、兩手で頭を抱へて天井を視上ながら、吐き出すやうに云つた。

『私たちには然ういふお客の方が遊びが眞劍だから面白いわ。富豪の遊びは、何處となくお座敷に間が拔けてゐるけれど、あなた方のやうな人の遊びは總てが緊張つてゐるから痛快だわ』

銀子は微醉機嫌で氣焔を揚げる。

鐵一郎は藝術ともせずに聞いてゐた。

『あなたは自棄遊びだと仰有つて何か自棄にならなきや、ならないやうな原因があるのですか。マサカ夫人さまと喧嘩をなすつて、その面當てにと云ふやうな、月並なのでは有りますまいねえ』

『オイ／＼大概に仕ろよ、そんな莫迦なことがあるものか、はゝゝ、ゝゝ』

鐵一郎は釣込まれて苦笑した。

短歌　尾上柴舟選

課題『月』……（四）

◇ 吉田彌須子（京城）

うつしよのすべてのものに背けども背き月夜はかなしきものを

うつそみのなげかひをみな忘れしめ月光は今此處にさしをり

◇ 岡本雫花（平壤）

月よみの光はこれのひろからめわが庭ぬちにしろくし滿てり

月光は南の窓にあかうしてゆるゝ蜘蛛の巢壁にうつれり

銀盤の月はゆら／＼月光明るき空にのぼり始めたり

◇ 山方翎生（京城）

雨晴れぬ納屋の前なる八つ手の葉今出づる月に搖れ光るかも

黑み立つ大樹の梢に陽の落ちて夕空高くほのめける月

夕明のらふ浜の汐脈に月見草の花ほのゆらぐ見ゆ

◇ 宮武花夢（京城）

草叢の蜘蛛の巢の露きら／＼と光を見せて野に月出づる

美しき月の夜の水音もなく散り急ぐ花を浮べては逝く

ひそやかに白き花片のせて行く深夜の水に浮ぶ月影

◇ 萩生露（大邱）

月あかり畑仕事する支那人のうたごゑは空にちりひろごりつ

目覺むれば峨嵋の山の上月白く光りて霧の流るゝ夜なり

ふしぎ粱ゆ庭の木立の高きより夜ふけてのぼる月の大きさ

俳句

春雨會例會（九、一六…京城）

五點

鳴きやみて止まる小虫燭に觀る　骨々子

三點

火雞場へ三丁ほそし虫の道　静花

一と家に虫の來て鳴く庭子哉　流東

茸狩やそれも若き目の皺き　松峰

爪に赤き茸狩の土洗ひけり　左入

虫啼くや馬鞋かに眠り居る　同

二點

石の根や宵より同じ虫の宿　静花

蜘蛛の巢に女郎つや菌狩　同

虫鳴くや水なき川の捨て筏　流東

茸狩や小松の引かゝ帶端　精華

茸狩のよき場所見えて默し急　吐虹

茸狩や月の明るく散る葉あり　同

足めすみ寄る露塚小虫の聲　同

茸狩や墓碑新しき岡に出る　左入

其他

畑人や暇に茸狩る雜に入る　天畝

虫啼くや汽車隧道に消えて行く　松峰

茸狩や去年の落葉の踏み心地　静花

木の葉土となりし輕さ菌狩　左入

青柿も混つてあるや茸の籠　飛鳥

政徳趾畑に啼くや虫の啼く　骨々子

茸狩や木の間射す日の細かし　吐虹

提灯に飛び付く虫や畦の闇　精華

仁川にて（一一、九、一五）　落霞

桐一葉犬の脊を打つ裏の庭

秋風や對座の客を吹き通す

仁川灣眺めて秋の庭に立つ

山を背に盤の虫聞く庭かな

よべの雨耕やす立ちし鷄頭哉　古楠

海よりの風を覺えてうら寒し

子規忌句筵

湖南吟社に於て來る十九日（水曜日）夕刻より太田榮町風骨庵にて子規正命日忌を開催すべく同人は勿論同好者は成るべく多數出席せられたしとのこと。猶漢陽の地にある同人の『子規忌』揭稿を歡迎する由

文鶴吟社川柳會（仁川）

席題『愛嬌』『黑』

二點

眞黑な龍、親爺の御意に入り　化堂

水旅ゝ幅が利いてる黑い奴　虎之助

眞黑な顏で掃除屋歩き　正樂子

猿奴の愛嬌年頃で苦笑させ　風來坊

愛嬌は素朴でよく好かれ　正樂子

愛嬌は世辭も要らない交換手　同

三點

四子連で査公無愛嬌に顏で立ち　虎之助

黑白は親爺の室に持つて行き　同

愛嬌が過ぎて小僧は嫌がられ　虎之助

新刊紹介

▲帝キネ（九月）涼しい秋風が訪る、キネマシーズンで本誌はキネマ研究者には無二の良友である（十錢大阪市外大納沿線小阪帝キネ雜誌社）

▲ゴシツク（九月）本誌は茲に第二號を發刊したに過ぎないが文藝誌として半島同好者の爲めに將來を囑望されてゐる（非賣品社友は一ヶ月二十錢本誌配布京城明治町二ノ六六宮崎方ピンク社）

▲朝鮮鐵道協會々報（九月）旅行と山水號と題するだけ本誌は其の朝鮮旅行案內記とも謂ふべく鮮內の名所舊蹟から避暑地海水浴場に至るまで各自實地踏査の愉快なる記事を載せ又諸名士の旅行觀もあり餘程普通號と內容が異つてゐる（五十錢京城貿金町二ノ一九九朝鮮鐵道協會）

▲朝鮮遞信協會雜誌（九月）郵便貯金と民衆生活（近藤確郞）度量衡檢定取締に就て（須貝政光）電話申告の核心と處理方法の輪廓（吉本一男）其他（五十錢京城光化門遞信局朝鮮遞信協會）

讀者から

▲セルの合服に酒の（シミ）が付いて取れませんが何か適當の方法で除く法は有りませんか最も揮發油で洗つて見ましたが思はしく取れません（平南寧れ生）▲元京城本町に居住の小林梨古先生現住所御存じの御方樣は（郵好生）▲六才の男兒と十才の女兒に讀ませる繪本小波先生の御著遊ばしたよい本を御教へ下さい（不東女）▲熊の皮を賣して貰つたが餘り不潔であつたので水に浸して洗ひますと又以前の樣に硬くなつて仕舞ました簡單に柔かにする方法はありませんか（成南端城有泉）▲私は目下百日咳で困つて居りますが何か良藥はありませんでせうか絲瓜水が大變良いと云ふ事ですが御持合の方が御座いませんかせうか出來得れば本年の分がほしいのです（御願生）▲帝國〇〇株式會社京城支部なるもの現存して營業して居ますか私は會社と契約した一人ですが何程請求しても一向履務を履行しませぬ同會社と契約せる方々大に注意を求める同時に會社も大に反省して迷惑を掛けぬ樣にするのが當然と思ひます（注意生）▲市內某商業五年生學資を得る道を御與へ下さい英語に相當通ず（苦學生）▲龍山繁榮組合の災害義捐金五十圓也は何かの間違ひではあるまいか其日稼ぎの車夫でさへ一人で百圓を捐したではないか（愛國生）▲私は久敷く脚氣で困つて居ります精米も食しましたが良くなりません心臟が大變に振動します此內脚氣の藥が出て居ましたが新聞紙を紛失致しましたからどうか面倒ながら今一度お教示を願申します（新漢お願生）▲生田流琴曲の內弟子に御希望の方はありませんか（舊龍山元町一の廿八）▲旭町一丁目の石鍬さん每日每晩の琴と笛の合奏は此の際御遠慮なすつては如何（町內の者）▲最新式蓄音機を讓り受けたし（M生）▲三十日の大風の郵便局の取扱ひ方親切なる旨記載ありましたが茲に黃金町二丁目郵便局の親切は所長が先代からの遺訓もありませうがあの若き年齡にも拘らず實に感心します本町二丁目電氣會社附近の郵便局抔は少し見習つてよろしからうといつも思ひます（黃金町居瀬泰次）▲M子さん中傷的な言はよして下さい貴女に眞に友を愛する心があるなれば何故堂々名前をなのられぬのです（西大門生）▲俳諧誌『から鳥』第四號殘部有り同好者に無代進呈す御希望の方は下記（京城南米倉町二一九高野若灯）▲龍手製鳥打ソフト帽子の洗濯所はありませんか（アンリー）

大田案內

銘酒 朝の花　ますや酒店　大田春日町一丁目　長電話二六七番

忠南名物 リンゴカステラ　朝鮮大田 中田堂　電話一七九番

相浦式ビタミンパン　製造元 京愛商會　大田春日町一丁目　長電話三一六番

純白寒水石 石灰 生石灰　大田石灰製造所　大田春日町二丁目　振替京城八二八六番

土木建築請負業　須々木權次郎　大田春日町一丁目　電話一一六番

忠南名産 珍菓 鶴の子　大田驛前通

一般診療に應ず　和智醫院　大田本町一丁目　院主 和智靜雄　長電話三二一番

西原自轉車店　大田本町一丁目　長電話三五四番

小橋自轉車店　大田春日町二丁目　長電話二五番

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話 局內 內科十四番 外科十一番 公衆長四十九番

大田電氣株式會社　長電話一四二番 三三七番

歐米雜貨 季節物 化粧品 全部備　丸友洋品店　京釜線大田春日町一　電話一四九番

价川輕便鐵道　朝鮮平安南道价川郡見龍里

大正十二年七月一日改正

下り 驛名	一	三	五	七
新安州發	前七、[illegible]	[illegible]	後[illegible]	後[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	前[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	八、〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗開里發	八、[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞着	八、[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 驛名	二	四	六	八
泉洞發	前八、[illegible]	後[illegible]	後[illegible]	[illegible]
栗開里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

あんわた　ナシ（しんナシ）保證付　綿　京印　朝鮮製綿會社　京城齊洞町 電話龍山二六一　綿店 吳服店ニアリ

御料理　太陽樓　安東縣　電話七三番

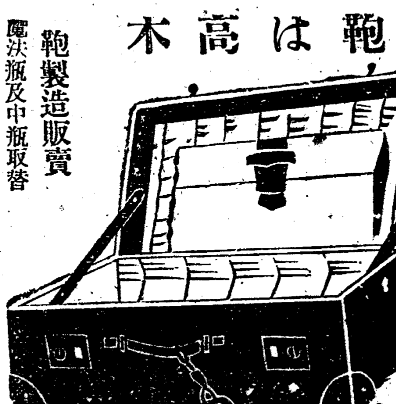
御料理　由良之助　安東縣　電話二九五九二番

最上醤油　朝鮮仁川港　高杉醤油醸造場

平壤府大和町　內科 小兒科　藤本醫院　入院室設備あり　電話一一五〇三番

創立明治參拾貳年　倉庫業兼營　株式會社 朝鮮商業銀行　京城府南大門通一丁目十九番地　頭取 趙鎮泰　專務取締役 岩崎虎次郎　支店（京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壤・利川・群山・釜山・元山・鎮南浦）

靴は高木



靴製造販賣　魔法瓶及中瓶取替　京城府本町一丁目　高木靴店　電話一三四番 二五四番

牡丹と芍藥　今が移植の最も好い時です本年は特に安價を以て御注文に應じます　仁川杻峴驛前　華王園

京城旭町二丁目八番地　外科 皮膚科　瀬戸醫院　瀬戸潔（電話本局二四九八番）

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候　哈爾賓 北滿ホテル　大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

中村眼鏡店　京城本町一（郵便局前）　電話二[illegible]番　振京二[illegible]番

西洋家具と室內裝飾品　美しい室內の裝飾と進んだ家具の製作は

熊平商店　京城本町

羅紗と毛布と毛絲

東京橫濱ノ全滅ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ冬物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテ災害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ火ヲ覩ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クハ其供給ヲ受ケツツアリシヲ以テ其成行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸着シ居ルヲ以テ些ノ動搖ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ喜ビ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候

スコッチ　冬服地　一ヤール付　金三圓　金五圓

メルトン　冬服地　オーバーコート地　一ヤール付　金五圓　金六圓　金七圓　金十圓

不變色 紺サアジ　合服地　冬服地　極厚地　一ヤール付　金六圓　金七圓　金八圓　金十六圓

禮服地　一ヤール付　金拾圓　金拾三圓

縞ヅボン地　一ヤール付　金七圓

學生服地紺ヘル　一ヤール付　金三圓　金六圓

白毛布純毛　一等拾二圓（巾五尺六寸長七尺 目方五百五十匁）　二等拾圓（巾五尺六寸長七尺 目方四百五十匁）　三等八圓（巾五尺六寸長七尺 目方三百五十匁）

寢室用同

旅行用純ラクダ　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓（巾五尺 長六尺 目方六百匁）

縞毛布

小包料 一枚に付　滿洲三十六錢　內地朝鮮六十五錢　滿洲四十五錢　內地朝鮮七十五錢

毛糸　編物用　一封度 二圓五十錢　百廿匁

英國織物直輸入　品質自慢 安賣道樂　大連大山通り　白木屋洋服店　電話代表番號五一七五番　振替口座（大連）五四〇番　電信宛名大連白木屋洋服店宛　電報宛名（ダイレン、シロキヤ）

時代の進歩に伴ひたる皮革界の驚威

◎文化皮革の出現（專賣特許出願中）

本品は今般拙者發明し（目下專賣特許出願中）たるものにして經濟と實用とを兼備し今回廣告の爲各位へ極々元價にして提供致候間左の用途により是非一度御試用被下度奉願候

本品特徴
一、價格の低廉なる事約皮の五分一
二、強き事は皮革の數倍
三、使用極簡易素人の裁縫に適す
四、如何なる物にて磨擦するも變化せず
五、防水、防寒用最適品
六、幾年使用するとも變化の變なし

用途
座蒲團用　運動靴　鞄及袋物　溫突用紙　防寒手袋　ゲートル　防水防寒衣服
下駄（表花緒）　足袋類　テーブル掛　椅子及寢臺帳　製本表紙　其他各種

特約店募集　各郡府一名限り見本入用の方は郵券拾錢送附を要す

朝鮮文化皮革製造所　精巧社　電話本局一八一番　京城府古市町十四番地

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）　宮島丸 九月[illegible]日午後三時出帆　交通丸 九月十四日午後三時出帆　天智丸 九月十八日午後三時出帆
●南浦安東縣行　東光丸 月 日午後三時出帆　第七原田丸 月 日午後三時出帆

元山出帆
●城津清津行　台北丸 九月十三日午後二時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　新高丸 九月十二日午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）　福建丸 九月廿七日午前[illegible]　盛京丸 九月十[illegible]日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月二回　●南米行一年十一回　●濠洲行毎月一回　●北米行毎月一回　●孟買行毎月二回　●南洋行同一回
×印一等客船　新△印船客郵

大阪商船株式會社仁川支店　電話一五〇・五五

切符發賣取扱所　內國通運會社支店　電話二七〇番　京城　京城通り盛旅館　電話一六番　仁川　仁川本町　電話二八四番

三菱商事 仁川出入
長浦丸　月 日入港
三瓶山丸　月 日入港
大黑山丸　月 日入港
長浦丸　月 日入港
三菱株式會社船舶部　仁川代理店　浦崎商店回漕店　仁川本町四丁目　電話長五〇番 長一〇八番

朝鮮郵船定期

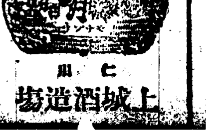
朝鮮郵船株式會社本局　電話三三三・三三五
●釜山支店　佐藤町　電話四六二番
●元山支店　海岸通　電話三〇番
●仁川出張所　海岸町　電話三〇番
●京城代理店　蓬萊町　電話二七〇番

〇元山代理店 吉田商會社
雄基丸 九月十七日 大阪行
京畿丸 九月十七日 下關行
漢陽丸 毎日 元山城津雄基行
朝陽丸 九月十八日 江原道行
平安丸 九月十八日 清津行
立神丸 九月十九日 浦鹽行
咸鏡丸 九月十七日 清津行
會寧丸 九月廿二日 清津行
釜山丸 九月廿二日 浦鹽行

〇釜山代理店 大池回漕店
豐島丸 九月十七日 [illegible]
新義州丸 九月廿七日 大阪行
京城丸 九月二十日 下關行
咸鏡丸 九月二十日 北清津行
釜山丸 九月十九日 濟州島行
全羅丸 九月廿日 工[illegible]行
浦河丸 九月廿日 濟州島行
昌原丸 九月十八日 木浦行

〇下浦代理店 府[illegible]名吉會社
昌慶丸 十月十九日 大阪行
新義州丸 九月廿五日 大阪行
海州丸 九月十七日 濟州島行
公州丸 九月十七日 濟州島行
慶興丸 九月廿一日 多島海行
全州丸 九月十八日 仁川行
忠清丸 九月廿一日 新義州行
江原丸 九月廿五日 青島大連行

〇仁川取扱店 郵船代理店
昌慶丸 十月十六日 濱濃行
新義州丸 九月廿三日 大阪行
全州丸 九月十七日 新義州行
亘濟州丸 九月廿三日 木浦行
盛德丸 毎偶數日 海州行
江原丸 九月十八日 大連青島行
平安丸 九月十八日 安東大連行



上城酒造場　仁川

京城日報
夕刊 (朝夕刊合せて十頁)
本紙定價 一ヶ月 … 廣告料 … 發行兼編輯人 … 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 電話 …

日本から第一期[illegible]
【北京十四日發電】[illegible]

京日評壇

大震の被害總額取引所の損害は、今度金融團體に認められた。伊藤院長官はツマラヌ證言をしたものだ。」

◇

如何にも、震災の際に、日本の經濟的打撃が大きい。經濟恢復は容易でないと觀測して、經濟界では金券が暴落し、經濟は非常に動搖に陷つた。寧ろ鮮銀の方が安全だといふのが、鮮銀復活の理由だ、とある。」

◇

遠い英國や米國では、日本公債の市價が、震災の報傳はると同時に、少々下落したが、今は早元の價に戻つた。公債でさへそうだ。

◇

近い滿洲で、日本の財政經濟の基礎が、如何に堅固であるかを、知らぬ道理は無い。震災の被害が如何に莫大であつても、兌換準備を有する金券の價値に變動があつて堪るか、滿洲の官帖や、洋票とは違ふ。」

◇

斯ういふことを、眞面目に言ふのは寧ろ可笑しい位だ。其方の事にかけては、些かの拔目も無い支那の商人だ。聞よりも百も承知の上で、此機會に一儲けしやう肚で金券を叩いたのだ。其に通貨をも商品視して居る滿洲では有りそうな事だ。」

◇

鮮銀も之が爲に少しは困つたであらうが、然しコンナ事が長く續くものではない。何樣な時こそ、鮮銀は無論だが、在滿日本人は毅然として支那商の惡戲に對抗し、トテモ齒が立たぬと、悟らせなければ嘘だ。

◇

滿蒙の話から、銀建に成れば、金銀比價の變動を利用して、特產物貿易の爲めに生じた損失を塡めるの妙味がある。と言つて居るさうだ。之れでは恰も商賣に損をしたら賭博で償ふ、といふのと同一である。滿洲を何時迄、賭博場にして置くつもりか。

◇

三年前、關東長官は、金建でなくてはならぬといふことで建値の變更を斷行した。而して其變更たるや、勿論多年の懸案を解決した所であつた。其れは十分理論にも實際にも渉つて研究した上のことであつた。其研究の結果に何ういふ缺點が在つたのだらう。今度は其事を研究するの必要が起つた。それで銀建復活といふことに決定はしたものゝ、未だ實地研究中に屬するの理由を以て、建値問題は矢張り懸案中として置くかな。

◇

何れにしても、こういふ重大な問題は、其時々々の思ひ付きでお手輕に決定されてはならぬ。日本の大陸に對する經濟政策は一體確定されて居るのか。今然影を趁ふて走るやうな處は何うだ。

山本首相告諭

【東京電報】山本首相は今回の震災復興に就て十六日左の如く告諭を發した

我至仁至慈ナル天皇陛下ニハ今回ノ震災被害極メテ慘烈ナルヲ深ク軫念アラセラレ畏ニ內帑ノ資一千萬圓ヲ賜ヒ今又大詔ヲ渙發シテ惠撫慈養ノ途ヲ示シ給フ。不肖就任後日尙淺ク此ノ鳳命ヲ拜シテ恐懼措ク所ヲ知ラス。敢ヘテ帝都復興ノ計ヲ樹テ以テ上ハ宸襟ヲ安ンシ奉リ下ハ數百萬ノ罹災者ヲシテ生活ノ安定ヲ得セシメムコトヲ期ス。

今回ノ震災ハソノ區域一府四縣ニ跨リ東京ヲ始メトシテ橫濱其他湘南房總ノ地特ニ被害ノ激シキモノアリ。家屋ヲ燒盡シ父母骨肉ヲ喪ヒタル幾百萬ノ罹災民ハ食フニ食ナク衣ルニ衣ナク燒埃亂心命旦夕ニ迫ル者比々皆然リ。此時ニ際シ友邦ノ元首ヲ首メ各國官民ノ今次事變ニ際シ至大ナル救援ノ厚情ヲ表セラレタルハ不肖同胞ト共ニ感謝措ク能ハス。只夫レ多數罹災民ノ概ネ克ク危急ヲ冒シ艱苦ニ耐ヘ沈著ノ態度ヲ失ハサリシモ此間多少ノ常軌ニ逸シタル者アルヲ免レス。斯クノ如キハ一時ノ誤解ニ外ナラサリシヲ以テ今ヤ全クソノ跡ヲ絕テリ。

素ヨリ今次ノ天災ニ當リ政府ハ夙ニ臨機ノ處置ヲ採リ戒嚴令ヲ施行シ糧食ノ供給假舍ノ急築ニ著手シ極力流言蜚語ヲ鎭遏シ非違ヲ戒メ民間又政府ト相呼應賑恤救護ノ義擧ニ出ツル者多ク爲メニ焦眉ノ急ヲ救フコトヲ得タリト雖モ一時ノ救恤ハ以テ細民持久ノ生活ヲ保障スルニ足ラス。之ヲ以テ政府ハ銳意水陸交通ノ復活ヲ圖リ財政ノ許ス限リニ於テ金融機關ノ圓滑ヲ期シ衣食住ニ關スル必需品ヲ調達シテ遭難地方ニ提供シツツアリ。此場合ニ際シテハ官民共ニ平時ノ常規ニ膠柱セス公道ニ基ツキ人情ヲ酌ミ便宜責任ヲ負ヒテ轉通ノ途ヲ開カンコトヲ切望ス。

憂フル所ハ今日ノ天災ヲ奇貨トシ無用品又ハ社會ノ生活必需品ヲ運用シ機ヲ見テ暴利ヲ制セントスルニアリ。斯クノ如キハ最モ戒飭セサル可カラサル所ニシテ叡慮ヲ瀝カセ給フ所亦爰ニ存ス。各自克ク其ノ公德心ニ愬ヘテ私利ヲ後ニシ以テ多數同胞ト苦樂ヲ俱ニスルノ覺悟アルヲ要ス。例ヘハ保險契約ノ如キハソノ性質上社會公衆ノ安寧ヲ目的トスルモノナルヲ以テ此重大ナル事變ニ顧ミテ幾十萬ノ信賴ニ背カサルヤウ犧牲ノ精神ヲ發揮シテ愼重ノ考慮ヲ竭シ當業者終局ノ利益ヲ期スヘク其他米穀、木材、船舶等ノ當業者又共ニ營利ノ目的ヲ離レテ物資ノ配給ニ努メ以テ同胞共榮ノ美ヲ濟サヽル可カラス。

政府ハ今ヤ極力物資ヲ豐富ニシテ之ヲ震災地ニ急送セシメ都鄙ノ別ナク之カ公平ナル分配ニ努メツヽアリ。局ニ當ル所在官公吏ハ益々物資供給ノ敏活ヲ期シテ之カ普及ニ努力スヘク一般官公吏又此非常ノ場合ニ處シ心身ノ許ス限リ職務ニ鞅掌スヘシ。殊ニ職ニ治安ノ任ニアル者ニ至リテハ懇切ニ民衆ヲ勞ハルトトモニ嚴密ニ非違ヲ戒メ以テソノ職務ヲ全フスヘシ。

惟フニ東京ハ先帝登極ノ始メ特ニ車駕東行シテ親シク宮城ヲ奠メ給ヒシ所。爾來五十有六年ノ星霜ヲ閱シテ國都ノ規模既ニ備ハリ政治經濟ノ樞軸トナリ文教風化ノ淵叢トナリ中外俱ニ欣慕スル所ナリ。之ヲ復興スルノ努力如何ハ世界列國ノ環視スル處我國ノ實力如何ヲ知ルノ試金石又此處ニアリ。之レカ故ニ帝都ノ復興ハ單ナル一市府ノ問題ニ非スシテ實ニ帝國ノ隆運ヲ伸暢スル國家重要ノ事業タリ。隨ツテソノ方策ハ聖旨ヲ奉體シ啻ニ舊事ノ盛觀ヲ恢復スルノミニ止マラス更ニ進ンテ將來ノ發展ヲ豫想シ之カ計畫ヲ樹テサル可カラス。之カ爲ニ政府ハ先ツ帝都復興審議會ヲ特設シ朝野ノ衆智ヲ集メテ重要ナル案件ヲ審議シ別ニ適當ナル機關ヲ設ケ緩急序ヲ追フテ着々ソノ成案ヲ實施セシメ以テ國都タルノ實ヲ全ウセシムル事ヲ期ス。爰ニ恭シク大詔ヲ奉讀シテ仁旨厚キニ感激シ恐懼已ムナク熟々考フルニ昌平日久シクシテ民心漸ク浮華ニ流レ放縱ニ走リ歷代ノ內閣屢次訓示策勵スレトモ積弊ノ馴致スル所容易ニ弊風ノ一轉ヲ見ス。今ヤ非常ノ難局ニ際會シテ宸襟ヲ惱マシ奉ルコト斯ノ如シ。是朝野一般悚然トシテ大イニ覺醒スヘキノ秋、顧レハ罹災府縣數百萬ノ同胞ハ骨肉ニ別レ住家ニ離レ今尙短褐雨露ニ曝サレ一掬ノ玄米ニ露命ヲ繫クノ狀態ニ沈淪セリ。苟シクモ之ニ同情セル人々相警メテ華ヲ去リ實ニ就キ素質勤儉以テ獲ル所ノ餘力ヲ以テ罹災同胞ノ救護ニ應シ同心協力進ンテ帝都復興ノ難事業ニ至大ノ援助ヲ與ヘ祖國ノ基ヲ固ウシ以テ聖慮ニ副ヒ奉ルハ不肖ノ切望シテ已マサル所ナリ。

大正十二年九月十六日

內閣總理大臣 伯爵 山本權兵衛

復興執行機關は「院」と稱すべきか……省と稱すべきか

【東京電報】帝都復興執行機關に就ては十五日の閣議に於て閣僚の意見一致せず未決の儘散會した樣でその成行きに就ては政府部內に於いて規模に名稱に就て種々の意見あり『院』『省』『局』の三種類あり一部の人々は名稱の如き問ふ所に非ずと主張するがこの名稱の如何は直に規模に影響するところがあるので容易に決定せぬ模樣である而し最近は局と廳との說は消滅し院と省との說有力なる觀がある規模大なるため省說或は實現されるであらう。

緊急勅令公布
特許權其他延長について

【東京電報】特許權商標權試掘權漁業權等の存續期間延長に關する緊急勅令を十五日の閣議で決定し直ちに御裁可を經て十六日公布した

復興審議官制

【東京電報】帝都復興審議會官制は十六日の官報を以て公布された

第一條 帝都復興審議會は內閣總理大臣の諮問に應じ帝都其他の震災地の復興に關する重要の案件を審議す

第二條 帝都復興審議會は帝都其他震災地の復興に關する重要の諸件に就き內閣總理大臣に建議する事を得

第三條 帝都復興審議會は總裁一名委員若干名を以つて之れを組織す

第四條 總裁は內閣總理大臣をもつて之に充て委員は國務大臣と國務大臣たりし者親任官又は學識經驗ある者の內より之を勅命す

第五條 總裁は會務を處理し會議の議長となり總裁事故ある時は總裁が指命する委員其の職務を代理す

第六條 帝都復興審議會に幹事長一名幹事若干を置く

第七條 幹事長は委員の內より之を勅命し庶務を處理す

第八條 幹事は內閣總理大臣に依りて內閣に於て之を命す、幹事長の命を受け諸務を處理す

第九條 委員は國務大臣の禮遇を受く

附則 本令は公布の日より之を施行す

戒嚴期間延長陳情
大震災善後會委員會決議

【東京電報】後藤內相は十五日午後開會の大震災善後會委員會の席上で帝都復興は之を國費を以てせんと考へ居る旨を述べ又同委員會は戒嚴の繼續に關し罹災地の治安が警察力を以て之を維持され得る迄繼續するを可なりと決議し德川、粕谷兩院議長は之を齎して山本首相を訪問し陳情した

橫濱港の修理には
五六百萬圓で足りる 後藤內相談

【東京電報】東京府外四縣會議員選擧延期の勅令は出たが延期々間は一期即ち四ヶ年である翌年度の總選擧は大體其れ迄には選擧人名簿の作成を完成するであらうから差支へないと思ふ更に帝都復興に次で橫濱復興の問題であるが現在橫濱市民が陳情などして焦慮つて居るが專門家の調査に依れば橫濱港は約三分通りの損害を蒙つたのみでこの點は五六百萬圓にて修理し得る理なれば港灣の復興は當然出來る問題なれば東京と相關して心配すべきものでない云々

羅災官廳
假小屋式建築

【東京電報】罹災官廳の再建等については大藏省臨時建築課に於て設計を終つて居るから十月五日迄に材料の到着を待ちて各官廳とも即日八間の假建築式假小屋を建築することに決定し其經費として一千萬圓を計上して居るが建築個所は少くとも來年一月末迄には竣工の豫定である ▲法制局及會計局 馬場先門の帝室林野管理局跡 ▲農商務省 會計檢査院跡 ▲遞信省 印刷局跡 ▲大藏省內務省文部省 大藏省 內務省跡

大阪物價急騰

【大阪電報】大阪商業會議所の調査に依ると九月十二日の大阪市內物價七十五種は八月下旬に比し六分三厘方急騰した

衆議院總選擧
期日通り行ひ得る

【東電】明年五月實行せらるゝ衆議院總選擧に就て今回の震災被害地では復興事業並に選擧人名簿作成などの關係から右選擧實行期日を延期せねばならぬ樣になりはせぬかと懸念せられてゐるが後藤內相の語る處に依ると右に就て決定したのではないが明年五月頃迄には大體選擧人名簿を作成し終るであらうから別に期日は延期せずとも總選擧は實行せられるであらう

府縣議員選擧訓令
後藤內相より地方長官へ

【東京電報】後藤內務大臣は震災の爲め選擧が延期されたる府縣を除く各地方長官に對し府縣會議員選擧に關する左の訓令を發した

今回の大震災の爲め災害地府縣會議員選擧は其期日を延期されたるも其他の府縣に於ては豫定通り總選擧施行せらるべく其期日は日に迫り居れり各府縣に於ても救護事務の爲頗る繁雜を加へつゝありと雖も選擧は立憲政治の根源にして其自由公平を保障するは當局官憲の重大なる責務なり然るに選擧競爭激甚なるに際しては或は有權者を惑はし或は事に託して官權を利用せんと考へる等動もすれば非違行はれ易く選擧事務關係者にありても或は上長の意志を忖度し其言動を二三にするなど其公平を失ふ事なきを保し難し各員は宜ろしく部下を戒飭し世の疑惑を招くが如き言動をなからしむると共に選擧界廓清の實に作じ苟しくも非違を敢てする者ある場合は假借なく之が檢擧に努め至公至平選擧の自由公平を維持するに萬遺憾なきを期せらるべし

更迭はしない心算
新內閣の方針

【東京電報】現內閣は官吏の更迭を本人の辭意若くは已むを得ざる事情あるもの外は現在の儘とし容易に動かさない方針で而も現內閣第一の使命たる綱紀肅正を遂行する上に付て地方官にして一黨一派に偏し不公平の措置を敢て行つた者がある場合には總選擧後に於て何等假籍する處なく更迭或は馘首するであらう、又一黨一派に傾くものがあつた處で意とすることはなく此の際忠良の牧民官たるの本分を盡すに於ては其地位を動かす樣な事はせぬ方針である

地方長官會議
復興問題一段落後

【東京電報】山本內閣成立後地方長官會議の召集は最も必要とされて居たのであるが震災のため余裕なく災害に關しては訓令を發しつゝあり別に說く必要もなく從つて帝都復興に關する問題が一段落を告げた上で地方長官會議を見るであらうと

直轄校開校期

【東京電報】文部省は直轄學校の復舊に關し目下開校の準備を急いで居るが罹災を免れた學校に關しては可及的、九月下旬若しくは十月上旬迄には全部開校の筈である

辭令 【東京電報】

任臨時宮內省御用掛 男爵 高木兼寬

帝都復興審議會委員顏觸

震災地に送った朝鮮米の配給
府と市の公設市場で販賣する

今回の關東地方大震災に對して朝鮮からは白米一萬石を發送しこれと同時に總督府から三井技師米穀組合からは天日氏夫々配給に付て政府と打合の爲東上した事は既報の如くであるが、其後三井技師からの通牒によれば同氏は十二日無事著京した模樣で途中各驛で歡迎、宗教團、靑年團等が罹災者に對し有ゆる救濟方法を講じて居る事は全く感謝の外はないとの事である。而して朝鮮米は十六日東京に到着する筈との事であるが、目下東京では玄米三十八錢、半白米四十五錢の相場でこれに比較し朝鮮米は途中運賃を控除しても尙白米が三十八、九錢ぐらいに販賣が出來る事となつて居るので今から可なり歡迎せられて居るらしく發行は非常なものであらうと推測せられて居るが之れが捌き方法は政府と打合せた結果東京府の公設市場及東京市の公設市場で販賣する事に決定したとの事である。尙朝鮮米の如く目下輸送した一萬石が販賣濟となれば差當り食料品には差支ないので政府は朝鮮米を打切る事となつて居るので素晴らしい發行があつてもあとは政府の意嚮がない限り當分發送せぬ筈であると。

災害地への普通電報
十六日から取扱を開始した

東京市內に宛つる電報は災害の際緊急措置又は公安維持に關する緊急公報の外受附を停止されてゐたが十六日から左の制限に從つて一般電報をも取扱ふ事となつた

一、右報の配達を開始したる地域は本郷、四谷、牛込、小石川、赤坂、麻布の各區一圓及び芝區の中芝局受持區內を除きたる一圓、並に麴町區の中麴町局及び九段局區內、濱町局區內の中永田町二丁目を除きたる一圓是れ以外の地は燒失區域なるを以て未だ配達されざるにつき當分の中尙ほ受附を停止されたき旨遞信省より公報あり

二、私報は三十字以內のものに限る

三、新聞電報は一日二回一回三百字以內に限る

四、無事を親し其他儀禮の電報は減送するを得ず

五、災害地に宛つる私報には暗號を禁ず但し銀行業者相互間は此限に非ず

六、一原則としては官報及び新聞電報は電信機に依り送信するも私報は大阪より郵便により送達す七、遲延承知のものに限る但しラナの指定を要せず

右の規定に依ると今日迄災害地へは私報電報は一切打てなかつたのが十六日から受附を開始され大阪局迄電報で行き大阪から先きは郵送すると言ふのであるが若大阪局で災害地行きの官報や新聞電報が輻輳しなかつた際には郵送せずに電送されるのである

左記各局に對する私報電報も十七日から取扱ひを開始した

淀橋、巢鴨、澁谷、大森、世田ヶ谷、千住、品川、

朝鮮師團在營延期

【東京電報】本年末歸休除隊すべき第十九二十兩師團の兵卒は當分の內在營を延期せらるゝとの事である

辭令 (十五日附)

總督府遞信事務官 大島義竹郞
小學校及普通學校教員試驗忠淸北道委員長を命ず

(各通) 同道理事官 立野新五郞
同 春日林六
小學校及普通學校教員試驗委員を命ず

朝鮮公立師範學校長 川上新之助
同 實業學校長 野村盛之助
師範學校 同 校長 風早寶
同 師範學校教諭 吉留丑之助
同 實業學校長 [illegible]百穀
同 [illegible] 久人
同 師範學校長 渡邊潤
同 土井嘉市
同 實業學校長 濱田市造
同 小松榮吉
同 實業學校教諭 渡邊喜治
同 西文雄
小學校及普通學校教員試驗委員を命ず (各通)

總督府林業試驗場技師 戶澤又次郞
平安南道へ出張を命ず

總督府醫院醫官 成田夬介
大連へ出張を命ず

京鐵局新參事 (十三日附)

京鐵局に新參事二名が任命された

任庶務課參事 職員 田代才八

任運轉課參事 職員 笹井[illegible]

公會私會

京鐵局の會議 全鮮鐵道運輸事務所長及同庶務主任會議は二十一日より二日間又全鮮運輸事務所長及同庶務主任會議は二十五日より二日間何れも京鐵局特別室に召集會議を開催する由

人事消息

有吉政務總監 有吉政務總監は長野學務局長加藤學務局長囑託中村秘書官等を帶同し十六日午前九時官邸出發京城郊外勢踏館の古蹟及秋色を探り午後一時歸邸した

▲川澤清太郞氏 (元山府議士) 十七日朝入城不知火へ

▲西脇興造氏 (元山中學校長) 同上京城ホテルへ

▲岡田正之氏 (文學博士) 十七日入城朝鮮ホテルへ

▲鈴木東拓支店長 十七日夕內地より歸城

鮮牛移出不振

鮮牛內地移出は不況の爲め著しく減少を示してゐるが最近關東震災の影響に依り十五圓方の暴落を告ぐるに至り震災前既に採算不引合にあつた鮮內相場はそれだけ[illegible]を呈した、もつとも是は一時の現象で今後財界恢復と共に漸次鞘寄せを見るべく觀測されてゐるが內地の生牛肉輸入稅撤廢は靑島方面より生牛肉の輸入を便利する事となるだらうから移出は目先賣り氣の狀態である

鮮商小康
仕入れ手控へ

最近朝鮮の商品界は一般經濟界の不況に連れて頗る沈衰狀態に在るが殊に內地の震災で一層の沈衰を見るのは奢侈品方面である就中內地人向の物は著しく需要が減じたがさて鮮人方面はと試みに京城鍾路筋の主なる鮮人商店に就て其商況を聞いて見ると何れも同樣奢侈品賣行きの不振を訴へて居る然し幸ひにして目下手持品は餘りないといふそれは大正九年頃の好況時代には相當擴げたが漸次減退し昨年に至つては總督府の節約宣傳が響いて極度の買控振を見せたので自然其後の仕入れを控へた結果であるといふ當方面には特に奢侈品を取扱ふ鮮商といふ者はない何れも大阪方面から直接移入して居るから此間には餘り面倒な問題は起らない奢侈品中昨今全く賣れないものは貴金屬類である一體朝鮮では奢侈品といへば貴金屬類で其他の衣裳類や日常の物には差したことはないそこで目下の商品も成るべく日常の必要品ばかり扱つて居る斯る關係から不況の中にも商賣は割合手堅い方で只派手でないといふ程度のもので決して行き詰つて倒產するとか店を閉すといふやうな慘狀は呈せない

咸鏡新線開業

咸鏡北線西湖津退潮間十一哩四分は此程竣成せる廿五日より運輸營業開始の豫定なるが旅客列車は一日三往復で咸興退潮兩地發著時間は左の如くである

退潮發	咸興著
前七、五五	前九、一〇
同一二、〇〇	後一、一五
後四、〇五	同五、二〇

咸興發	退潮著
前六、一〇	前七、二五
同一〇、一〇	同一一、二五
後二、二〇	同三、三五

成歡牧場馬匹競賣

京釜線成歡驛附近にある成歡牧場に於ては九月二十五日午後一時同場繫養の馬四六頭を競賣に附する由であるが詳細は京畿府郡勸業係技手に問合せられたし

京畿金融貸出使途

京畿道管內金融組合の大正十一年度に於ける資金貸出の總額は金一千三百十三萬四千四百四十九圓であつて之を使途別に區分して見ると農業資金が三百萬二千三百七十七圓、商業資金が七百三十八萬八千七百六十四圓、工業資金が百二十九萬二千九百六十八圓となり其他の資金として貸出されたものが百四十五萬三百四十圓である

茶

▲大震災後一日の中ちやうど其日早朝から會計課長は總督府の豫算案を抱へ込んで大藏省へいつた▲而して熱心に豫算案に就いて說明してゐる最中にそりや地震だといふので上を下への大混雜▲會計課長がその時豫算案を兩方のポケットへ押込んだ光景は電光石火時に早いもんだつたと▲お蔭で多少しわくちやになるにはなつたが幸ひにも總督府豫算案は無事なるを得たさうだ▲總督府豫算案に對してはこの程度の震災に終ることを禱る▲財務局では十七日午前十時から各課長事務官を召集して局長室で會議を開いた▲臨時が財務局の大秘密會議と誰かゞ布令たので時事記者に注意を惹いたのも時節柄か▲後で聞いてみると大したことでは無かつたさうだ▲鈍感鈍罪でも困るが餘りに神經過敏でも困るオイ說てるナ

氣象日報 (十七日)

高氣壓は滿洲及南支那より黃海を經て半島西部に擴張しつゝあり而して北鮮地方は氣壓低く渤海灣には淺薄なる低氣壓發生せり全鮮概ね天氣淸朗にして平穩なり十八日京城は天氣良好なるべし

天氣豫報 (十八日)

晴 時々曇

十七日正午 攝氏二三度八 華氏七四度八

十六日最高 攝氏二四度七 華氏七六度五

皇族方の御屋敷を外交團その他に充當
各宮殿下は日本室の一部に御住ひあらせらる

皇族方の御屋敷の一部を一時外交團其の他の官廳の用に供する事となり高輪の竹田宮家は米國大使館に北白川宮家は佛國大使館に充當さるゝ事となつた之が爲め皇族方は日本室の一部に御住ひあらせらるゝ事となり又鍋島侯岩崎家などの大邸宅も之に倣つて外交團の爲めに供せらるゝ事となるであらうと（東京電報）

各宮家より五十萬圓下賜

十五日震災救恤資金として各宮家より五十萬圓を御下賜ありたる旨後藤内相に對して御沙汰があつた（東京電報）

在獨逸の邦人は露國を通つて歸る
手續も頗る簡單で便宜を與ふ

【伯林十四日發電】在伯林邦人中急遽歸國せんとする者多數あり是等は露國を通過する事を交渉して貰ひたいと言つて居るが今回日露國交回復せず適當の機關なきため日本人會を通じて非公式に交渉を試みた結果露國側に滞在せぬ事を條件としてその手續の如きも頗る簡單にして通過する事を許可した因に歸國は四五十名に上る見込であるが佛蘭西よりも參加する者あり幾分人數の增加を見ると思はれる而して一行の出發は十月二日と決定したが露國代理大使は種々便宜を與へてゐると

東海道線は十日から開通か
豫定計畫には變更ない

箱根山中の鐵道線路被害個所は十四、五兩日の暴風雨の爲め更に擴大された十六日は朝來快晴となつたので人夫を増派し復舊工事に全力を擧げて居るが御殿場以東品川山迄の全線はタニガ（電文不明）北部の徒歩連絡及び鬼入川の渡船連絡でやつてゐるが十月十日迄には是非共開通せしむる筈で最初の豫定計畫には何等の變更を來さない筈である（東京電報）

貴婦人達の慰問衣類のお洗濯（府民から集めた罹災慰問の古着類を南山本願寺で洗濯しているところ）

震害罹災者四十四萬
倒壊燒失五十萬戸

今回の震災に依る東京外四縣に於ける被害總數は死傷者及び行方不明者、四十四萬七千百八十八人、家屋倒壊燒失したもの、五十四萬〇三百二十五戸の多きに達した（東京電報）

次の地震はトンガ群島
ショウ教授の説

【倫敦十五日發電】此の次の大地震はシショウのトンガ群島に起るかも知れないと、ミルン、ジョウ地震計發明者の一人たるショウ教授が當地に於ける大英化學協會講演會で述べた、勿論之は確定的ではないが頗る興味ある研究問題たるを失しない。氏は曰く『萬一起つた所で濠州に迄も影響する事はあるまい、トンガから濠州迄の距離は非常に遠いから大丈夫だらうと思ふ』と

京濱清水間定期航路打切か

震災では今度罹災民救護の目的を以てやつてゐる東京横濱及び清水港間の連絡定期航路は罹災民の安定と陸上の交通機關回復を俟つて十五日頃一旦打ち切りとなるだらうと、然し艦船の都合つき次第不定期航運に關しては從來通り當分連絡を計ると」

花柳界の女がお化粧を遠慮
吉原遊廓は合資會社となる

吉原遊廓の娼妓二千五、六百名中死んだ者や行方不明になつた者が少からずそれに廓内で營業の見込がたゝない爲め樓主が抱娼妓を地方へ轉籍させる爲め現在殘つてゐるのは一千名に過ぎないが廓内樓主協議の結果全樓主合同の合資會社組織で營業する事に一致し暫らく假小屋を建てゝ營業すべく東京府に陳情中である又其他の花柳界も新橋、烏森、柳橋は勿論日本橋より濱町にかけて跡形もなく全滅したが難を逃れた神樂坂、荒木町邊では各待合で相當避難婦人を收容しゐるが神樂坂でも荒木町でも當分お化粧する事を一切差控る樣申合せ警視廳から何分の沙汰あるまではお客に營業しない事にし只管謹慎の意を表してゐる（東京電報）

山陰地方漸次減水
鐵道も開通する

山陰地方の水害は霖雨も漸次小降りとなり鳥取市内外の河川も漸次減水の模樣を呈してゐるが鐵道不通は城の崎濱坂間約四十七哩であるが明取並に線路の崩壊箇所が少いので愈々十七日から同區間の運絡を開始する（鳥取電報）

四人が自警團を作つて横濱の罹災民救護
その成績は極めて良好

横濱市大震災中逸ち早く横濱刑務所では典獄の手に依り解放した囚人約五百名のうちその三分の一は既に歸つて來たので五六名宛を一分隊として典獄自ら隊長となり囚人自警團を作り附近根岸町を中心として罹災民の救護及び戸別訪問などをして努力しつゝあるが其成績極めて良好にして囚人自警團の手に依り救はれた者多數に上ると（横濱電報）

列車が埋沒して旅客百五十名即死
神奈川縣根府川附近の慘害

鐵道隊工兵隊の報告に依れば神奈川縣根府川附近の慘狀は言語に絶し根府川驛に停車中の下り列車百九號は土砂中に埋沒し又根府川部落も全滅した、列車乘客中二百名の内百五十名即死及驛員十二名中六名は即死し附近部落民七百名中三百名の死者及十二名の重傷者を出した驛の建築物は全部海中に陷沒し部落の家屋百二十戸中四十五戸も埋沒した尚ほ驛南方にある富士水電もともに埋沒し技師一名工夫三名死亡した右の狀況であるから到底恢復の見込たゝず（大阪電報）

修養團の義勇隊
光濟丸で震害地へ向ふ

關釜間風浪の爲出帆延期となつて居た臨時船光濟丸は十六日午後六時愈々震災地に向つて出帆した最初同船に乘組筈であつた修養團の義勇隊一行五十名は震災地の秩序恢復の爲特派の必要ないとの事で一旦下船したが各地から選出された隊員は此の儘をめぐく歸る譯に行かぬから何とかして最初の希望通り罹災同胞の爲に奉仕せんものと十七日代表者四名を本府に向はしめ丸山大塚兩局長に諒解を求めた所職員の熱誠に動かされて兩局長も承諾したので代表者は大に喜び釜山知恩寺に陣取つて居る四十六名に此の旨打電すると共に十七日夜出發十八日午前十一時發の連絡船で出發する事になつた

掠奪品を滿載せる七十二隻の海賊船
神奈川縣下で軍隊と警察が協力して取押ゆ
誘拐された妙齢の女十數名

神奈川縣川崎の駐屯兵騎兵第十五聯隊は憲兵及び川崎署と協力して去る十四日午后一時より俄然大活動を開始し神奈川沿岸及海岸より約一哩に亘り大搜査の結果横濱より掠奪した米、煙草、莫大小類、生絲現金等を滿載せる海賊船七十二隻を取押へ船頭五十名を川崎署に引致取調べの上小學校に拘禁し一方船内の連累者一百餘名を檢擧して徹宵取調べを行つてゐるが贓品は十餘萬點に上り十七八歳より廿四五歳の婦女十七八名もあり附近沿岸は贓品の山をなしてゐる（横濱電報）

太町通りのお化粧工事

五人の遺骨を携へて鄕里へ歸る鹿江大佐
葬儀は佐賀淨海寺で執行

今回の大震災で横須賀にあつた母堂及妻女と三人の息子を喪ひながらも生き殘つた三人の子供を朝鮮に收容し災害者の救護事務に不眠不休で奮鬪を續けてゐた平壤憲兵隊長鹿江三郎大佐は救護事務も一段落ついたので五人の遺骨を携へ壤を發し十七日午前九時五十五分門司驛發列車で鄕里佐賀に向つた、葬儀は十八日午後二時佐賀市淨海寺で行はれる筈であるが五人の遺骨と燒け殘つた三人の遺兒に圍まれて列車に乘つた光景は見るも哀れ深く又淋しいものであつた因に大佐の令弟次郎氏は仁川で米穀取引業に從事してゐる（門司電報）

平壤の惡疫
死亡者は尠い

平壤地方の腸チフスは十二日まで新患十四名を生じ累計現患百八十名で尚パラチフス二十名、赤痢七名の現患者あり其死亡率は僅少

銀行の給仕九百圓騙取
小切手を盜んで

府内安國洞一六番地韓一銀行給仕金日煥（二〇）は去る十五日韓一銀行支配人の机上にあつた九百圓の小切手一枚を竊取して叔父に當る府内諫洞一四三番地金聖燦方に到り該小切手を渡して同銀行より九百圓を受取つたこと本町署に發覺し日煥は間もなく留置された

で各種傳染病を通じて三名に過ぎない（第二十師團署報告）

看護長以下除隊延期

九月三十日除隊となる可き全鮮衞戍病院附看護長看護卒は關東大震災のため當分除隊延期となつた

開城の强盜
時計衣類を盜む

十六日午後十一時過ぎ開城本町四二九番地雜貨商金慶錫方へ一名の强盜が押入り就寢中の家人を起し兇器を以て脅迫し金側懷中時計外衣類數點を强奪逃走した旨所轄署へ屆出た犯人は未だ縛に就かないと

京城府の震災地派遣員から第一報が來た
八十七名の内死亡二行方不明九
續報も近く到着の筈

京城府派遣の在東京家族安否調査員一行は十四日入京し直に調査に着手して活動を開始したが十六日其第一報が府廳に到着した、其數八十七名で内行方不明が九名死亡が二名他は皆無事であつた、府廳調査係では早速要求記入の要件を夫々依頼者に發送した、引續いて通報が來る筈であると。

京城府民の義捐金
三十萬圓突破か
十七日までに二十五萬五千圓

京城府取扱ひの震災義捐金は十七日朝現在が府の二萬圓を別にして二十五萬五千七百六十圓に達して居るが此の模樣では第二回締切までには優に三十萬圓を突破するだらうと豫測されて居る、而して十六日の主なる出金者は南大門通今村伊三郎氏の五百圓と同吉川太市郎氏の三百圓、同福田又支店の三百圓等であつた、

京城府の慰問品
六萬三千餘點

京城府取扱の第二回慰問品は十五日積込發送を終へたが其數は四百二十一梱、一萬三千九百十一點で第一回の分と合して六萬三千三百九十五點に上つた、而して第三回の締切は目下の所未定であると

安達博士の墮胎事件
令狀執行さる

小倉檢事局で搜査中の若松病院院長醫學博士安達憲二（五〇）及同院看護婦山村シズ子（二四）にかゝる墮胎事件は遂に十四日夜に到り兩人共令狀執行の喚された博士の犯跡は愈々動かせぬものとなり審理の進行に共ない有罪と決定せば博士號の剝脱を見るべきは當然である（下關電報）

東京に又も火事

十七日朝十時五十分日暮里町字三河島朝日便利瓦斯株式會社工場より發火し火は折柄の南風に煽られて忽ち王子電車軌道に沿ふて燃え盛つたので牛被門前の警視總本部から直に警察の自動車驅付け一方戒嚴司令部よりも騎兵隊を派し消防隊と協力して十一時半漸く消し止めたが殊に同方面は避難民が密集して居るので非常な混雜を極め死傷者も多數ある見込で全、半燒數十戸を生じた模樣なるも詳細不明である（東京電報）

鷄鳴山炭坑失火
坑夫一千名は燒死か

【北京十六日發電】交通部に達せる情報に依ると京綏鐵道沿線の鷄鳴山炭坑は十四日坑内に火を發し七百尺八百尺の兩坑道を燒き延燒二日に亘りても尚鎭火するに至らず坑夫一千名は燒死或は生き埋となつたらしい、同炭坑は京綏鐵道の自營炭坑で全線に給炭を爲して居つたので其打擊は甚大である

罷業女工の通帳を
勞働聯盟會員が强奪

經濟勞資問題で社會の耳目を聳動した京城の護謨女工が所屬組合の罷業を打切つた勞働聯盟會が未だ蠢動して居るを持つて同會を脫會し十六日午後十時頃東大門外崇仁洞五七番地金□方に女工約二十名が會合して組合の將來に就き協議して居る矢先勞働聯盟會員數名が闖入して該組合の集まつた同組合員の貯金約二百圓の通帳及び衣類を强奪し去つたので代表者金敬默外三名は十七日午前十一時頃鐘路署へ訴へ出でた

途方もない流言蜚語に迷はされるな

過般來慘害を逞ふした内地大震災に就いて府内では種々な流言蜚語が行はれたが又復誰云ふとなく朝鮮にも陰曆八月十五日頃大地震があると流布する者があり漸次末梢がりになつて居る爲其筋でも流言蜚語を流布する者に對し警戒を嚴重にして居るが此際一般は愼んで流言蜚語に迷はされんやうにして貰ひたいと當局では云つて居る

肥後守で斬る
些細の口論から

高陽郡龍江面阿峴里二七七番地土地仲介業李成元（三〇）は十七日午前一時頃同郡延禧面阿峴北里二一四番地雜貨商姜道英（二〇）と府内橋南洞一三三番地飲食店趙濟亨方で會飲中些細なことより爭論の揚句成元が口論となり懷中に呑み込ませた肥後守で相手の左手掌に斬り付け流花狼藉に及び始末に困つて居る處へ避難中の西大門署員が駈付け成元を逮捕し目下取調中

八十歳の老爺
娘を追廻す

府内桂洞一五三番地高漢淵（八〇）は十七日午前九時過ぎ年甲斐もなく娘の嫁家先たる黄金町四五三番地早川ヒデ方に鋭利な出刃庖丁を持つて暴れ込み同女を追ひ廻して居る處へ本町署員が出張し高漢淵を取押へ本町署へ檢束さる

人參湯

▲旭町一丁目の義捐金は町内役員達の努力で五千圓に達した▲町内では草梁報告書を迎つて各戸に配付したが其中に『旭町一丁目の居住者は大部分は官吏會社員等で異動常なく東角町附近の寄りが甚い然し役員の努力で漸く是だけ集まつた』と云ふ意味の文句があるので官吏や會社員が非常に憤慨して居ると云ふ事だ▲何故憤慨して居るのかは知らぬが右の文句を熟讀してみると多少此の間の消息が解るやうな氣がする▲十五日の晩、漢陽旅館の奥座敷で亂痴氣騷ぎを演じてゐる一團があつた調子外れの鳴物江戸節やデカンショ節……それが官吏と名の付く人々の口から出やうとは嗚呼他は聞か烏羽玉かだ

美味くて安い

京城本町二丁目文化飯店鄭德元は今度ヴイタミン含有文化豆を考案發賣せり文化豆は最も滋養に富む種々の材料を化學的に配合せる穀桃で風味良く來客用に適し子供の間食に與へるも決して胃腸を害する事なく實に現代的珍菓である一斤四十五錢電話本局三〇七七番へ掛ければ配達す（廣告）

內外各種萬年筆（カタログ即呈）
京城本町一丁目 眞鍋政次郎商店

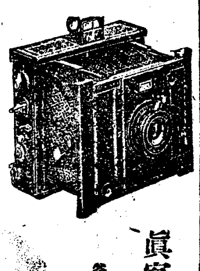
謹告

今回ノ東京災禍ニ對シ早速御懇篤ナル御見舞ヲ辱フシ難有奉謝候
弊東京支店遂ニ類燒ノ厄ニ遭ヒ支店長以下多數ノ店員職工等安否不明ノ所幸ヒニ支店長以下無事避難仕リ左記ヘ假營業所ヲ設ケ開店準備中ニ候間御安慮下サレ度此段御禮旁々謹告仕候

東京支店假營業所 東京府南足立郡北千住二丁目一番地
煖房衞生工事專業 京城府太平通二丁目十七番地 須賀商會 京城支店 電話本局一八三五番

男子部 女子部 生徒募集 規則書 八錢郵券ニテ
●裁縫料ニ限リ通信教授ノ設アリ
財團法人 大阪洋服學校 大阪市北區上福島中二丁目

洋服實費調製
見本進呈 地方ノ方ニハ八寸法取方ヲ添附ス
財團法人 大阪洋服學校實習部 大阪市北區上福島中二丁目電話土佐堀二七五一番



眞寫機械材料（目錄進呈）
京城本町二丁目 岩瀬寫眞機店 電話七五五番 振替七八八番

今回の大震災にて本社も類燒を被り候も幸ひ重要書類並に社員一同無事に付御安心被下度就ては保險金支拂其他一切支障無之は勿論新契約御申込又は保險料御拂込等に些かも御懸念無き樣相願度不取敢右謹告仕候也

假營業所 東京市麹町區永樂町 永樂ビルディング内
共濟生命保險株式會社

緊急廣告

東京市京橋區新肴町本社並ニ東京支店家屋去ル九月一日ノ震災ニ類燒致候ニ就テハ不取敢假事務所ヲ左記ノ通リ設置致シ候間左樣御承知被下度候
次ニ本社家屋ハ燒失セシモ營業上ニハ何等支障無之平常通リ執務致シ居リ候間御安堵被下度候
尚本社今回ノ損害ヲ過大ニ流布スルモノ有之候由ナレド本社ノ損害ハ單ニ家屋ノ燒失ニ止リ目下建築中ノ『銀座ビルディング』幸ニ類燒ヲ免レ其ノ他ノ所有財産ニ於テモ何等異狀無之隨テ損害ノ程度ハ極メテ僅少ニ候間斷テ御懸念被下間敷候
右一般保險契約者各位並ニ代理店各位ニ謹告候也

大正十二年九月
東京市外下澁谷千百八十番地
エビス倶樂部（本社經營）内
徵兵保險株式會社

港軍大勝

港軍對仁川商業の野球戰は十六日午前十時から山手グランドで開催されたが十三……

お寺に忍入る

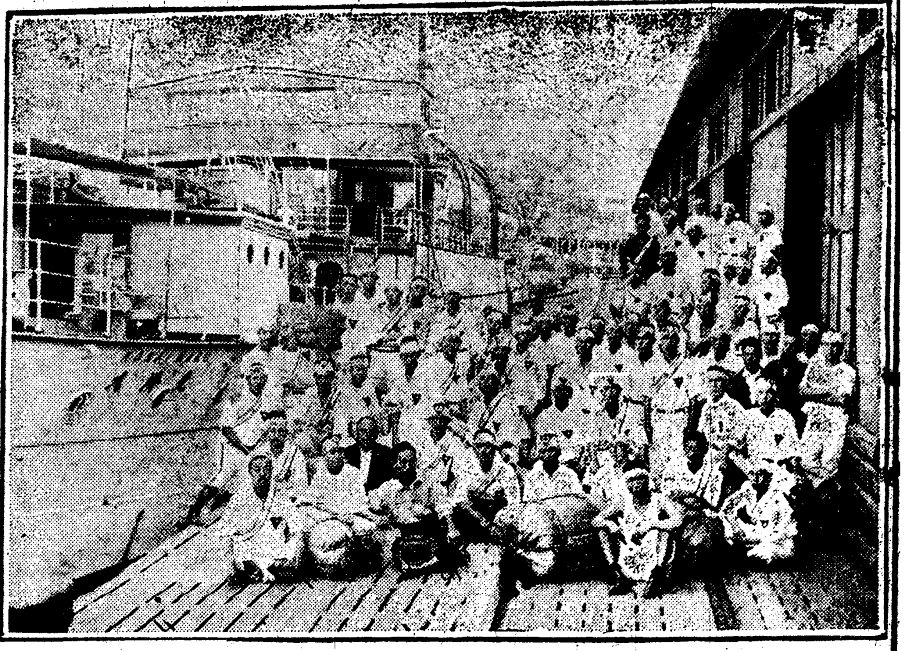
府内黄金町四の四番地支那人李……
高陽郡崇仁面貞陵里……

上海の虎疫

東大門署員に取押へられた……邦人二名死亡……

愛婦の慰問品

印紙切手



救濟品輸送船光濟丸と積荷に從事した修養團員

咸北の暴利取締
人非人には社會的制裁を加へよ
多田咸北商工課長談

【羅南】關東地方に於ける今回の震災は誠に古未曾有の慘禍を醸し政治上に經濟上に將思想上に於て相當の影響が有る事に思はるゝのであるが之が結果わけて恐れ多くも巨額の御内帑金をも下賜せられ又政府に於ても實任支出を以て大多の金員を救濟に充つる事になつて居る其他内地は勿論海外列强國に於ても多大の同情を寄せ來つて居るし又朝鮮に於ても同情は當然として集まり金品の寄附に必需品輸送上の便宜供與に慈善心の發露は滿に麗しく感ぜられるのである然るに此の時に當つて此天災を奇貨とし物價の騰貴を誘致するの方法を講じ或は買占めに或は賣り惜みに貪慾飽なきの奸商輩もあるかの由を聞くことは遺憾千萬である若し之れが事實であるとすればこの輩には社會制裁を十分に加ふる必要があらうとも思はるゝのである。勿論法律的の制裁も必要であるから朝鮮にも緊急勅令なる暴利取締令並に治安取締令等が實施せらるゝ筈であるが是等法律的制裁に先んじ社會的の制裁を加ふることが必要であり又適切である道廳に於ても夙に一を慮かり法網に觸るゝことを未然に防ぐに就て内務中であつたが今回道知事より取敢ず當分左記の如き對策を執ることに府尹郡守に通牒を發せられたのであるそれにこれには警察官署、商業會議所其他同業者の組合等と聯絡を保ち助力の上本主旨の徹底を期することゝなるであらうが尚廣く一般識者の御援助により事無きを得たいものである

一、生活必需品の賣買値段を調査し高價なりと認むるものは賣方につき値上げの事由を調査し暴利を貪りたる者に對しては嚴正に戒告を與ふること

一、對手より波及したる値上げなることを開陳したるときは對手の居在が道の内外に拘はらず對手につき調査を遂げ道内住民又は法人なるときは戒告を與へ道外住民又は法人なるときは主管廳へ移牒すること

一、戒告を與へたるものに對しては其の後の行動並賣買値段等に注意し尚暴利を貪る傾向あるときは再戒告を加ふること

一、戒告又は再戒告を與へたるときは其の都度顛末を具し本廳へ報告すること

一、重なる取引地の相場を調査し騰落の状況を公示すること

一、公設市場又は適當の小賣商を指定し生活必需品の正價賣買を行はしめ不正小賣商を牽制する方法を講ずること

一、商道德を重し終始平靜に賣買を行へる商店又は取引業者は其の氏名並賣買實例として品目數量價格等を具し本廳へ報告すること

露人の義捐金

【奉天】奉天在留の露國人ブロンスキー氏外二十九名は今回の震災に對し同情を表し義捐金として百二十圓六十五錢を寄附して來た

清津の節約デー

【清津】清津小學校では十日より向ふ一週間を節約デーとし職員は酒と煙草を、兒童は菓子や學用品に極力節約を加へ、此の金を震災地義捐として贈付する計畫を立てゝ居る

震災と金融組合
貸出しは斷じて中止せず
新規の貸出を手控へるに過ぎぬ
合田仁川金融組合理事談

【仁川】關東地方は稀有の震災の爲めに各銀行は一般に緊縮方針に出た結果として特に小額資金の貸出を目的とせる地方金融組合に在つては資金の運用上勘からぬ影響を蒙る譯であるが全然貸出を中止するのでなく單に新規の貸出を控へるに過ぎない若し迫つた資金の需用に對しては當然之に應ぜなければならない一部鮮人間に貸出しを中止するが如く傳へられた處もあつたがそんなことは斷じてない此際方針が何時迄繼續せらるゝや否やは豫測は出來ないが要するに相當財界の安定を見るまでは繼續さるゝものと覺悟しなければならぬ地方の金融組合の貸出は主として農業資金の融通にあるが其貸出期間の如きは都市組合に比して概して長期に亘る場合が多い之は農作物の收穫の關係からで之等の需用資金の貸出しを中止せんか徒らに農家をして死地に導くものであるから此の需用資金に就て先づ金融組合聯合會に諮り親銀行たる殖産銀行に交渉を重ね出來得るだけ融通して貰ふこととなつてゐるので組合員は世の流言蜚語に惑はされない樣に特に注意してほしい

統營愛婦活動

【統營】今回東京附近の大震災に對し之れが救濟の爲め統營市民は義捐金を募集して煎鰮一萬五千袋を罹災地に發送したることは既報の通りであるが尚多數罹災民は衣類缺乏の爲め苦みつゝあることを聞きたる愛國婦人會統營委員部は早速之れが救濟に當るべく同部委員有志婦人等は相攜へて各戶を訪問し罹災民の危急を訴へて衣類の寄贈を勸誘中であつたが一般市民の同情渺くが如く十三日迄に郡廳に運んだ寄贈衣類は山をなし役員は整理に忙殺されて居る

初めて試みられた
江原道の郡事務檢閲
―三浦江原道地方課長談

官紀を肅正する趣意から本年三月以來交々郡事務の檢閲を爲しつゝあつた、江原道内務部長及び地方課長は漸く八月末に至つて一段を告げたとて三浦地方課長は右に就き左の如く語つた（春川）

江原道では從來郡事務檢閲を實施に附してゐたが永野内務部長は知事の命を奉けて大に官紀を肅正する趣旨から此方面に大いに力瘤を入るゝことゝした、云ふまでもなく國運の進展を致さんとせば其職位たる郡廳事務の刷新向上を圖らねばならない、而して郡事務の刷新向上を圖るには第一に實地郡事情を知悉するに在る、其處に郡事務檢閲の必要が生じて來るのである、此必要に基いて私は事務部長と交る〲二十一郡の事務檢閲をなし、三月末より八月末迄に之を遂行した、續いて面事務檢閲にも及びたいのであるが本道に於ける面數は百七十八面を算し之が檢閲には多額の經費と多大の日數を要するので此方面は郡に負擔せしめたのである、而して其結果を道へ報告せしむることゝしたさて郡事務檢閲をなすに當りては人に依りて觀方を異にしてゐるが私は人、物及活動といふ方面から觀察した大體である

人 事務を運轉し經營の主人たるものは職員其人であるから人にして素養なければ事務の刷新向上も望がる理はない其處で大に讀書し努めて先輩に師事し世界の大勢に後れざらんことを努むると共に大に緊張し、潑剌たる意氣を以て活動して貰ひたいのである、此點は山間僻陬の地にある郡廳と對比して進歩の跡を見られないものだから特に注意し警告して來たのである

物 廳舍は概ね數百年前の朝鮮式建物で狹隘且汚穢である、從つて居は人を移すで、軈ては事務の能率を低下せしむる嫌ひがあるので本府へも新築方を依頼して來たのである、

活動 廳舍にあつて事務を運轉する人あり、其處に活動を生ずるのである、如何なる人が如何に活動してゐるかを觀るのが事務檢閲の骨子である、而して活動の方面も人に依りて觀方を異にするが私は（イ）調査研究（ロ）正確且敏速（ハ）指導監督（ニ）連絡提携（ホ）秩序維持といふ方面から觀たのである

調査研究 郡では種々なる計畫が樹立せられてゐるが其基礎的調査を遂げてゐない結果の杜撰なものがある又法規の研究を積んでゐない爲に適法不當の選擇をなせるもの例示に遑ないのである

正確と敏速 統計とか會計とかは最も正確を期すべきものであるに拘らず其基礎、經緯の記入が頗る危まるゝものがある、又ある人に依りては事務處理が頗る遅滯して數月前の書類が未處理の儘に殘り去られてゐるのである、即時處理の要が殆と顧みられざる状態にあるのは遺憾の甚しきものである

指導監督 面職員、學校組合、水利組合其他青年會等の地方團體と云つた方面の指導監督も極めて消極的で積極進取の氣に乏しいのである從つて之が指導監督に一段の注意を拂はるゝ樣指示した

連絡提携 職員對職員の間に合議が行はれなかつたり感情の問題から事務上の問題に及んだ所もある、又郡對郡、官廳相互間の聯絡も面白くない所がある之は地方開發上甚だ憂ふ可きことであるから宇内の大勢に著眼し牛角上の爭ひを止めて連絡提携して貰ひたいと注意して來た

秩序維持 郡守對郡屬、課長對課員との上下の區別あるは秩序維持の爲であるが庶務課長が郡守の補助機關たるを忘れたり、課員が課長を差措いて郡守に議を提起したりするのは頗る殺風景である又、郡は道と面との中間に立ちつゝ之と脈絡貫通して能率の增進を圖らねばならぬお互の間が十分徹底してゐないので取扱ひを區々にしてゐる向も多くあつた、上級下級の區別は之を判然明確にし一毫と雖も秩序を紊亂せしめざる樣期待したのである尚此の外郡事務檢閲に際して學校問題、面事務所移轉問題、道路問題等地方的問題が目前に散在してゐるので親しく人民と接し之が解決に當るも頗る適切なのである、之は郡事務檢閲の效果の表れの一つとも云つてよいのである

獄屋の罪人にも
此の人情美あり
率先して震災義捐金を寄附す
世の守錢奴顏色ありや

【海州】十三日海州刑務所長寺川鐵二郎氏は在監人より關東震災同胞に對する義捐金二十三圓五十錢に書狀を添へ海州新聞記者團に送付されたので記者團は例により之を黄海道廳に送達した之等こそ眞の人情美の發露である多くの在監者中には刑務所長の告知に同情して作業賞與金の全部又は其の一部をも義捐したしと迄申出づる男女囚五十二名もあつたそうだが所持金なれば格別のこと作業賞與金に就ては目下服役中との話である一般震災事件を在監者に告知するに就き所長は夫々熟考の上のことで別に彼等に誘導的言語を用ゐたものでないのに斯る美擧に出てしは彼等の涙の記錄として長に傳ふべき美談ではあるまいか

鐵原義金募集

【鐵原】鐵原の有志は震災義捐金募集に付郡と協力活動中にて意外の好成績を收め同地内地人民間のみにて金三千圓を越へむとする盛況にあり又同地愛國婦人會員は鐵原佛教婦人會と力を協せ慰問品の募集中にて既に衣類八百餘點の寄贈をなしたるも猶引續き申込ありと

鎭海義金良好

【鎭海】鎭海市民は目下各町其義捐金募集に競爭中である何分猶細大の處とて二千圓位も集らんかと豫想されて居たが今日の勢にては約五千圓以上の好成績との事に世話人の人々も大に滿足の笑をたゝへてゐる而して又愛國婦人會の活動及び各宗僧侶の託鉢等も近く實行との事なれば以外に多額に上るであらう

奉天の義金
三萬圓を突破

【奉天】今回の震災に對する奉天の義捐金は十三日迄に三萬三百四十七圓六十三錢に及び豫期以上の額に上つてゐるが其の締め切り期限は來る二十五日迄であるから其れ迄には尚優に一萬餘圓の申込みがあるであらうと見られてゐる

清州義金成績

【清州】清州に於ける大震災救恤義捐金は委員全部々署を定めて十一日以來大雨を犯して募集に勉めた結果十三日に至つて四千二百圓に達した之は民間側のみにして尚

奉天の電車問題
滿鐵は愈よ明年度から決行の筈
總經費三十一萬圓

【奉天】奉天に於ける電車問題は隨分長い間の懸案で容易に解決を見る譯に行かなかつたものであると同時に今尚支那側との間は依然として何等の展開も變化もなく其まゝとなつてゐるのである、が而し支那側と諒解を得協調を保持した上で決行するとなれば果して何時實行する事が出來るか實に豫想のつかない事となる、左樣なれば市民の不便不利は除去する事が容易には不可能であると云はねばならぬ乃で竹中地方事務所長は赴任後間もなく此の問題は何とか遣らなければならぬと云ふことに就き、決定をする考へであると聲明して居たが愈々明大正十三年度から三年の繼續事業として總計豫算三十一萬圓を投じて決行する事となつた即ち明年度豫算に廿一萬圓十四年度に十萬圓を計上し明年豫算季に解氷の期から工事に着手する筈で目下既に諸種の材料や器具機械の準備萬端中であるが是等は明年春季までには完備するの豫定である勿論支那側としては敢て支那側を無視せぬ譯ではなく此の間に於て協調し得られる機會があらば何時にても話を進める方針であると同時に是が敷設に際しては相互の連絡提攜が出來る樣細心の注意と努力を拂ふのは言を俟たない處である、其爲め大連電氣作業所主任補原氏も十二日來奉して竹中所長大連電燈營業所主任と種々協議中であるが、近く竹中所長は地方委員會を召集して今日迄の經過の大要を初め敷設計畫の方式等に關する諸問題會議を開催する筈である、因に該工事は大連の電氣作業所の事業として其出張所を現電燈營業所内に設置して經營の歩を進むる豫定であると尚支那側の電車問題も斷續の姿で着々進歩してゐるのであるが何れは相互の提攜諒解を見るではあるまいかと見られてゐる

逃走防止の
漁夫手帳
水産會から配布

【清津】咸北水産會では一般の漁夫に對して漁夫手帳といふものを配附した、之は漁夫の逃走を防ぐ一手段で、從來屆ひ入れの際若干の前金を貸附けすると直ぐ持ち逃げする惡漁夫も多かつたので之を常習とするものは各漁場經營者を惱ますこと一通りでないので、手帳制度を設け聯絡其他必要事項を記入し、他の漁場を飛び出して來たものは一切雇入れぬことはなつてゐるのである

久しぶりに
釜山棧橋賑ふ
連絡船が復舊して

【釜山】十四日朝釜山第一棧橋に旅客を下ろして以來十六日夕の入港船を見る迄連絡船が缺航を續けたので連絡船の出入に依つて一條の活氣を呈して居る釜山はまるで火の消えた樣な寂寞を感じて居たので十六日夜の棧橋は出迎ひ人だけでも棧橋に溢るゝの状況を呈し夫に千名餘の乘客を合せたので大混雜を呈したが倒下關には千名以上の停滯あるを以て十六日夜は臨時、新羅の二船に旅客を滿載出帆することとなつたが新羅丸は速力の關係にて十七日午前十一時釜山入港の豫定である

慶北英陽に在る
南鮮一の亞砒酸鑛
毒氣に觸れて從業員の健康不良
救濟策に付き考慮中

【英陽】慶北英陽郡首比面七寶山の絶頂に鑛區九十八萬坪を占むる七寶鑛と云ふ一鑛區がある鑛所は郡廳の所在地である英陽邑内より約七里で鑛主は釜山在住の安藤一郎氏の所有にかゝり鑛石は硫砒鐵鑛である是を原料として亞砒酸を製造し其產額は一ケ年一萬箱に達する、毎月の製産高は正味十三貫匁入りで九百箱乃至一千箱と稱せらるゝ本鑛は去る大正六年から探鑛に着手し大正七年まで繼續したが經濟界に伴ひ大正八九の兩年は之を中止し越えて大正十年の春から再び採掘に從事して居る鑛石は殆ど無盡藏と稱せられて居るが精錬法も案外容易であるが何分かの最も恐るべき毒藥の事であるから從業員の健康状態は甚だ宜しくない相である現在の從業員は約二百名で家族の數を加へると三百名以上に達する相である、内地人の從業者も七名あり其外婦人が四名ある製品は釜山の有力者大池忠助氏の一手販賣となつて居るので釜山を經由して内地に移出せらるゝのであるが鑛山の所在地は慶北の西藏と謂はるゝ交通不便の地であるから其生產品は背負又は牛車により英陽、盈德に出し江口港より船便によりて釜山に回航して販賣せらるゝのであるが其仕向地は不明であるが米國方面に輸出せられて農作物の害蟲驅除に使用せらるゝとの事である從業者の中主として精練に從事するものゝ多きは日常其毒氣に觸るゝ爲めに常に顏面蒼白となり健康状態が宜しくないので人の出入が頻繁であると云ふので土地の郡守、警察官憲は其善後策に就て目下考慮中であると

兩郡蠶繭共同販賣

【平澤】振威、安城の二郡に於ける夏秋蠶は天候順調の爲相當の出來榮を示して居るが、兩郡全部之を共同販賣に付する事となり十七日迄に持寄り安城二十日振威廿一日の日取りで何れも午前十一時より競爭入札に付し賣却する由

平壤南金總會

【平壤】平壤南金融組合にては既報の如く十六日午後二時より公會堂に於いて組合長補缺選擧の件に付臨時總會を開催したるが出席者は委任状三百八十一出席會員五十二計四百三十三票を以て投票選擧の結果四百二十三票を以て現理事毛利長次郎氏當選した、尚理事の後任は役員會の協議を經て佐藤金融組合聯合會長に一任して三時散會

新灘津に
金組設立希望

【大田】大田郡北面新灘津には既に學校組合、普通學校、郵便所等の施設あり、加ふるに近年に至り大田其他の地方より夏季には同地を目指する錦江の流れに水泳に出掛くるものあり、其數は實に盛夏時に於て毎日三百名以上に達し爲に此の期に於ける同地方は仲々の殷盛を呈した、殊に同地學校組合議員其他の有志は水泳者の爲めに便を圖るべく脫衣所及び監視所を設置せん事を決議し脫衣場の材料は組合議員川尻晴喜氏より寄附の申出でがある等着々として步を進めつゝあれば來年の夏季迄には全部完成を告ぐる事になつて居る、殊に同地は果物、蔬菜等に適し居るより隨つて其の産出多く月と共に進展しつゝある狀勢にして爲めに部落民は之れが經濟を緩和すべく金融組合の設立を希望するものが多い

全南陸棉增收

【光州】本道に於ける本年度の陸地棉作は播種期より發芽期に亘り適當なる雨濕を得て本年の棉の發芽は稀に見る好成績であつたが七月中の天候概ね曇雨天で持續した爲間引や除草が意の如く行はれず肥料の效果も現れず細長軟弱なる發育で大に前途を悲觀せられたが八月末より天候恢復すると共に棉の生育も漸次促進せられて枝葉の形成も結實狀態等前年に比し決して遜色なき出來榮となつた本月十日各郡島よりの調査報告によると其收穫豫想高は四千八百萬斤で前年の實收四千四百萬六千餘斤に比し約四百萬斤即ち九分の增收で概收穫高に於て新記錄を示さんとして居る唯開絮は前年に比べると約十日内外遲延の樣子である

十九師團演習

【清津】十月初旬羅南師團では朱乙山野で秋季演習を擧行すべく、咸興部隊も來北參加の筈此の一隊は九月三十日西湖津より御用船に乘船し十月一日著淸の筈である。

獵期來る
日曜の初獵に
各地賑ふ

【平壤】獵期に入つて以來獵界は既に賑はつて十五日の土曜から日曜にかけて獵裝雄々しく獵銃を肩に夫々目的地に向け出發したもの夥しく十五日迄に免許狀を下附された數は内地人九十三名朝鮮人十三名計百六名であつた、

大田納稅徵收

【大田】大田郡に於て十月一日より徵收する本年度第二期戶稅の課定額は九千六百四十四圓五十八錢第三期朝鮮酒造稅は六千九百九十三圓九十四錢自家用三千七百二十五圓五十錢であるが朝鮮酒造稅は地稅に次ぐ財源であるが此酒造稅は他郡と趣きを異にし里洞に對して個限を設けて之を許可し税金にして滯納するが如き事あらば酒造の營業取消すべく規定しあるので地方經濟界の良否に關係せず納期間中には全額の完納を見るのである

大田神社祭典

【大田】大田神社の秋季祭典は例年九月十九日の夜より廿日に亘り擧行神輿の渡御有其賑ひ言はん方ないが本年は關東地方の大事變に鑑み神輿の渡御は遠慮し儀式的に式典を擧行する事に決定した

營口神社大祭準備

【營口】十三日午後四時半より營口神社大祭準備委員會を民團役所に開催した。結局節約の意味を以て昨年豫算より八十圓を減じ形式は昨年に準ずることゝなるも各町内の出し物等は此際遠慮申すこと及び十月一日の例祭は行政移管の報告祭を兼ね奉修の事に決定した尚例年氏子總代會を開くを例としたが右は省略して通知承認を得ることゝし五時半散會した

震災横死者
追弔會

大田 各宗寺院では十六日午後二時より本町一丁目大淨寺に於て今回關東地方震災殉難死亡者追悼會を執行した參會者は關本大田中學校長藤大田警察署長等を始め官民有志數十名で定刻各宗寺院總代天野西本願寺住職吊詞を朗讀し引續き讀經あり同四時莊嚴裡に閉會した

清道 京釜線清道曹洞宗成道寺主宮本千丈師は關東震災罹災者救恤の爲め清道婦人會の後援を得て既に衣類の寄贈を勸誘し忽ちにして三百八十三點を得たが尚官民有志と協力し内地人より三百五十圓の義金を募集し鮮人側よりは千圓を募集する事となり郡當局も不眠不休の大活動をして居る是れで存者の救恤は第一回を打切り次に遭難死者の救濟に資すると云ふので既に內鮮官民及び在郷軍人清道分會婦人會等と聯合して大追弔會を修行する事となれり

統營 今度の東京附近の大震災は未曾有の慘事で幸ひに生存者に對しては政府の保護と同胞の義損等に依り夫々救濟の方法が講ぜられて居るが幾萬人の悲慘なる横死者あり中には一族悉く全滅したり要子從族離散し住むに家なき大切な死者の靈を祭る事の出來ないと云ふは人生の一大不幸なりとし統營各宗寺院佛教婦人會が催し十六日午後一時より大和町明瞭寺に於て大震災遭難死者追悼法要を營み同日午後七時よりは同寺に於て震災に關する大講演會を開いた

營口の乃木會

【營口】十三日營口佛教青年會主催の下に淨土宗正念寺に於て乃木會を開催した始め會員一同起立して將軍の靈を弔ひ藤澤主任僧侶を代表して開會の挨拶ありそれより田村衛一氏の講演あり吉田淨孝氏の『將軍の思出』と題して飛入講話あり次で大石橋より出演した秋川大隊長は『軍備縮小の意義』と題して一時間に亘る講演あり終つて薩摩琵琶の餘興あり會歌の合唱を以て閉會した集會者八十餘名盛會であつた

間島の野球戰

【間島】間島總領事館警察部野球團と永新學校野球部との試合は八日大成校グランドで擧行された末松警視の開會の辭近藤總領事の始球式あり回數七領事館軍十六對永新軍二十で永新軍の大捷に歸したが兩軍共申分の無い立派な態度であつた

清津普校新築入札

【清津】清津普通學校の新築工事に十二日入札の結果七萬千八百圓にて羅南の宮坂政太郎氏に落札した竣工期限は十三年三月末日限り新學年から新校舍に收容の段取にて位置は府内浦項洞の一部水道配水池下の高臺である

全南府郡島屬講習

【光州】九月十四日より二十六日迄二週間全羅南道府郡島屬講習會を全南道廳にて各府、郡、島より屬一名宛二十三名及聽講生として道府郡島職員中より七十二名の參加者あり元知事の訓示次で阿部地方課長の講習に關する指示ありて豫定の科目に入りたり、講習科目の主なるものは行政法、地方行政面行政、地方改良事務、學校組合事務等である

驅逐艇入港

鎭海要港部所屬驅逐艇梅、楠二隻は沿岸警備の爲め南鮮沿岸巡航の途次十六日午前九時釜山に入港第二棧橋沖合に投錨當分碇泊の豫定である（釜山）

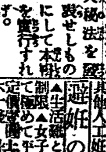
地方集會

●稅關員の送別會【新義州】新義州稅關監視課長から龍岩浦支署長に榮轉した毎熊雄次郎氏の爲めに後任たる淺尾監視宅で十六日夜稅關員廿餘名が送別晩餐會を催し氏との別れを惜んだ

地方人事

▲神保信吉氏（辯護士）内地出張中の處十五日歸新（新義州）
▲金智濂氏 平北道昌城森林保護森林主事として赴任（新義州）
▲金泰煥氏 平北熙川龍洞保護區森林主事として赴任（新義州）

◎大家性學澤田順次郎先生著 ●菊判約三百四十頁
思ふまゝに子の出來る法（及）
避姙と產兒制限法の研究
見よ！子供を欲しい人も、欲しくない人も
◆本書は澤田順次郎先生が多年苦心の研究の結果的確なる一大秘法を發表せしものにして本書を實行すれば。
●男子でも女子でも思ふまゝに生む事が出來る世に夫婦共健全であつても子供のないのは必ず避姙の方法と條件にかなつて居ないからである。
其他人工避姙法▲胎兒の男女鑑別法
避姙の研究＝の研究＝●產兒制限と
▲生活難と產兒制限▲女子の性慾▲女の生殖器と姙娠▲極めて平易に手に取る如く說く。
定價 六十錢 特價 希望者は新聞名記入しハガキで申込めば代金引換にて送る●代金前金注文は送料二錢
東京麻布富士見町七 振替東京四九八四 正文社
新刊書籍入



苦しきぜんそくタンセキ患者と感冒患者一讀を乞ふ
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界における一大發見！
△ぜんそく たんせき 患者の一大福音！
△勿驚タツタ一回一茶匙（三瓦）の服藥を以て咳嗽止め呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり
新藥 アストマトール
本劑は麻藥、中毒性の配劑にあらず醫學博士久保田晴光先生多年藥物御研究の結果發見せられたる藥劑にしてアドレナリン注射の如く注射を要せず、内服に依つて其の効力彼よりも偉大なるを特長とす。
ぜんそく患者は勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、尚ほ體溫を增す故に感冒豫防として即効あり、
△適應症 喘息其他急性慢性の呼吸疾患にして咳嗽咯痰を伴ふ諸症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等
△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種（但し滿洲朝鮮に限り當分の内）
製造發賣元 鶴原製藥所 奉天松島町十四番地 電話長一五〇五
日本販賣所 門司市本町 鶴原誠藏商店
各地有名藥店に販賣す、若し品切れの節は奉天へ注文を乞ふ（說明書進呈）
是非一度の御試用を乞ふ

ラクトスターゼ
整腸保健
ラクトスターゼはメチニコッフ博士の長壽說に基き廣く應用せらるゝに至りたる乳酸菌製劑にして腸内の腐敗醱酵を防止し、膽汁並に膵液の分泌機能等を調節し、蛋白質の消化吸收を佳良ならしむる作用あり。腸疾豫防及治療劑として左記諸症に推獎せらる。
慢性大腸加答兒、鼓腸症、常習便秘、慢性盲腸炎、腸性皮膚病、小兒便秘等。
實驗報告集あり、御申越次第進呈す。
粉末・錠劑の各種あり。
各地有名藥舗にて販賣す。
類似品あり、乞御注意。
東京日本橋室町 三共株式會社
出張所 大阪淡路町堺筋
同 臺北市表町

汗愛

同胞相愛の主義を發して 義勇隊出發

◇今回東京を中心としたる附近一帶の大震災は實に曠古未曾有の慘禍を吾等同胞の上に齎しました。

◇手にする罹災民に、同胞に、一般は一般より、一個は一個より其の慘狀すべき慘狀を呈しました。

◇震災地から逃れ出て來た人の實見談は更に戰慄に堪へざらしむるものがあります。」

◇震災地方に肉親のある人々が半狂亂の體で心も心ならず其安否を氣遣つて居たのも全く無理からぬ事であります。

◇只單に肉親のものでなくとも同胞の悲慘な境遇に深く同情し或は義捐金に或は慰問袋にその麗しい心根が表はれて來た事は何と頼母敷い國民性でせう。

◇一部に變な主義や思想を抱いて居る者が無いでもありませんが、まだまだ我國の國民性は腐つて居ない事を何より嬉しく感じます。

◇東電の傳ふる所に依りますと震災中德川家達公が宮城の御安否をお伺ひしての歸途、公の自動車が宮城前の廣場に差蒐つた折、其所に避難して居た民衆は畏くも攝政宮殿下の御安否を公に訊いた、そして公が自動車の上に突起ち上つて『御安泰』に渡らせらるゝ旨を大聲に呼ばはつた時、民衆は嬉し淚に咽びながらも『萬歲』を連呼したと云ふ事であります。」

◇命からく〱避難した民衆が自身の身の上を忘れて 皇室の御安泰を知り、狂喜して萬歲を唱へたと云ふ事は、只聞いた丈けでさへ淚含ましい麗しい國民性の表現ではありませんか。

◇此の時此の際、吾々同志の戰員が如何して安閑として居られませう」

◇京城支部では逸早く全鮮の戰員に檄を飛ばして慰問袋の募集を致しました、そして十二日の〆切までに京城に集まつた分丈でも十七袋の多數に達しました、その外釜山の救護事務所に集まつたものも大分あつた事を想像してゐます

◇而して總督府が全鮮の慰問品を一纏めにして光濟丸と櫻島丸とに山なす慰問品を積込んで震災地に向ふ事になりますと、戰員は直に五十名の義勇隊を組織して慰問品の積込、御握け、配給等總ての勞役に從事し平素の主義を實現すべく十六日陸路東上する事になりました。

◇何たる美擧でせう、何たる壯擧でせう、吾々は義勇隊の同志が立派にその使命を果して歸る事を衷心から祈つて止まない次第で御座います

眞心をのみ汲めかしと

平壤高等女學校生徒協力して 關東罹災者に眞情の寄贈品

◇安泰と希望の域に進め◇

平壤高等女學校に於ては今回東都大震災に對する罹災民慰問品として第一年生は鯖人腰卷二年生は寢冷知らず三年生は小供襦袢四年生は紋手拭を合計三百五十點を寄贈することになり別項記載の慰問文を添へ府廳の手を經て災害地に向け發送した（平壤）

第四年生　妾等は輕症です

家と共に逝いた幾萬の人々……家あれども喰ふに物なく飲むに水なき人々想像するだに生きた心地はしません、私共は先には大水害を受けましたが未だ路頭に迷ふ同胞は少くありません、しかし貴女方にくらべれば淺い〱傷です、先日も校長先生が『二人の病人あるとせば同じ病者でも輕い方が重い方を見て行くべきである』と申されましたが、私共は今眞に其位置に居ります。そしてなぐさめ申すべき身です。しかし遠い地にゐて殊に少女の身では如何にする術も存じません、只皆樣の御身の上をお氣づかい申し御健康を心から祈るのみです

第二年生　眞心をのみ汲め　不束な手製品です

今日帝都を中心とせる關東の大震災は其の慘狀言語に絕しまことに御同情の限りであります皆樣が身を脫せらるまでの御苦勞は如何ばかりで御座いましたでせう十餘萬の死者幾十萬の傷者どうしてこれが一瞬の出來事と思はれるでせう！中略！私共は皆樣に何と申上げて御慰めしていひかわかりません不束な手製の品只私共の眞心をのみ御取り下さいさうして一日も早く此の試錬の秋を御凌ぎあつて安泰と希望の域に進まれんことを切望しお祈り申して居ります

第三年生　朝鮮のはてから　誠の涙を以つて

五十年間の文化をここにあつめた東京の大都會も、今は死のボンペイの町の如く荒れはて、あの賑しい東京市が死のちまたと化したとは、何たるむごたらしい有樣でせう、賑しい賑しい淺草の十二階も哀とかけらになり、なつかしいなつかしい我住居を後にその傷を立退かねばならなくなつた時、皆樣の御心はどんなでしたでせう中！略！嗚、でもこれはみな大自然のなしたいたづら。私たちがいかに手向ひしても役にたたぬ事を考へますれば、胸のはりさける程殘念でたまりません。ああ、なぜにこんなに人間は自然にもてあそばれるのでせう。自然は私たちをこんなにこんなに苦しめたり泣かしたりするのでせう！中略！どうか皆樣そうあきらめて命のたすかつた事を何よりと大の悲しみの中に小の喜びを以て今後お暮しなさる事を希望致します。

今私等は朝鮮の果てから誠の涙を以て皆樣の御心を幾分か慰めたいと存じます。

終りにあたりまして皆樣の御健康と都市の回復を切に祈ります。（一二、九、一二）

第一學年生　自然は無情です　折角お大切に

新聞紙上によりますと、私共が夢にも思はなかつた大震災が御地を襲ひ、その上大火災を起し殆ど燒野と化したとのこと、天災とはいひながら何と申上げてよいやら同憫の念に堪へません。

罹災寫眞を見ますと、累々たる死體、倒壞せる家屋、親を失つた子子と別れた親、一家離散の者などがあります。それにつけて皆々樣には隨分御困難な事と察します。

嗚呼、自然は何と無情でせう！中略！實は當平壤も先日未曾有の大水害にあひ或は家を流され、或は御物をぬらし、今なほその後始末さへ終らない者もあります。けれども此度の御地の大震災と比べますれば何でも御座いません。それで私の學校では全生徒が出來るだけ働いて色々の物を造りました。！中略！災害の御疲勞や今後の流行病などには、十分御警戒が必要の事と存じます、何卒折角御大切になされるやう御祈り致します。先はとりあへず右御見舞まで　かしこ

爽かな秋のお化粧は生々と

生氣を見せて　日焦に注意なさい

秋の氣が澄んで爾へがサラサラとして來ると大變に夏の名殘りの日焦けが氣になつて來ます。處が此の日焦けは剝けた皮が剝げなければ取れないのでその上に又此の强い秋の陽を受けますと一層皮膚を滅茶々々にします。そこで今頃は仲々大切な時です、暑い頃より一層黑くなつては大變です。然し皮膚が荒れたからとて夫は一概に脂肪分の欠乏と思つて脂肪分を强り込んではなりません脂肪分の不足からハタケの出來る人もあれば脂肪が多過ぎるためにその分泌を妨げてカサカサと皮膚の荒れる人もあるのですから、其處は自分で研究して適當な處置をするやうにされねばなりません。顏を洗ふ時は無暗と擦ることを止め靜かに肌を撫ぜぬと云ふ氣持で柔かに洗ひ後で化粧水をつけて置けば善く、又男の顏は脂肪が多く出て居る時は善い石鹼を附けて湯でシャミスキンでふきとります。若し荒性の人であれば此のシャミスキンを使はぬ方がよいのです秋は氣が澄んで何處と無く人の心が沈み勝ちで明敏で、自然も寂しい明るさ透るやうですから顏の粧りは相當注意して秋の心に添ふことです、秋は物が一體にカサカサするやうに見えるものですから、その淋しさに對抗するはに、徒らに白く白粉を附けるよりは氣を出すやうに心掛けて頰紅を濃い目につけ粉白粉は肉色のものを用ひることです。殊に朝鮮の秋は內地等より移り方が劇げしいのであり、又陽も强いのですからそれに就いても注意しなければなりません。

花火　藤川淡水

死んだ
弟の
お寫眞に、
すきな
花火を
見せて來た。
父樣
母樣
泣いてゐた。

初秋雜感

◇日當りの好い新居を得て、初秋を迎える。日當りの好いと云ふことは如何に人の心を明るくするか知れない。その新居から窓の疎藥越しに働く鮮人を眺めてゐると、不圖爽明な空の悠容や微風を去つて『お〻靈魂の秋』が來る。」

◇昨日爽々しい心で私は街を歩く。ふと交番の人集りを見て之に近寄つて見る。何うだらう、一人の鮮婦人が頭を押えてゐる、其髮の間から赤い血が夥く襟に溢れてゐるではないか。巡査は其の手當を忘れて氣味惡氣に生唾を呑みながら四人も寄つて詰問してゐる。女は貧慾の爲めに返答が亂れて居る。こんな巡査が有るかと思ふと人の命は益々大切だと思つた。」

◇心細く今日も赤トランプを切る
船乘りの心となりてトランプを切る、大洋の上の靜かな白日、吾が心の船、搖れ止まぬ船よ」
唯ピチピチとトランプを切る、海面の鐵、空の明灰
病室の夏の夕べに聞く寺の鐘
九、一五、朝　多田生

米國への先乘を競ふ 震災の映寫フヰルム

懸賞金二萬圓と十七割の高價で

今回の大震災に際して、活動寫眞の各會社は競ふて東京方面を撮影したが大阪へ始めて持ち歸つたのは大阪映畫と松竹キネマ等も初めは各新聞社や教育映畫などでこれから供給されて全國に亙つて居たものだといふ。處が震災同時を最も敏速に撮影したのは日活で爲めに非常な好評を博してゐる。これは『それ地震だ』と云ふや二三の技師が寫眞機を擔いで先づ淺草方面から寫し始めて全市に及んだものださうで、他の撮影者より早く寫し始めた爲で映畫が非常に生てゐるのであるが其代りに歸りに大事な向島の撮影所が燒けて終つたので非常に當惑したといふ話である。又、此の震災に就ての映畫界にはボロイ儲け口があるといふことである。それは此の震災映畫をイの一番に米國の映畫會社へ送達したものが實に懸賞金二萬圓と一呎五圓の相場で（普通は一呎二三十錢）買ひ取られることになつてゐるが、果して此の莫大利得を誰が占めるであらうかと非常な興味ある問題として斯界では認められてゐる

乳兒の爲め十五ヶ條

醫學博士　矢野雄

是非守らねばならぬこと

○母乳を與へよ
○時間を定めて授乳せよ
○『ヴヰタミン』を充分に供給するやうに努めよ
○生後七八ヶ月頃とならば離乳の準備に取りかゝれ
○衣服は取扱ひ易きやう、そして腹部の冷えぬやう
○肌着は毎日幾度も取り換へるやうに、洗濯し易きもの（晒木綿の類）にて調へよ
○襁褓は脚の自由を束縛せぬやうに三角形に造り、濕る毎に取り換へよ
○少くとも隔日に入浴させよ浴後はよく拭ひて汗粉を充分に撒布せよ
○日當りよき明るい室と、汚されぬ空氣とが何よりも大切
○室の溫度と濕度と、心配し過ぎて度を越さぬよう
○炬燵よりは湯婆
○寢籠に眠らせよ、無暗に抱くな、からかふな
○便通は毎日あるがよし
○泣くのを恐れて不規則に授乳するな
○病氣になつてから迷ふよりも、抵抗强きものとするやうな不斷の注意が肝心

公設市場小賣値　十七日

品目	單位	價格
八丁味噌	百匁	一八〇
麥味噌	同	〇八〇
金山寺味噌	同	一四〇
綠花味噌	同	一五〇
白味噌	同	〇六五

童話　船（三）

甲藤しろを

私はその夜、ちつとも寢むれませんでした。目をパッチリ開いて蚊帳の綴り目を見てゐますと、それがだんだん四方に開いて、はては靑々とした、海と變りました。

その海は少しも波がありませんでした。

ただ廣い海が靑々と遠く廣がり海の眞中には金の船が虹の煙りを上げてゐました。

私が岸に立つてその船を眺めてゐますと船の中からあのお話しをして異れた若いおぢさんが出て來ました。

おぢさんの手には、人魚が抱かれてゐました。そして斯ふ叫んでゐました。

『ぼつちゃん人魚の話しをしませう』

人魚を高くさし上げて消えました。すると又現れました。今度は、金色の冠を着けたお姫樣の手をにぎり

『ギリシャの昔噺ですよ…今度は』…

と、云つて又消えました。そのお姫樣は、よく女學校の姉さんに聞いた、哀れな城に捕はれた、お姫とは……と思ふ間、美しく、そして立派でした。……消えたかと思ふと又、現れました。手には、大きな港の模形を持つてゐました。

その港の模形は學校の地理室にある、ニューヨークのと同じ事でした。

『此度は米國の町のお話し…』又消えました。此度は暫らくして現れました。手には、ペリカン鳥二羽止まつて翔ばたきをしました。

『昔…ペリカン鳥は……』體は眞黑でした。ところが、ある日のこと、一匹のペリカン鳥が一人の人間に殺されるのを憤つて其人間と決鬪をするため、體中を白く塗り始めました……ところが半分程、白く塗つた時、友達のペリカン鳥が來て、半分黑く、半分白いのでおばけと思ひその半黑、半白のペリカン鳥を食殺してしまつたのです…それで今でも……ペリカン鳥は……』

その時、海の方から風が吹いて來て、私の耳が鳴り私はすやすくと寢入りました。

朝までに一度、あのおぢさんの話で目を覺ましましたが、お父さんの寢息に、安心せんでもよいのに安心して寢むりました。

あくる朝はがらりと晴れてゐました。

港の方で汽笛が度々鳴りましたやがて朝日がギラギラ輝きました

私は、妹とおぢさんの話しを聞きに朝飯を終ると速く港の方へ歩いて行きましたが

港は大變忙し相でした

太平洋の波は靜かでした

今日は大漁が出來るたぞ……と船の中から叫んでゐました。（つづく）

醫療器械及諸機械製作　裝飾金具鍍金一式
京城本町貳丁目五三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横　取次電話三九三六番

流經新藥 レスクリン
月經
閉止四五ヶ月以內に確實に作用を以て流經容易く應用の目的を達し得られ優秀なる效力を有せり
藥價一瓶貳圓五拾錢　送料四拾五錢　切手一割增
三錢切手添申越說明書呈
大阪北區曾根崎上二丁目三六地　常盤藥院　振替大阪三二〇番

樂器運動具定價表進呈
少年樂隊　金六十圓以上
五人組樂隊　金二百二十圓以上
山葉オルガン　金四十五圓以上
鈴木バイオリン　金五圓五十錢以上
鈴木マンドリン　金十一圓以上

電話光化門 1 2 3番

於朝鮮樂器界の元祖
京城鍾路大通り（鍾路警察署前）
セヤマ樂器店
振替京城一〇七五六　私書京城局四八

山邑酒造株式會社京城支店
電話本局八一三 四四八 四五〇 九四七番
サクラ正宗

女醫遠山醫院
產婦人科　小兒科
京城永樂町二丁目交番所前
長電話本局一六三四番

各種獵銃及獵具類
（カタログ呈送）
鷄林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地
長電話一八一番

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二　電話本局二一〇二番（病院用）三七一二番（宅自用）

官製食卓塩
發賣元　京城　富田商會
地方特約　釜山　木浦　群山　あづまや　仁川中村嘉　赤岩本店（鎭南浦）
販賣店　京城　池尻商店　平壤　桑田商店　新義州　貝沼商店　元山小山商店　清津鈴岡商店

各種金銀器製作　貴金屬美術品　白金 金地金
德力出張所
京城明治町一丁目
電話二五七一番　振替京城二四三

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話（三）一二番
仁川本町四丁目　朝鮮殖產銀行仁川支店　電話（六二）二四九〇番
仁川本町二丁目　百三十銀行仁川支店　電話（五）一〇八二番
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話（九）一一八八番
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話（四）九八番
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話（三）三一二番

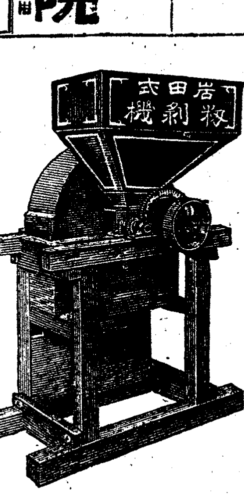
新着荷

ダイヤモンド
裝彈
BB…1號ヨリ10號マデ各種
各國製貳連獵銃有鷄、無鷄
ブロニング自働五連發其他
京城府南大門外（蓬萊町一丁目四番地）
ト 德本銃砲火藥部
電話本局長一四五三番　振替口座京城八八二二番

無上之光榮
宮內省　李王職　上買御用
宮上　御嘉納
精米機中最高名譽を有する
專賣特許　唐箕附ナショナル無砂精米麥機
大正十二年精米機中の最高四大名譽
有功賞　第三回發明品博覽會
金牌　大阪府主催全國優良農具展覽會
金牌　新潟縣記念博覽會
大賞牌　岩國錦帶橋博覽會
登錄商標　大王

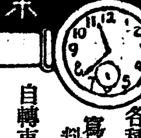
名譽大賞牌　金牌　銀牌
於各博覽會共進會　十數個受領
明治神宮地鎭祭御用
御大典悠基齋田御用
說明書無代進呈
製造發賣元　東京市淺草區南元町
陸海軍 專賣局 御用達　精工商店
電話特長浪草二一七・振替東京一二六六八
特約販賣店　京城府黃金町三ノ一八二　森脇商會

籾摺作業ノ革命
專賣特許　岩田式　籾剝機

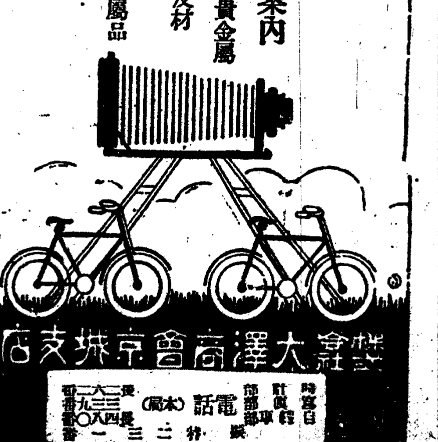


（型錄進呈）
全國優良農具展覽會　金牌受領
朝鮮一手販賣　大東社商業部
京城府義州通二ノ七　電話本局七二二

商品案內



營業案內
各種時計貴金屬
寫眞機及材料一切
自轉車及附屬品



株式會社大澤商會京城支店
電話（本局）長二一三 二九四 一六八〇番
時計部 寫眞部 自轉車部

送金制限影響

鮮内商界の萎靡を來さん

永井第一銀行支店長談

内地の金融界は日銀の非常措置で緩和を示して來たやうだが朝鮮としては今回送金制限が繼續されてゐるので大阪の商人は朝鮮行きの商品をまつた荷爲替は組まぬやうになつた、當支店では過般大阪との受拂が二百萬乃至三百萬圓あるが送金不能で爲替尻の決濟が出來ずと云つて危險を冒して放資した譯でイザ回收と云つても中々急場の間に合はぬので徒らに資金を抱擁してゐる有樣である、尤も今回送金停止の狀態であつて是が恢復迄は大阪で仕拂が出來ぬから邦銀として事情を止むを得ぬ事は分つてゐるが斯る狀態に入つても大阪方面から荷爲替を取組む事が出來ず結局京城商人としては信用のある者の外は商賣が遣つて行けぬ事になり朝鮮商品界の萎靡を加ふる事となりはせぬかと心配してゐる、この點に就て仁川では關係方面で内地との爲替關係の圓滑を圖るべく研究してゐるさうだが實際千圓以上の送金停止といふ事は内鮮間の金融を缺く譯であるから財界の爲めにも一日も早く緩和を望む次第である、當支店でも内地に移出する米穀荷爲替の大口のものでもあれば結構だと思つてゐるが今日の場合貸出すとすれば思惑資金が多いのであるから躊躇せざるを得ぬ、つた資金を手堅い方面に出すべき譯が無く結局資金は内地にも送れず金庫に保管してゐる外は無い

送金制限近く緩和

金利引上は毫も考慮しない

掛井鮮銀理事談

當行が今回の大地震に際し内地との送金受拂を制限したるに付て種々送金停止等と云ふ人もあるが以ての外の事で決して停止した譯ではない何分内地があの大混亂であるから無制限に送金を引受けた日には大阪支店は一日數百萬圓の支拂を要する事となるから當行としても立つて行かないし一面朝鮮の一般財界の保護の爲めにも必要な事である斯樣な意味で制限を行つたので尤も大口のものを取扱はず稍大口のものは豫め電報で照介して先方の支拂能力があれば之を引受る事として居るのである、夫も無制限に行きはないと云ふ丈けの事である處で今日では稍安定したし各支店の希望もあるから之等の點を參酌して近く緩和する事を決して居る夫れから最近金利を引上げると云ふ説があると云ふのは誤耳である吾々としては、この際左樣な事を考慮して居ない。

鐵製品

免稅影響

免稅の鐵製品に及ぼす影響に付て某商店の調査を聞くと鋼鐵製品中左記を除く外他は悉く從價一割五分の現行輸入稅である

品名	單位	輸入稅
鐵板	一噸	五圓〇八
亞鉛引鐵板	同	二〇圓三二
鐵力	百斤	一〇圓七〇
鐵釘	一噸	一圓九〇

亞鉛引平板波板の原板である薄鐵板は其大部分を海外殊に英國に仰ぎ從つて市價は英國の事情に左右せられる事大である。過去一ヶ年間の英國品輸入數量は

昨年八月	四〇	九月	一〇〇
十月	一〇〇	十一月	六〇〇
十二月	八〇〇	本年一月	一〇〇〇
二月	一六〇〇	三月	一一〇〇
四月	一三〇〇	五月	一三〇〇
六月	九〇〇	七月	一三〇〇
八月	一三〇〇		

本品は鐵類中でも投機色彩最も濃厚で今春二三月の鐵價暴騰の際は多額の契約を行ひ五月の輸入高は激增してゐるが商來製品である亞鉛引板の不振に影響されて荷捌れを呈し販神市場の在荷は相當多く震災後關西鐵鋼會社の操短撤廢で需要急增し相場も稍騰して一圓十五錢を唱へてゐるが目下英國は先き物賣止めの事情にあつて目先は強材料が重なつてゐる爲免稅影響も比較的薄いものと思はれる。亞鉛引波金板は從來から輸入皆無で原板を輸入して内地で加工してゐるが京濱十數社の生産不能の爲急需要の激增で今後米國ユ紐育から輸入せらるるかも知れないが其際に於ける本品に對する需稅の免除は其影響甚大であらう。鐵丸は英米の輸入品のみで最近八幡製鐵が製造を開始したが月産六十噸に過ぎない英國品大部分を占めてゐるが過去一ヶ年の輸入數量は（單位噸）

昨年八月	四〇	九月	一〇〇
十月	一〇〇	十一月	二〇〇
十二月	一五〇〇	本年一月	一五〇〇
二月	一六〇〇	三月	一二〇〇
四月	四〇〇	五月	三〇〇
六月	四〇〇	七月	三〇〇
八月	三六〇		

目下英國百封度物十五弗を唱へてゐるが本國相場は内地着十四圓二三十錢と順鞘に有から此上免稅實施の曉は益々内外値鞘を擴大する事となるから可成の影響を及ぼすと考へられる洋釘は内地相場十二圓五十錢を唱へてゐるが加奈陀品のワイヤロッドが百卅八圓の安値にあり之からの製品は十一圓二三十錢の安値に付く上ヌッドの免稅が實施されると到底内地品の競爭不能となる。又製品としても目下米品で十三圓五十錢を唱へてゐるから之亦免稅に依り十一圓以下となり高値の原料を擁せる内地製釘所は外來品に脅威される事最も甚大であらう。

不渡手形增加

京城手形交換所九月上半の不渡手形は四十三枚、一萬七百十圓五十四錢で前月同期に比し枚數に於て九枚金額に於て三千三百四十七圓八十錢を增加した又不渡處分者數に於ては九月上半は三十一名（内地人十五名朝鮮人十六名）にして前月上半の二十四名に比し七名の增加、前月中に比し十五名の不足に過ぎない

手形交換增加

京城手形交換所の十日より十五日に至る週間交換高は二萬五千九百十一枚金額九百二十三萬九千四百二十五圓五十三錢にして前週に比し枚數は一千七百九十六枚金額は三十八萬六千三百十一圓五十九錢を增加せり種類別交換高次の如し（千圓以下切捨）

種類	枚數	金額
小切手	一九、六四	三、四六〇
送金爲替手形	九七	七八
約束手形	一、三三	六七八
政府預金小切手	一、〇四	六〇
郵便爲替證書	二、〇三	七六
公債々券同利札	一	一
雜證票	五九	八〇三
合計	二三、六二一	九、二三九

米取解合決定

（東京電報）東京米穀商品取引所の解合決定委員會は十五日午後一時半より京信の指田理事長邸に開かれたが万□□の結果午後三時半に至り九月限卅四圓三十錢十月限三十四圓十九錢十一月限不渡と決定した、

週刊 最新編纂 米豆取引參考書 福 公平にして權威ある總ての穩務材料を蒐輯して御判斷を待つ 通信 仁川 □□□調査部

海外相場

十六日入電

倫敦銀塊	三十一片十六分の十一
紐育 米棉	六拾五錢高

商品市況

生牛（逆鞘）關東震災と同時に下關は前途悲觀と交通杜絶とに十五圓方暴落した從つて震災前既に採算難にあつた鮮内相場はそれだけ逆鞘を呈するに至つた尤もこれは今後に鞘寄すへく見られて居たが内地の生牛肉の輸入税撤廢は皆鳥其他より生牛肉の輸入を促進すること〻なるべきに就き移出悲觀買見送りの現狀にある

牛皮（崩落）出廻漸增に朝鮮は經へて賣急ぎの矢先き東京地方震災に相場全く無取當の爲め買手控へ氣味なるに崩落殊に内地移出に限るヽクローム原料の小皮の如き一枚十圓程度の弄落を告げた大皮中皮は比較的手堅いが目先き皮革は震災後の必需買に一時穩明するとも到底生皮にまでは及ばざるべく大勢は悲觀に傾いて居る

ネル（低落）大体今春より相場はド値にあることは一般の豫想であつたが夫れも豫想以上の二割二三分安にて二百五十二十錢處を唱へて居る

雜記帳

▲京城の商品界も震災以來寂寞が加はつて來たやうだ▲例の送金制限が忽ち響き大阪方面からの荷爲替取組の減少で商賣が遣り難いとか暴利取締令施行で好商が全く影を潜めたとか地方の購買力が著しく減少したとか種々の原因があるやうだが更に角商人は不景氣の味を滋々感じてゐるらしい▲併し由來京城商人中には思惑好きが大分多かつたやうだから今度の影響で眞の不況の味を知るのが結局恢復を早める良藥だと云ふ者がある▲一般の自發的消費節約から奢侈品の賣行きは益々減少するさうだが今迄不景氣を唱へながら滯貨品が相當消化されたのを思ふと今度の不況は愈々眞の底入りではあるまいか

株式（十七日）

▲前場昂騰

仁取大關門割

一昨前場は大阪安に京取三十圓臺を割じたるも後場は小戻しを告げ折柄の大阪高と相俟つて小締模樣に打止め引跡大阪大新六十圓八十錢の低落を入れて日曜中の内氣配は軟調含みであつたが今朝は大阪大新六十二圓ドタ鐘新二百十八圓ドタの昂騰を入れて見送り人氣の裡にも氣配は小堅く諸株小高く寄り付大新は大十二圓ドタ仁新は三十一圓七十錢、京取當物は三十十圓八十錢先物は三十圓八十錢と小高く打止め安取は變らず仁取親は値嵩の高い關係から吉見市川筋の買物目立ちて九十九圓七十錢と百圓大關門を打ち割り諸株匪々の成行を呈した

長期　▲京取當八十錢高先八十錢高萬新十圓八十錢、京電當五十一圓ドタ同

短期　▲大新三十錢高、仁取一圓十錢安仁新三十錢高

新當十三圓五十勸信先四圓八十錢安取保合

▲後場下押

前場昂騰の氣先後場は大阪大新六十圓八十錢の下押しを入れて氣配悪く賣買共に一層見送り狀態となり場面閑散を呈し不氣乘の裡に大新は六十一圓二十錢、仁取九十九圓三十錢仁新三十一圓ドタ京取は當三十圓六十錢先三十圓六十錢と一齊に下押しを告げ安取は出來ず不勢に大引した

長期　▲京取當二十錢安先二十錢安安取當十一圓三十錢

短期　▲大新八十錢安仁取四十錢安仁新七十錢安安取出來ず

一部の對抗戰

矢張此邊の小相場

一昨後場引締り模樣に大引を告げ引跡大阪大新六十圓八十錢の低落を入れたので日曜中の内氣配は兎角軟調を免がれなかつたが今朝は大新六十二圓ドタ鐘新二百十八圓の昂騰を入れて京取當物は三十一圓ドタ先物は〇九十錢の高値に進み大新も六十二圓ドタと小高く打止めたが仁取親は値嵩の高い關係から賣物絶へず遂に百圓大關門を割つて九十九圓七十錢と暴落し諸株區々の成行を呈した何是震災前の引締り模樣の當時でさへ金融詰りは一般の懸念あつたのだから震災相場が一巡し人氣の安定した今日値頃が如何に安いと雖も此上の伸力は丈が知れたものであるとの見解もあり今朝の高値にも人氣は添はず買方主力たる新田の態度も

仁取關門を割る

仁取親株は諸株の昂騰に逆行し單り百圓大關門割れの慘落を演じた道は云ふ迄もなく値嵩の高い關係もあり割高觀の賣物が絶へないのと一面其の値嵩の高い所から金融上の關係で賣られる傾向があり商内週のために遂に百圓關門を割るに至つたものと見られるのである既に決算期も迫り採算も稍つて居るが金融詰りに依る賣物は今後と雖も尚ほ現はれ易い現下金融界の狀態であるから既に關門割の上はまだ下値があるだらうとの見方が一部の仕手に依つて觀測が多い

京取喰合減少

京取株は今朝金秀筋より當先に亘り約千二百餘の受株をしたので十七日前場現在の取組高は當二千十枚先二千七十枚に減少し提供株も百當五百枚、先六十枚に減少した

逆日歩續く

大新は今十七日も内地送金不可能の爲め千十百九十枚の株不足となり安取も京信の借株不能の爲め四百三十枚の株不足となり何れも逆日歩を續けた

算定　仁取百圓、仁新三十二圓安取十四圓、大新六十二圓

日歩　仁取四十五錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取逆十錢、大新逆五十五錢

出來高　▲長期三千六十枚累計二十三万七千十一枚▲短期二千十枚累計十六万五千三百二十枚

諸株喰合尻

▲京取當取組高當二千十枚提供五

十七日前場現在

現代は灰色の展合がありて單に一部の仕手に依つて賣るなら買ふと云ふ狀態で一般的には見送りされて居る云はば今朝の高値も甚だ心細き限りがあつたと共に大新高は今後に於ける日本唯一の物資供給地で商品界の活況も將來の繁榮も期待出來る譯であるから大新の買り高めす小も不自然ではないが京取其他の諸株に至つてはかゝる買ふべき事情も理由もなく單に値頃觀から買はれるに過ぎない金融關係は前記の如く一層硬塞せられ一般に警戒されるにして人氣が之れに付くか否かも疑問であり只仕手關係に於て賣方に有力なる所があるのが強味と云へば強味で大勢觀からは矢張り軟調を免がれない併し是れ迄突込んだ相場を之れから賣餘地がどれだけあるかゞ疑問とせられて居る要するに相場は目先一部の仕手に依つて商抗戰が演ぜられて居る丈で一般的にけまだ賣られもせず買はれもせないのであるから此上昂げて大した事なく押しても深値はなき小相場を繰返すに過ぎなからうとの觀測が多い

現株中値出來値（十七日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三〇・三〇	三〇・八〇	三〇・三〇	三〇・三〇
京取	引	三〇・八〇	三〇・八〇	三〇・六〇	三〇・六〇
仁取	寄	一〇〇・〇〇	…	一〇〇・〇〇	…
仁取	引	…	…	…	…
同新	寄	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
同新	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	…	…	…	…
鮮銀	引	八・五〇	…	八・五〇	…
同新	寄	…	…	…	…
同新	引	…	…	…	…
殖銀	寄	四八・〇〇	…	四八・〇〇	…
殖銀	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
同新	引	一〇・五〇	…	一一・五〇	…
實銀	寄	…	…	…	…
實銀	引	四二・〇〇	…	四一・〇〇	…
商銀	寄	…	…	…	…
商銀	引	三〇・〇〇	…	三〇・〇〇	…
同新	寄	…	…	…	…
同新	引	二九・五〇	…	二九・五〇	…
漢銀	寄	…	…	…	…
漢銀	引	九・〇〇	…	九・〇〇	…
同新	寄	…	…	…	…
同新	引	三七・〇〇	…	三七・〇〇	…
韓銀	寄	…	…	…	…
韓銀	引	四六・五〇	…	四六・五〇	…
東拓	寄	…	…	…	…
東拓	引	二三・〇〇	…	二三・〇〇	…
同新	寄	…	…	…	…
同新	引	…	…	…	…

銘柄		前場 當限	後場 當限
鮮土	寄	二〇・〇〇	二〇・〇〇
鮮土	引	…	…
朝紡	寄	九・三〇	九・三〇
朝紡	引	…	…
滿紡	寄	四・五〇	四・五〇
滿紡	引	…	…
毛織	寄	五二・〇〇	五二・〇〇
毛織	引	…	…
京電	寄	三五・五〇	三五・五〇
京電	引	…	…
同新	寄	二一・六〇	二一・六〇
同新	引	…	…
興電	寄	…	…
興電	引	…	…
釜瓦	寄	一九・三〇	一九・三〇
釜瓦	引	…	…
朝郵	寄	…	…
朝郵	引	…	…
殖鐵	寄	…	…
殖鐵	引	…	…
中鐵	寄	…	…
中鐵	引	…	…
同新	寄	…	…
同新	引	…	…
圖們	寄	…	…
圖們	引	…	…
京仁	寄	…	…
京仁	引	…	…
南滿	寄	八・〇〇	八・〇〇
南滿	引	…	…
金剛	寄	三・〇〇	三・〇〇
金剛	引	…	…
朝鮮	寄	…	…
朝鮮	引	…	…
鐵滿	寄	…	…
鐵滿	引	…	…
同新	寄	…	…
同新	引	…	…
東亞	寄	九・五〇	九・五〇
東亞	引	…	…

銘柄		寄付	大引
新同	寄	一・〇〇	一・〇〇
火災	寄	…	…
現株	寄	…	…
信託	寄	四・五〇	四・五〇
勸信	寄	四・五〇	五・〇〇
信用	寄	七・〇〇	…
殺信	寄	八・〇〇	八・〇〇
安取	寄	…	…
奉信	寄	二・五〇	二・五〇
大信	寄	…	…
新大	寄	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	六二・〇〇	六一・二〇	六二・一〇	六一・二〇
大新 後	六一・二〇	六一・二〇	…	…
仁取 前	九九・八〇	九九・三〇	…	…
仁取 後	九九・三〇	九九・三〇	…	…
取新 前	三一・三〇	三一・〇〇	…	…
取新 後	三一・〇〇	…	…	…
同新 前	…	…	…	…
紡新 前	…	…	…	…
朝新 後	…	…	…	…
中新 前	…	…	…	…
拓新 後	…	…	…	…
新新 前	一四・〇〇	一四・一〇	…	…
安取 後	…	…	…	…

株式　大阪長期取引

仁川 ㊥ 鳥居仲買店 電話 六三六番

銘柄	十七日前場寄付	十五日後場大引
大株	八五・八〇	八五・一〇
同新	六三・四〇	六一・〇〇
郵船	八二・九〇	八三・〇〇
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二五〇・二〇	二四七・二〇
同新	二三二・五〇	二二九・六〇
東紡	一〇八・一〇	一〇七・八〇
日糖	八九・四〇	八九・五〇

銘柄	十七日前場大引	十七日後場寄付
大株	八五・九〇	八五・〇〇
同新	六三・一〇	六二・一〇
郵船	八二・九〇	八二・五〇
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二五〇・二〇	二四八・七〇
同新	二三二・四〇	二二九・六〇
東紡	一〇八・五〇	一〇七・九〇
日糖	八九・二〇	八六・九〇

▲同先取組高一千七十枚提供百六十枚▲仁取取組高千五十枚代引五百三十枚▲仁新取組高千三百六十枚代引五百枚▲安取取組高三千二百八十枚不足四百三十枚▲大新取組高二千六百四十枚不足千七百九十枚供給三百四十枚川崎百八十枚定岡五百八十枚中村四百八十枚林下二百三十枚岡百四十枚買方田中二百十枚新田千七百九十枚定岡二百枚市川二百五十枚鳥百二十枚

大阪短期取引

銘柄	十七日前場寄付	十七日後場大引
大新	六二・〇〇	六一・四〇
鐘新	二一八・〇〇	二一八・五〇
天取	…	…

銘柄	十七日後場寄付	大引
大新	六〇・八〇	六一・五〇
鐘新	二一七・五〇	二一七・四〇
天取	…	…

安東株式

	十五日後場寄付	大引
安取 當	一六・四〇	一六・八〇
安取 先	一六・六〇	一六・八〇

	十七日前場寄付	大引
安取 當	一四・五〇	一四・四〇
安取 先	一四・六〇	一四・七〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇十五日後場 當限	一・二九七	一・二九八
先限	一・三〇五	一・三〇七
〇十七日前場 當限	一・二八二	一・二七九
先限	一・二九八	一・二八九

米況（十七日）

前場不勢

日曜前日は阪地の天災後戻も手堅調されて二十三圓七十五錢と手堅く打止め引跡鳥坂方面の暴風雨被害を傳へて更に硬化の模樣であつたが今朝大阪五十一丁安の二十七圓九十錢と案外相違の入報に忽ち人氣一變して當中出來ず大阪強十圓三十九錢と三十六丁安に寄付一錢の不勢に先二十錢より十五錢に押す

▲第二節　當中出來ず大阪四十錢と更に押付けしも押目は地場主力筋の買進みと小口賣方の手詰め急ぎにて三十三錢と挽返して引

▲第三節　當中出來ず先三十五錢より賣物薄に四十五錢と締りて引

▲第四節　當中出來ず先四十四錢より九錢と締り歩派の賣直しに三錢と押し入錢と持合ひに引

▲第五節　當中出來ず大阪跡七十五錢の高移りに先四十九錢より六十二錢と締り五十九錢と手堅く引

▲第六節　當中出來ず先六十二錢より八錢と締りしも戻りは小口の賣直し多く五十八錢と押して引

▲第七節　當中出來ず大阪止め七十六錢の移りに先二十三圓五十錢と大引

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ㋑ 今村覺次郎 電話 長三三七番 三六八番

強氣の皮肉觀

内地は到所に暴風雨の被害があるにも拘はらず今朝大阪が皮肉にも不勢を辿つたのは畢竟吹値賣の旺盛な爲めで市場の人氣は益賣に偏して來た爲だが果して之れ以上の高値は望み難いかどうか賣方の綱みとぜる暴風雨が襲來しても阪地が平調子だとすると假令作柄が良かれ悪かれ日々新米氣分が濃厚となつて行く今日で一概にはいへないが肝心の正米が依然強硬を維持して居る事から推すと阪地の在來米も非常な品薄を告げて居る際でもあり買安の當中へ採算筋の買物が現れる事は必然で若し此邊中が受米の腰を損へた場合は中と急賣りに等しい此の相場がどうなるかは分り切つた事である故に十一限と云へば只新米の氣分が濃厚な丈けで其の實受渡には新米が出ないのであるから强氣も鈍り買宿能で暴落を揮ひ過ぎると期近採迫に至つて自分の細で首を締める事にならぬとも限らぬと皮肉な觀察を下して居る向もあつた

前場不勢

	十七日前場	十七日後場
寄付	二三・三九	二三・三〇
止値	二三・五〇	二三・〇九
高値	二三・六八	二三・三〇
安値	二三・一五	二三・〇〇
○前場公定値		後場公定値
一節	二三・二八	二三・一三
二節	二三・四一	二三・二三
三節	二三・四七	二三・二八
四節	二三・五九	二三・二八
五節	二三・五九	二三・一九
六節	二三・六二	二三・一九
七節	二三・五〇	二三・〇九
総賣 入 當中 先	二三・〇〇	
総買 當中 先	二三・六〇	
取組高 當中先	二万八千二百石	
出來高	十一萬九千八百石	
累計	一六八三一九〇〇石	

後場不勢

▲第一節　當中出來ず先二十三圓三十錢と二十丁安に寄附

▲第二節　當中出來ず大阪二節六圓暴落れの移りを入れて先十九錢より二十二錢と續付三圓丁度と叩かれ十九錢と返して引

▲三節　當中出來ず先十五錢と不勢に始め更に四錢と押したるも跡大阪の引返し強に三十錢と跳ね二十七錢と引

▲第四節　當中出來ず先二十九錢より二十五錢引

▲第五節　當中出來ず先十五錢と始め賣先寄方の手詰めに二十八錢と小戻しも大阪六圓七十錢の安値に十二錢と押し十五錢引

▲第六節　當中出來ず大阪止め五十一錢の暴落を移せしも押目買の旺盛に三圓〇九錢と手堅く大引

米界餘閒

去十五日九州から四國を通過して日本海に出た暴風雨はとう〳〵山陰道の鳥取地方を襲ふて東海道方面までも暴れた模樣である▲同じ天災でも暴風雨と云ふ奴は地震や火事と異り農作物に及ぼす被害の大きい丈米に取つては帝都の震災以上の痛事であるが其れを無關心に阪地が皮肉にも逆に氣崩れを演じた氣を潮ると矢張り米其の物の被害よりは財界の前途や其の他の教材の方が恐ろしいと見ゆる▲平素なれば強氣の腕力と金融が幅を利かす時だが熱に幾れば覺る世の中である▲要は角正米より無茶な不例を叩いて居る相場として此邊二三百丁位ひ上に買進むだとて暴利令に觸れる様な事はあるまいが時の利が賢方がない▲殊に眼前には新米時期を控へて金融の不安はあるし今後に於ける正米崩れも無視する事は出來ないから買方の主力連も障らぬ神に祟りして此の邊暫らく自重するのが安全であらう

京城穀物

米現物

奥地の出廻りに依つて各集散市場の在米は漸次減退の一方にて新穀出廻りまでの供給懸念を夾まれ手持筋は兎角高値見込みに買漁りの風情にて精米筋は大體に見送り方針なる庭淸きロの買進みもありて定期安の移りも何等の感じなきのみか必需小口の買急ぎに相場弁掉つて三四十錢方の引締りを告げ丸チ四等二十八圓九十錢にて出來しこれ以下には賣人なく市況は頗る強硬である

延

内地の風水害によつて休日明けは一般大小上値の豫想なりしが案外にも阪地不勢の移りを入れて氣挫け模樣を呈したるが正米強調の折柄比較的底堅く各限三五十丁安の處で服組まれた

十月末限	二五	二五▲十一月中限二
四一	一五	三五　三〇出來高四百五十石

大豆

不振なから多少買崩しはあるもの〻如く今朝は三四等交りにて十六圓三十錢に出來した

白米

原料は前記の如く引締りが稍に一時暴利に近かき商高維持の後丈けに玆と何れ走せに徐々引弛み今朝は一等米御値三十五圓五十錢より七十錢を唱へ一昨日に比し二三十錢安を先げた

顏觸れが悪い

時筋柄強氣と七ても高値には飛び付かないが押目には地場の主力筋を首めとして一流筋も二流筋も又た可なりに買進んで居る現に先限が廿三圓挨みまで挽けた時なども買い中には正米との採算上持久戰の陣を張つて居る向もあるらしい其れに對抗の賣方は短兵急に定期で儲けたいと云ふマバラ筋が多くどちらかと云へば賣方の方が遙かに顏振れが悪く從つて地場や横檜筋も自然上賣成の傾きである現在では戻り賣りに壓されて相場は伸悩むで居るが何となく反撥性が醸成されて居る様で弱氣味の悪るい感じがすると云ふて居る向もある

阪地は新安値

鳥取方面の大水害を見て逆に皮肉安を演じた阪地は後場更に不勢に傾き寄付七圓二十九錢より二節七圓廢を割り跡各節次第下りとなり大引は遂に六圓五十一錢の崩れを移した

賣買差引殘

	賣方	買方
④	一五〇〇	一九〇〇
㋔	一二〇〇	一二〇〇
川	二〇〇	一〇〇
㋐	九〇〇	一〇〇〇
丸	六〇〇	二四〇〇
喜	一〇〇	六〇〇
ス	二〇〇〇	四〇〇〇
大輪	二〇〇〇	四〇〇〇
丸	一〇〇〇	二〇〇〇
並	一一〇〇	二〇〇〇

釜山正米

期米の不勢移りなるに拘はらず安値には實物乏しきと精米筋の相當實継みもあり結局二十錢安の當良都二十八圓神力二十七圓六十錢座にて三千俵出來

群山正米

延　十月末限二十四圓四十錢より四圓丁度十一月中限二十三圓四十錢より二圓八十錢

大豆　十六圓四十錢見當にて九十俵出來

大邱正米

十月末限二十二圓四九錢より二十入錢十一月中限二十一圓二十錢より二十圓九十八錢

現物二十六圓五十錢九月末限二十三圓八十錢より三圓丁度十一月中限二十二圓六十錢

仁川米豆取引所仲買人 豊仲買店 電話

大阪期米

	十七日前場	十七日後場
當寄	三一・二〇	三一・二〇
止め	三一・四九	三〇・〇八
中寄	三〇・〇四	二九・四〇
止め	二九・九八	二八・二〇
先寄	二九・九〇	二七・二九
止め	二七・九〇	二八・一〇
二節	四〇	六・九〇
三節	四一	七・〇一
四節	六九	六・八九
五節	七五	七一
六節	七五	五一
七節	八五	…
八節	八五	…
九節	八八	…
十節	七六	…

兵庫期米

	十七日前場	十七日後場
寄付	二七・七九	…
止め	二七・〇〇	二五・五九

下關期米

	十七日前場	十七日後場
寄付	止め	寄付 止め
當限	…	…
中限	…	…
先限	三六・八〇	三六・八〇

桑名期米

	十七日前場	十七日後場
寄付	二七・〇四	…
止め	二五・七九	二五・八三

各地期米

〇十五日後場止め

東京	…	大阪	二八・四一
兵庫	二七・四〇	下關	二七・六三
桑名	二七・四五	名古屋	二七・九九
熊本	二七・五一	金澤	二七・七〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片十六分の十一米棉六十五錢高

	〇十七日前場寄付	後場大引
九月限	三一・一〇	三一・二〇
十月限	三一・五〇	三一・五〇
十一月限	三一・一〇	三一・二〇
十二月限	三一・八〇	三一・六〇
一月限	三一・五〇	三一・四〇
二月限	三一・一〇	三一・〇〇
三月限	三一・一〇	三一・二〇

	〇十七日前場寄付	後場大引
九月限	三三・四〇	三三・四〇
十月限	三三・九〇	三三・九〇
十一月限	三三・四〇	三三・四〇
十二月限	三三・二〇	三三・〇〇
一月限	三二・一〇	三二・一〇
二月限	三二・四〇	三二・一〇
三月限	三二・〇〇	三二・〇〇

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長一六〇番 一七〇番

送金小切手紛失廣告
大正十二年八月二十三日發行第三三二號 金參百圓也 特約人據支拂場所 京城朝鮮殖産銀行 右紛失候に付自今無效ト致候ニ付此段廣告候也
九月十六日 株式會社朝鮮殖産銀行 新興山瀬川所

外交員募集
高尚なる家庭必需品販賣 月收 百圓以上
資金 内地人男女年齢二十五才以上 人員 若干名
希望者は御來談あれ
京城黄金町一丁目 カネモ商會 電話本局二〇八番

卸 小賣 紳士用靴 雜種靴 ゴム長靴
カタログ定價表御申越次第進呈
名古屋市中區老松町 電話 同人社靴店

分娩時の障害を除く 安産のために 妊婦胎兒を保護し
ワダカルシューム錠
楢林醫學博士推奨 片瀬醫學博士鑑査
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店
（片瀬博士述說明書進呈）

品質本位ノ ホーコクセメント
京城南大門通五丁目 豊國セメント株式會社出張所 電話本局六四七番

優等清酒 和の松 一升瓶詰
朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場 電話長二二番 振替京城一〇三七番

米穀調製用具
△唐箕 △稻扱 △萬石 △籾摺臼
石油發動機、精米機等在庫
定價表申込次第進呈
京城南大門通 戶田農具株式會社

文化的建築材料之
▲耐火、耐水▼
特許セメント瓦
鐵筋入張瓦
現代式ブロック
セメント煉瓦
▲耐寒、耐久▼
京城府漢江通六番地
特許セメントン瓦製造株式會社
電話龍山二四四番

謹告
精米業各位に急告、時代要求奉仕
品質優秀
在庫豊富
特價提供
忠南大田市外 石粉製造販賣元
朝鮮石粉廠
電話長三四七番
（滿鐵許可運賃低減の特典あり）

驚クベキ特効藥 酸素丸
肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、時の疼痛、慢性淋病、慢性消渇、尿道狹窄、月經痛、衰弱、腰痛、淫婆、不姙症、胃又は腸の病
セード氏病
酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮
振替大連三四三五番

通俗太閤記

二百四十一回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

○此度は城將賢秀が自ら馳走いたすべし、近江殿の鍛へたる矢鏃の鋭ひの程を尾濃の人々に見せ申さん」と云ふ、ソレ賢秀だと柴田の勢は一所に聞える弓勢なれば一人として前に出る者もない、此時に勝六郎勝家馬上に大音揚げ「勝家の將右兵衛賢秀なればとて何程の事やあらん進んで速かに討てッ」と勵しき下知に柴田の同勢又も勇氣を取直し、各々鐵の袖を差翳しワーッと又取詰た、右兵衛太夫更に騒ぐ樣子もなく中差の征矢取り、例の强弓にカッキリ番へ、眼下に敵を見下ろしたが、右『如何に尾張の柴田に聞け、承平の昔相馬の小次郎將門を討つて落した田原藤太秀郷の末たり、先祖に劣らぬ弓術の程を、柴田の輩共に味はせん」とキリ\/と滿月の如く引絞つて、兵ブッツリと切つて放つた矢は、狙ひ違はず飛び來つたが先に立つたる柴田の同勢、騎馬武者の内兜より頤に貫き、尚次ぎに控へたる武者の胸板から又其次ぎの武者の腰より腰に掛けて、一筋の矢を以て三人を田樂刺しにした、實に其弓勢の强いこと、矢頃が早に射立て五十二筋の矢を以て七十餘人、生死は知らぬが東西に射倒した、流石の柴田勝六の同勢も攻め倦んで誰へ進むことも出來ず、佐々成政、蜂屋兵庫、柴田勝六の三將如何にして之を拔くべきか、斯る城兵は僅に三百人すらないが、寄手の一萬餘人は手を出すことが出來ない、時に守山を拔いた木下藤吉郎は佐々内藏助、蜂屋兵庫頭に對面をして戰ひの模樣を尋ねると、要害堅固、敵の弓勢に味方恐怖をなし敵の勇氣は挫けるばかりであるといふ、藤吉郎は其の戰況を細やかに承はつて信長公御本營馬淵寺へ引揚げて參り、藤『只今日野城へ罷り越し戰ひの模樣を熟に承はり罷り越しました、總て此の戰ひは兵を損ぜずに敵を破るを第一といたしまする、殊に右兵衛親子は鬼の勇士なり、只兵を多くすれば迚て落すこと容易ならず、速かに日野城へ使者を向け蒲生親子を說得なし御味方に附け玉へ、其時には君の御爲め非常の利益とも相成りまする武將にて右兵衛太夫賢秀、彼は近頃の强將、一旦我君の御役に立つべきものと承知仕ります」と言上する信長公頷かれ給ひ、信『藤吉郎、汝の申する處、蒲生賢秀は物の役に立つべき者ぢや、併し彼を說くべき者はないであらう』藤『イヤ幸ひにございます、神戸藏人具盛殿は賢秀の妹婿にござりますれば、神戸殿を以て將軍の御使となし、君の御使は誰が然るべき者をお選みになり玉ふて、蒲生を城中へ進め利害を說いたなれば、彼から速かに君の御前へ降參いたすること必定』信『オヽ神戸藏人は彼の妹婿にてありしか、さらば幸ひ藏人を早速遣はさうこれへ」直樣神戸藏人を信長御前へお召しになり信『汝賢秀とは渡の兄弟の間であるとかや、速かに將軍御使ひとして城中へ罷り越し、右兵衛太夫を說得いたし、降服いたさせるやう計らひまするやう』藏『畏れながら藏人罷上いたします、近頃彼とは不快に存じ、遂に往來もいたさず、殊に又下野入道は兎に角、右兵衛太夫に至つては强情にして藏人如きの說きまする事に聽ずれば宜うございますが……」信『イヤ理を盡して申せば賢秀とて必ず共左樣のことあるべからず』藤吉郎進み出で、藤『神戸殿四方に使ひして君命を辱しめず、出來得る限りはお力を盡されるやう』藏『然らば承知いたした』偖て信長公のお使ひは誰かと云ふと、前田孫四郎に進み出で孫『君の御使ひといたし神戸殿と共に日野城へ罷越しませう』

すつぽん御料理　京城旭町一丁目　電話本局二六四〇番

秋冬物　京城明治町　なまえ京呉服店　電話1196　▲秋の訪れ……朝夕冷氣ゆゑ衣類のお誂とお手入は今の内……新着品や新見本が揃ました

人參エキス　純參精　京畿道黄金町三丁目（交番側）　佐野高麗人參製造所　電話六七六番　振替京城四二三六

天下一品　京染　京城本町三　ゑにや

仁川山手町二丁目　能治齒科醫院　電話三五〇番

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル　マラリア特効丸　販賣店各地藥店ニアリ　龍山元町二ノ八八　本舗　林藥房

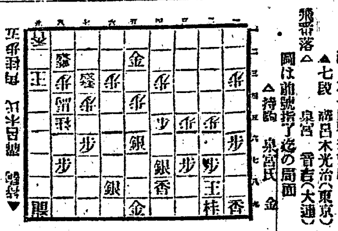
將棋新手合（六）

於大連市松山台ラジウム温泉　講昌木七段歡迎會席上

▲七段　講昌木光治（東京）
飛香落△　泉宮　晋吉（大連）

圖は前號指了迄の局面

△持駒　泉宮氏　金



五手目迄　木七段▼

△八三成銀▲同馬△同成桂▲同玉△六六角▲七五歩（ワ）△九九角▲同香ナル△六三飛▲七三金△六二飛ナル▲二六歩（カ）△同歩▲二七歩△同玉▲二五歩△九四歩▲九二歩△八六歩△二八玉▲九五角△八五歩▲二七歩ナル△同玉▲六八角ナル△同龍▲四九角打△三八金▲二六歩（以下次號）

講昌木七段講評

▲（ワ）七五歩は大に惡し九四龍と引く方切れ形となるべし、

▲（カ）二六歩は少し無理なり九七桂となり、入玉手段を講ずる處なり

九月十九日（陰暦八月九日）

▲八白▲暗劍▲壬寅▲水曜▲乙未▲佛滅▲閉▲壁宿

▼八白▲迂濶に事を構へ間違ひを生じ易い日也自重肝腎乾と東が吉
▼九紫▲持て餘した問題も譯なく解決する日進む程有利南と北が吉
▼一白▲念には念を入れ進まないと思はぬ損をする巽と南と北が吉
▼二黒▲何事も隠蔽にはかとるが大利は望まれぬ日乾と東と巽が吉
▼三碧▲位許り高くて足元の危さを感ずるの日なり西と乾と壬が吉
▼四緑▲內輪に行ひ利進み過ぎては損也散財に注意西と乾と癸が吉
▼五黄▲穏かな日正いことはどし\/と行ひ上首尾乾と東と巽が吉
▼六白▲目上の人の周旋を得出世の緒に就く吉日巽と壬と癸が吉
▼七赤▲焦慮つては事を大誤じる大口の取引は見合東と壬と癸が吉

關釜連絡船

釜山發　午前十時　午後九時三十分

十八日　朝、昌慶丸　夜、景福丸
十九日　朝、德壽丸　夜、昌慶丸
二十日　朝、景福丸　夜、德壽丸

資本金參千萬圓

株式會社　朝鮮殖産銀行　京城府南大門通二丁目

年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並府邑面組合金業務を取扱申候

電話長一一四五番・二四〇番・六二九〇番　營業振替貯金口座京城四〇一三九番

頭取　有賀光豐

支店及派出所

京畿道　仁川、水原、開城
忠淸北道　淸州、忠州、鳥致院
忠淸南道　公州、大田、論山、江景
全羅北道　全州、群山、井邑、金堤、南原、裡里
全羅南道　光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、榮山浦、濟州島
慶尙北道　大邱、浦項、金泉、尙州
慶尙南道　晋州、馬山、統營
黃海道　海州、沙里院、新幕、載寧
平安南道　平壤、鎭南浦、安州
平安北道　新義州、博川、宣川、江界
江原道　春川、原州、江陵
咸鏡南道　元山、咸興、北靑
咸鏡北道　淸津、羅南、城津、雄基、會寧

右の外內地、朝鮮、支那各地に爲替取引先有之候
●資金を活るには當行の「殖産積金」に御加入なさい。
●そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利なる貯金の御融通も致します

親切　藥　勉強　釜山辨天町　藤田藥舖　電話長八一番

京城長谷川町（鮮銀横）　備前屋旅館　鐵冷泉　電話本局一五四一・一四六一番

大田監獄調製學生服販賣開始　學生靴　學生鞄　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候　製造販賣　京釜線大田春日町一　合資會社　朝鮮革具　長電話一七二番　振替京城九八〇七番

鞄―靴―洋服

資本金五千萬圓　積立金參千七百五拾萬圓　電話本局（長一〇一・長一〇五・二八八五・二五八一番（來客用））　振替貯金京城一一一番　京城府南大門通二丁目九番地　株式會社第一銀行京城支店　支配人　永非啓

醫學化學諸器械一式　藥種賣藥卸商　Ⓚ　仁川本町　北島藥店　電話三四・振替京城六七番　京城本町永樂町角　北島藥店京城支店　電話七六番

勿驚　タッタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑

チエヤー

（本劑適應症）▲偏頭痛　▲腦病性頭痛　▲船暈性頭痛　▲逆上頭痛　▲神經性頭痛　▲ヒステリー性頭痛　▲貧血性頭痛　▲感冒性頭痛　▲酩酊後の頭痛　▲子宮病性頭痛

本劑は

▲腦病者▲神經衰弱病者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし

▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舖　大連市伊勢町　藥種貿易商　合資會社　松內楠陽堂

特約店　京城本町　木村藥店

到る處の藥舖にあり

藥　勉強第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速　釜山辨天町一丁目　合資會社　大黒南海堂　電話長四〇五・三七一　振替京城四五六

肺病患者は發熱、疲勞を避けよ

一　肺病には体温を上昇させては不可ません。体温の上昇は病勢を更に昂進させるからです、体温上昇の行動は絕對に避けなくてはなりません。

二　病勢增進の十中の八九は過度の運動即ち疲勞が與つて力があります、結核患者の主なる死亡の原因は大低この過勞から來て居るのです。

三　肺病患者に特に必要なるは不潔なる空氣を避け、務めて安靜を保ち、滋養食物を執り、煩悶を避け、而して服藥として、ホシアンチツベルケンを用ひ給ふべし。

四　之れ以上の肺患治療法はないのであります。

五　潤澤なる資財を擁する富者は高名なる國手の來診を乞ひ或は轉地に或は入院に万金を惜しまないかも知れませんが、一般人士には殆んど不可能の事であります。

六　ホシアンチツベルケンは東洋第一の星製藥が最も深き自信の下に賣出せる有名なる肺病藥にして其効果の如何に顯著なるかは一度服用した方から聞いて頂きたいのであります。

定價　一圓五拾錢　參圓　五圓五拾錢

資本金二千萬圓　星製藥株式會社　東京京橋

ホシアンチツベルケン

健胃　強肺　資誠堂製　山田正路丸（ヤマダセイロガン）　發賣元大連　東昌洋行

コレラ、セキリ、チブス等ノ惡疫豫防藥

日露戰爭ニ征露丸ノ名ニ依リ知ラレタル胃腸病ノ特效藥ナリ消化力殺菌力強大ナレバ無病ノ人モ常ニ之ヲ服セバ胃腸ヲ健全ニシ流行傳染病ヲ豫防ス

北鮮代理店、京城本町木村藥店、南鮮代理店釜山辨天町大黒南海堂、北鮮代理店仁川北島藥店　尙鮮內到ル所ノ著名藥店ニテ販賣致シマス

最上醬油　龍　味もにほひも　德用な　日本一　醸造元仁川港　日本醬油株式會社

佛國義金百二十萬法

…は長さ五百呎であるが同會社は右臨時入船を差宿り桑港、日本、支那、比律賓、布哇廻り航路の船脚に運輸した

大せん街を求めて居る十三隻の米國汽船は救濟品を滿載して大平洋沿岸の諸港を出…

國軍艦十一隻日本十隻米國八隻佛國八隻を以つて組織する事となり第一期の警備司令官は日本艦隊司令官が就任すると…

宜陽丸事件は

…して取調の調査をしも外ゐる又支那側で交渉長は事實の調査を…てゐる一部の消息通は此の問題は地方的問題として解決さるゝであら…